Plan for
Fulfilled Growth

2024年度決算 投資家説明会

2025年5月16日

SMBC 三井住友フィナンシャルグループ

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

本資料には、当社グループの財政状態および経営成績に関する当社グループおよびグループ各社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれております。多くの場合、この記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績に影響を与えうるリスクや不確実性としては、以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、保有する有価証券の時価の下落、不良債権残高および与信関係費用の増加、当社グループの国内外におけるビジネス戦略が奏功しないリスク、提携・出資・買収および買収後の経営統合が奏功しないリスク等です。こうしたリスクおよび不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社グループは、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。当社グループの財政状態および経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F等の米国開示書類、 当社グループが公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものをご参照ください。

為替レート（月末TTM）

	24/3末	25/3末
1ドル	151.33円	149.53円
1ユーロ	163.24円	162.05円

為替レート（期中平均レート）

1ドル	145.31円	152.57円
1ユーロ	157.72円	163.65円

本資料における計数、表記の定義

SMFG	三井住友フィナンシャルグループ（持株会社）
SMBC	三井住友銀行
SMBC信託	SMBC信託銀行
SMFL	三井住友ファイナンス＆リース
SMBC日興	SMBC日興証券
SMCC	三井住友カード
SMBCCF	SMBCコンシューマーファイナンス
三井住友DS	三井住友DSアセットマネジメント
SMBCAC	SMBC Aviation Capital
SMICC	SMFG India Credit Company
主要現地法人	SMBCバンクインターナショナル、SMBCバンクEU、三井住友銀行（中国）
連結	三井住友フィナンシャルグループ連結
BC単体	三井住友銀行単体
経費（BC単体）	臨時処理分を除く
業務純益	一般貸倒引当金繰入前
親会社株主純利益	親会社株主に帰属する当期純利益
リテール事業部門（RT）	国内の個人向けビジネス
ホールセール事業部門（WS）	国内の法人向けビジネス
グローバル事業部門（GB）	海外ビジネス
市場事業部門（GM）	市場関連ビジネス

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

アジェンダ

Ⅰ 2024年度決算 4

Ⅱ 企業価値向上に向けた成長戦略 27

Ⅲ 成長を支える資本政策 48

Appendix 56

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

2024年度決算

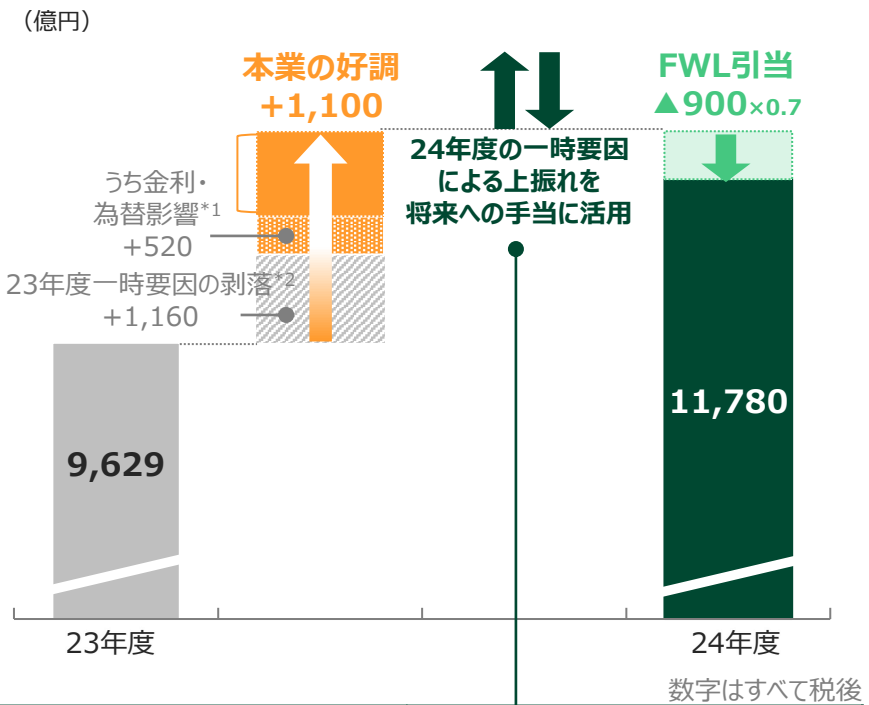
2024年度業績

Plan for Fulfilled Growth

本業の好調が継続し、一時的な利益の上振れを将来への手当に活用した上でも、過去最高益を大幅に更新
米国の関税措置を端緒とする景気後退リスクに備え、900億円のフォワードルッキング（FWL）引当も実施

（億円）	24年度 実績	前年比	目標比
連結粗利益	41,267	+3,879	–
営業経費 (経費率)	▲24,020 (58.2%)	▲1,514	–
連結業務純益	**17,193**	**+1,591**	**+993**
与信関係費用	▲3,445	▲705	▲845
株式等損益	5,098	+2,600	–
経常利益	17,195	+2,534	+95
親会社株主純利益	**11,780**	**+2,150**	**+180**
東証ROE	**8.0%**	**+1.0%**	–

親会社株主純利益の増減内訳



一時的な上振れ（+2,800）		将来への手当（▲2,800）	
株式売却益	+1,450	過払債務引当	▲1,100
市場事業部門	+900	低採算アセット売却	▲350
SMBCAC保険金	+450	ベトナム減損	▲1,350

*1 円金利+630、FF金利▲60、為替▲50
*2 FE Credit減損+460、SMBCAC保険金▲370、米国貨車リース事業売却損+820、FWL引当+250

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

米国関税影響等を踏まえた計画の見直し

Plan for Fulfilled Growth

米国の関税措置を端緒とした事業環境の変化を踏まえて経済前提を見直し、
25年度の業務純益・ボトムライン利益ともに、▲1,000億円程度のマイナス影響を織り込んで目標を設定

経済前提の見直し

		24年度	25年度	
		実績	当初想定	見直し後
GDP成長率*1	世界	3.3%	3.2%	2.7%
	日本	0.8%	1.1%	0.4%
金利	政策金利	0.5%	0.5%	0.5%
	JGB10年	0.77 -1.59%	1.5%	1.3%
	FF金利	4.5%	4.0%	4.0%
株価	日経平均	31,156 -42,427円	41,000円	37,000円
為替	ドル/円	140- 162円	145円	140円

24年度

与信関連費用 ▲900億円

FWL引当　関税影響・海外金利等

25年度

業務純益 ▲1,000億円程度

		（税後）
円高・長期金利低下		▲275
資産運用ビジネス	時価下落・投資心理の悪化	▲375
国内法人ビジネス	コーポレートアクションの手控え	
マルチフランチャイズ	アジアの景気減速	

ボトムライン利益 ▲1,000億円程度

株式等損益	▲350

*1 IMF・内閣府統計等を基に日本総合研究所作成（日本の24年度は日本総合研究所の予想。世界は暦年ベース）

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

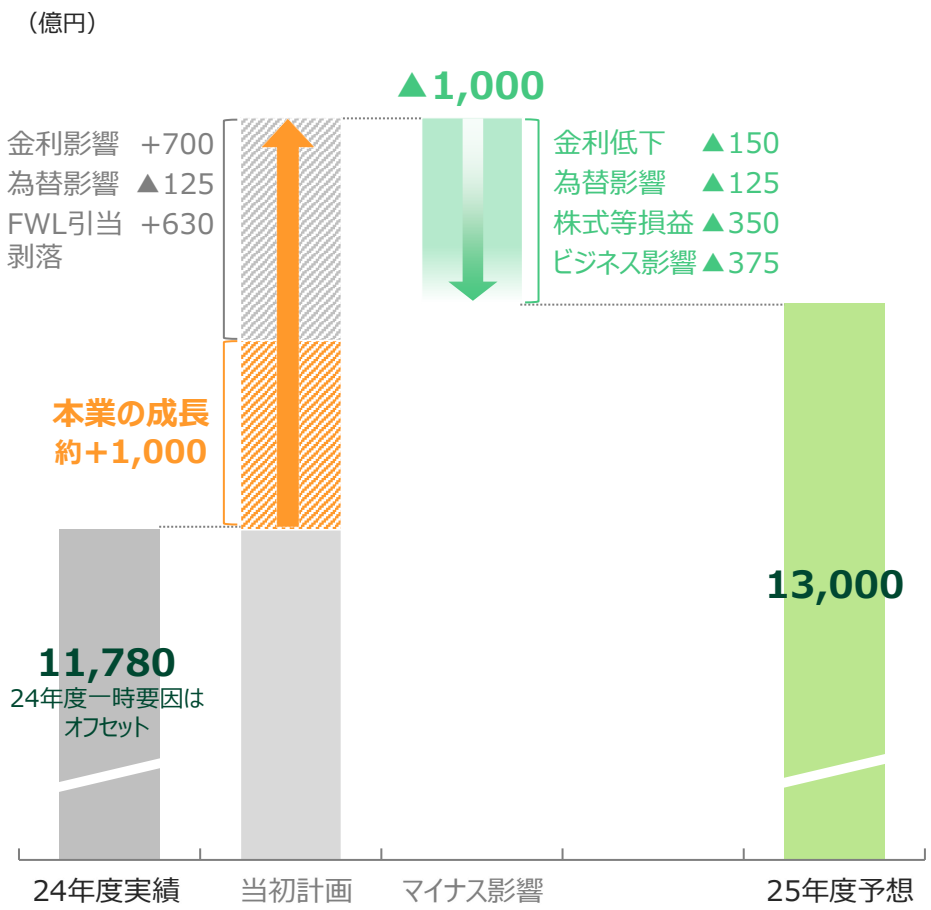
2025年度業績目標

Plan for Fulfilled Growth

25年度もさらなる利益成長を想定するも、足元の環境変化や景気後退リスクを踏まえた計画を設定
厳しい環境下ではあるものの、前年比10%超の増益を目指す

（億円）	24年度実績	25年度目標	前年比
連結業務純益	17,193	18,500	+1,307
与信関係費用	▲3,445	▲3,000	△445
経常利益	17,195	18,000	+805
親会社株主純利益	11,780	13,000	+1,220

親会社株主純利益の増減内訳



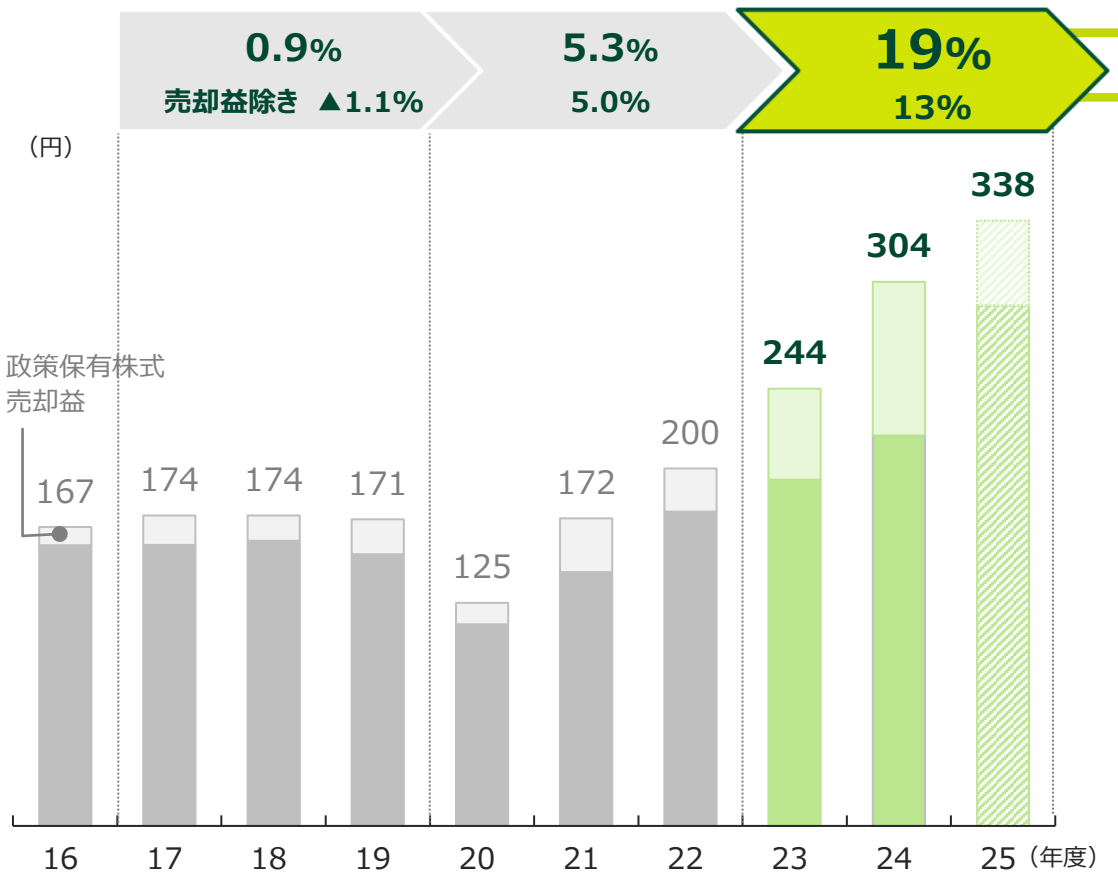
Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

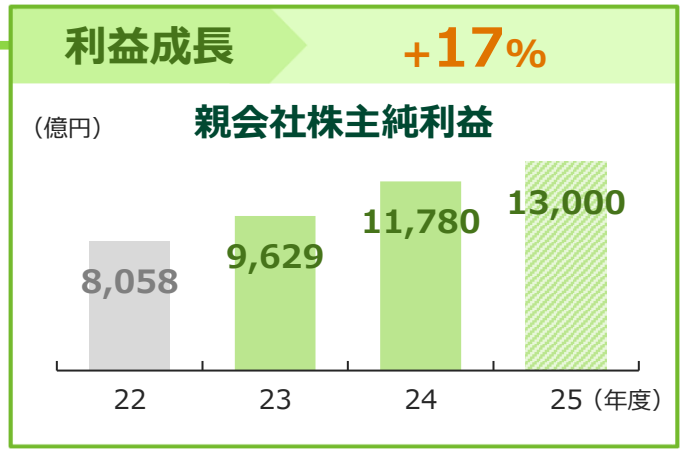
利益成長と自己株取得を通じた着実なEPS成長

Plan for Fulfilled Growth

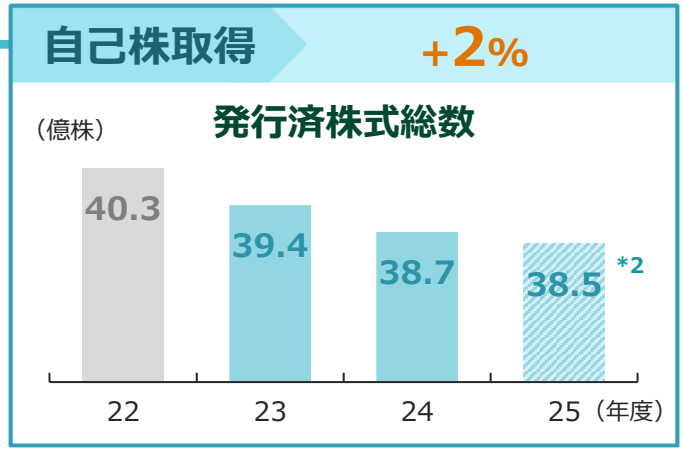
力強い利益成長と機動的な自己株取得により、今中計では過去実績を大幅に上回るEPS成長を実現

EPS*1の成長率（年率換算）





＋



*1 24/10に実施した株式分割（3分割）を遡求反映し、期末時点の発行済株式総数にて算出
*2 足元の株価水準を基に、1,000億円の自己株式取得実施および消却後の発行済株式数を算出

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

損益の概要

Plan for Fulfilled Growth

	（億円）	24年度	前年比	目標比
1	連結粗利益	41,267	+3,879	
2	営業経費 （経費率）	▲24,020 58.2%	▲1,514 △2.0%	
3	持分法投資損益	▲ 55	▲775	
4	連結業務純益	17,193	+1,591	+ 993
5	与信関係費用	▲3,445	▲705	▲845
6	株式等損益	5,098	+2,600	
7	その他	▲1,651	▲952	
8	経常利益	17,195	+2,534	+95
9	特別損益	▲195	+1,042	
10	税コスト	▲5,131	▲1,394	
11	親会社株主純利益	11,780	+2,150	+180
12	東証基準ROE	8.0%	+1.0%	
13	株主資本ROE	10.8%	+1.6%	

- **連結粗利益**　（為替影響*1:+410）
  国内外における預貸金収益の増加に加え、
  資産運用・決済ファイナンスビジネスの好調、
  国内ホールセールビジネスの手数料収入増加等により
  低採算アセットの売却損（▲560）を計上するも増益
- **営業経費**　（為替影響*1:▲190）
  インフレ影響（▲480）はあるも、
  適切な経費コントロールの結果、経費率は大幅に改善
- **持分法投資損益**　（為替影響*1:±0）
  SMBCACにおける保険金受領（450）があった一方、
  ベトナムVPBank・FE Creditの減損（▲1,350）により減少
- **与信関係費用**
  米国の関税政策を端緒とする景気後退リスクに備えて
  FWL引当（▲900）を計上したことに加えて、
  OTO/SOF連結化等に伴い海外銀行現法でも増加
- **株式等損益**
  政策保有株式の削減加速によって売却益が増加
  （4,850、YoY+2,050）
- **その他**
  過払債務に対する抜本的処理*2として、
  利息返還損失引当金を一括計上（▲1,400、YoY▲1,200）
- **特別損益**
  23年度に計上した貨車リース事業売却損の剥落（+1,080）

*1 BC海外支店PL（取引日レート）・海外現法PL（期末日レート）等の為替変動影響
*2 4QにSMCCで▲400を計上

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

（参考）主要グループ会社の業績

Plan for Fulfilled Growth

SMBC

	（億円）	24年度	前年比	目標比
1	**業務粗利益**	22,566	+3,714	
2	うち資金利益	16,513	+4,853	
3	うち投資信託解約損益	840	+632	
4	国内	8,479	+2,387	
5	海外	8,034	+2,466	
6	うち役務取引等利益	5,458	+161	
7	国内	2,518	+33	
8	海外	2,940	+128	
9	うち特定取引利益+その他業務利益	560	▲1,305	
10	うち国債等債券損益	▲552	▲97	
11	**経費**	▲10,722	▲883	
12	**業務純益**	11,844	+2,831	+1,644
13	**与信関係費用**	▲1,508	▲545	▲1,058
14	**株式等損益**	4,861	+2,502	
15	**その他臨時損益**	▲316	▲311	
16	**当期純利益**	10,686	+3,059	+286

大口の子会社配当
(+1,450)
⇒連結消去

SMBC以外の主要グループ会社

（左：24年度実績、右：前年比）

（億円）	SMBC日興 *1		SMCC *2			
業務粗利益	5,206	+487	8,184	+181		
経費	▲4,353	▲341	▲5,690	▲132	(特殊要因除き) *3	
業務純益	853	+146	1,828	▲65	2,420	+67
当期純利益	727	+151	▲643	▲854	759	+87

(持分法適用)

	SMBC信託		三井住友DS *4 50%		SMFL *5 50%	
業務粗利益	722	▲6	497	+73	3,059	+142
経費	▲426	▲19	▲363	▲31	▲1,403	▲128
業務純益	296	▲25	134	+42	1,777	+48
当期純利益	223	▲35	58	+15	1,339	+55

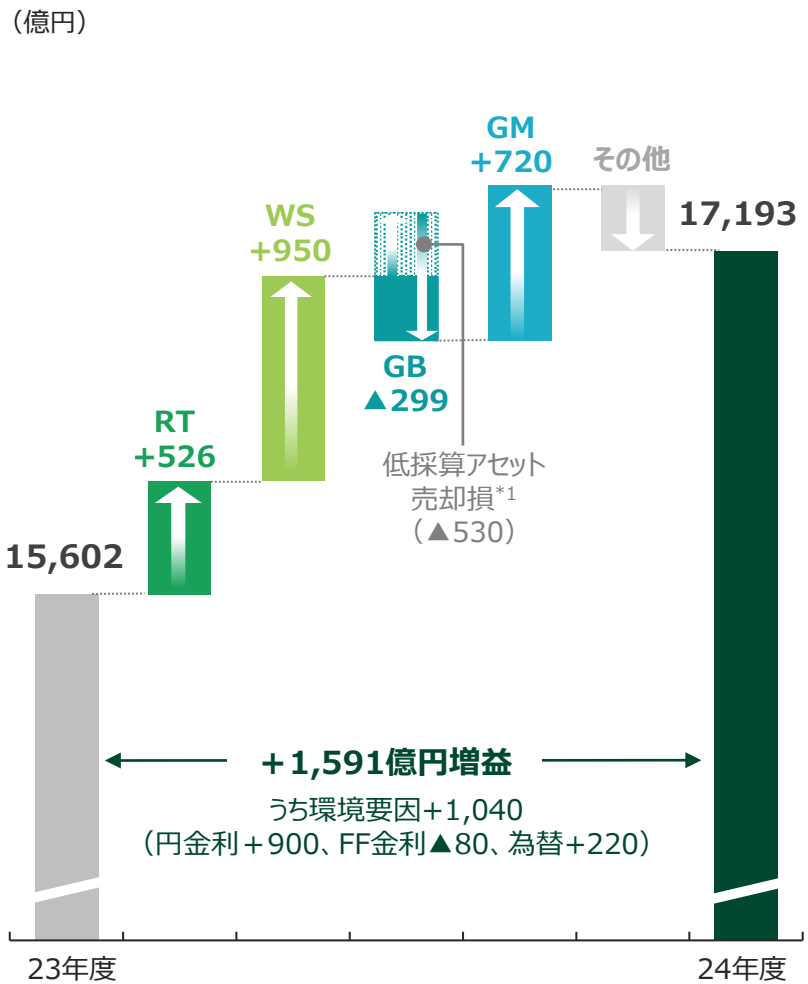
*1 SMBC日興アメリカおよびSMBC Capital Marketsの利益を含む内部管理ベース　*2 SMBCCFの計数を含む
*3 FE Creditののれん減損、過払債務の抜本的処理影響、SMBCFSとの合併に係る抱合せ株式消滅差益を除いた数字
*4 SMBCグローバル・インベストメント＆コンサルティングの計数を含む　*5 内部管理ベース

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

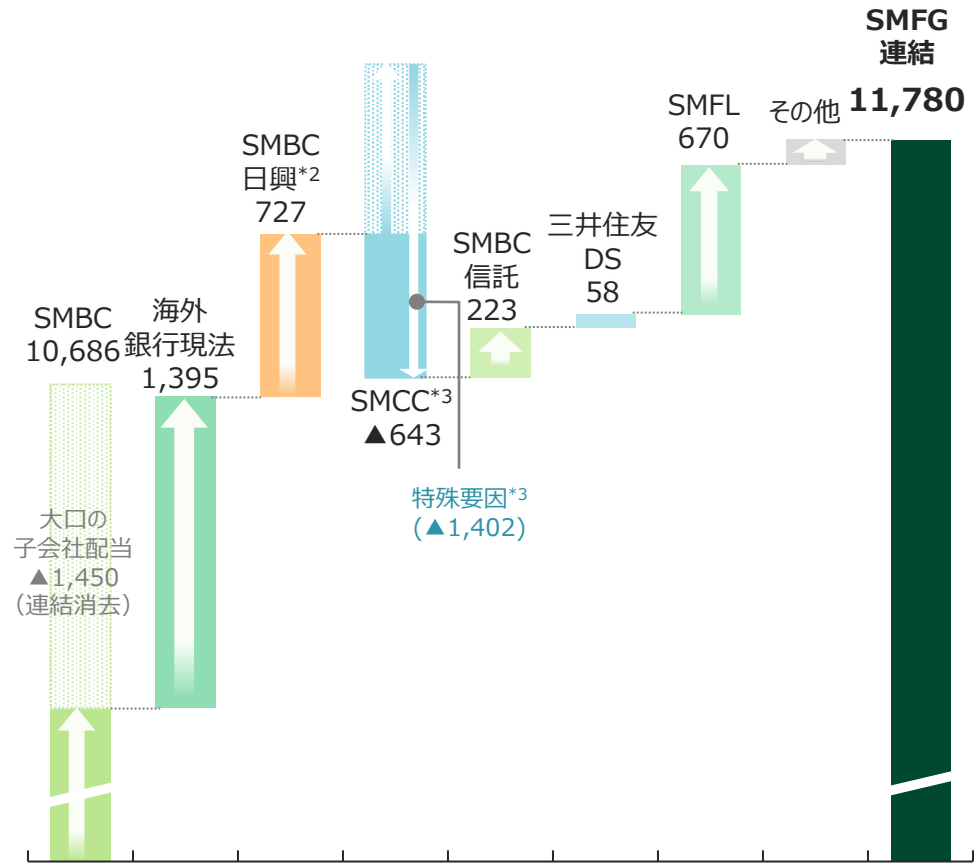
連結業務純益／親会社株主純利益の内訳

Plan for Fulfilled Growth

連結業務純益（前年比）



親会社株主純利益（エンティティ別）



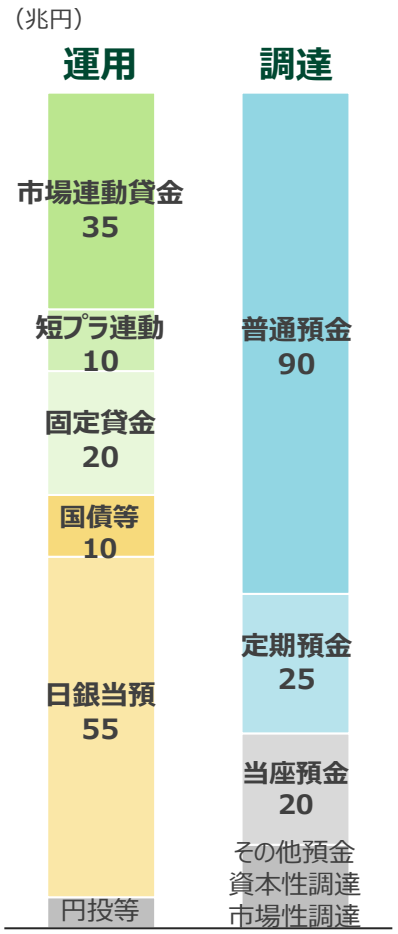
*1 財務会計上▲560億円から為替影響を除いた▲530億円をGB事業部門に賦課
*2 SMBC日興アメリカおよびSMBC Capital Marketsの利益を含む内部管理ベース
*3 SMBCCFの計数を含む（FE Creditののれん減損、過払債務の抜本的処理影響、SMBCFSとの合併に係る抱合せ株式消滅差益を除けば759億円）

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

円金利上昇影響

25年度の金利上昇影響は、足元の長期金利低下の影響を受けて、前年度比+900億円

円貨B/S 150兆円*1

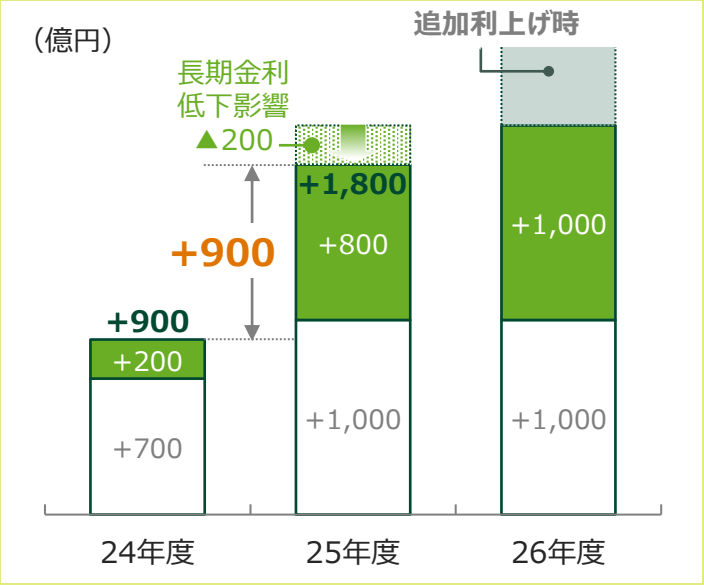


資金利益への影響（バランスシート不変の前提）

政策金利	24/3 0-0.1%	24/7 0.25%	25/1 0.50%	今後
収益影響	+1,000億円		+1,000億円	

さらに 政策金利 +0.25%あたり +1,000億円 *2

収益の計上時期イメージ



試算の前提

市場連動貸金	+25bps	普通預金	+10bps
短プラ連動	+25bps	定期預金	+15bps
固定貸金	+25bps		
国債	+25bps		
日銀当預	+25bps		

環境も注視しつつ、ALMにおける国債のポジション再構築を検討

*1 25/3末 *2 長期・短期金利ともに+25bpsずつ上昇の想定

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

連結粗利益

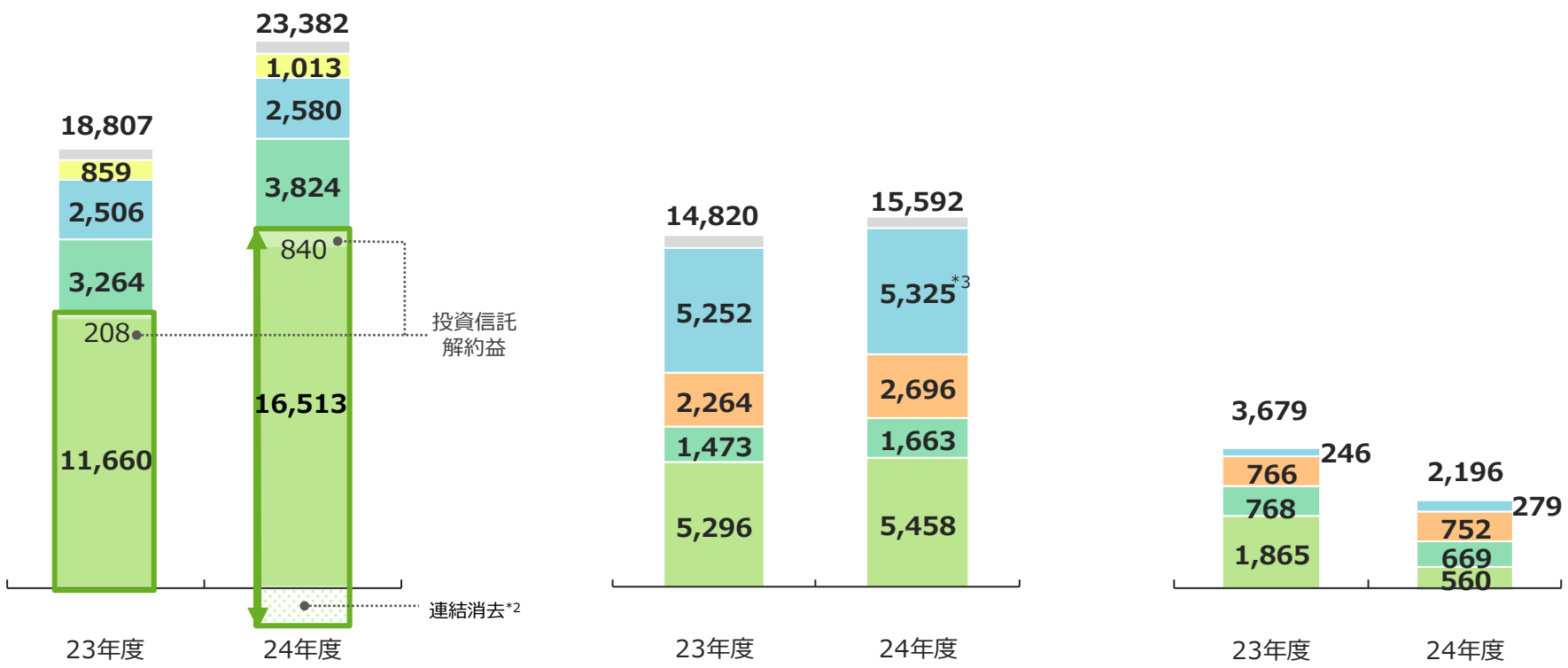
Plan for Fulfilled Growth

資金利益は、国内外の貸金収益が残高増加・利回り改善により増益
特定取引＋その他業務利益は海外低採算アセットの売却損を主因に減益

資金利益　役務取引等利益　特定取引＋その他業務利益

SMBC　海外銀行現法　SMBC日興　SMCC*1　SMICC　その他

（億円）



*1 SMBCCFの計数を含む *2 一過性の子会社配当（1,450億円）を含む
*3 集計方法の変更により294億円減少影響あり

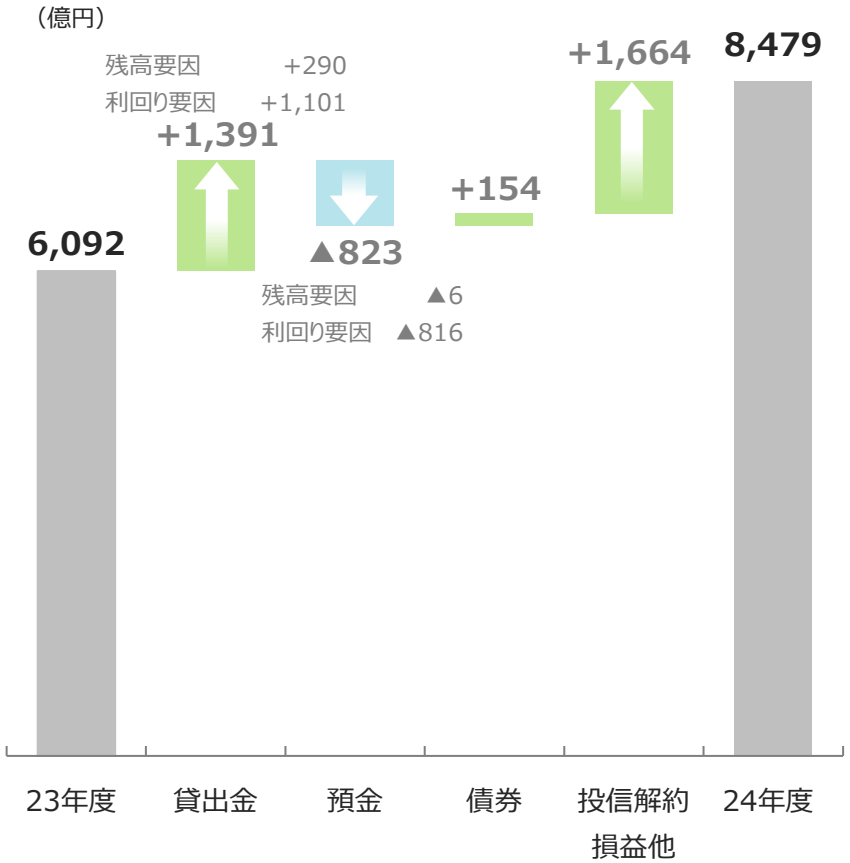
Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

（参考）資金利益の増減要因（BC単体）

Plan for Fulfilled Growth

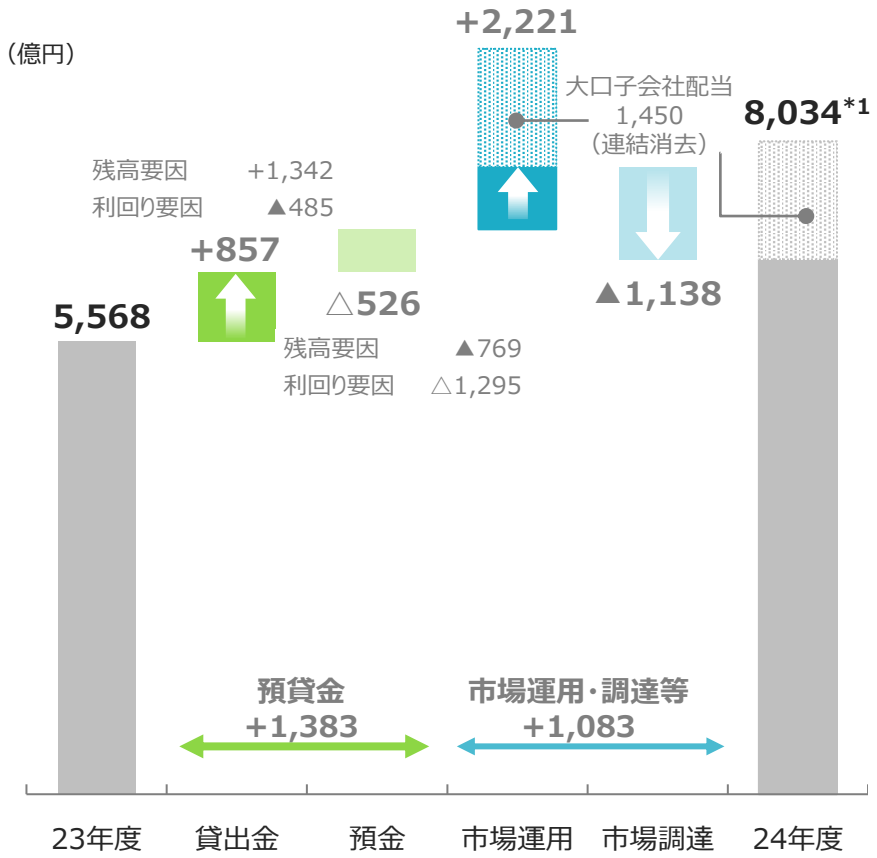
国内

- 市場金利上昇による預貸金利回り改善と貸出金の残高増加により、預貸金収益はプラス
- 好調な株価や政策金利引上げを背景に投資信託解約益等も増加



海外

- 利下げの影響に加え、外貨預金における採算性重視の運営により、預貸金収益はプラス

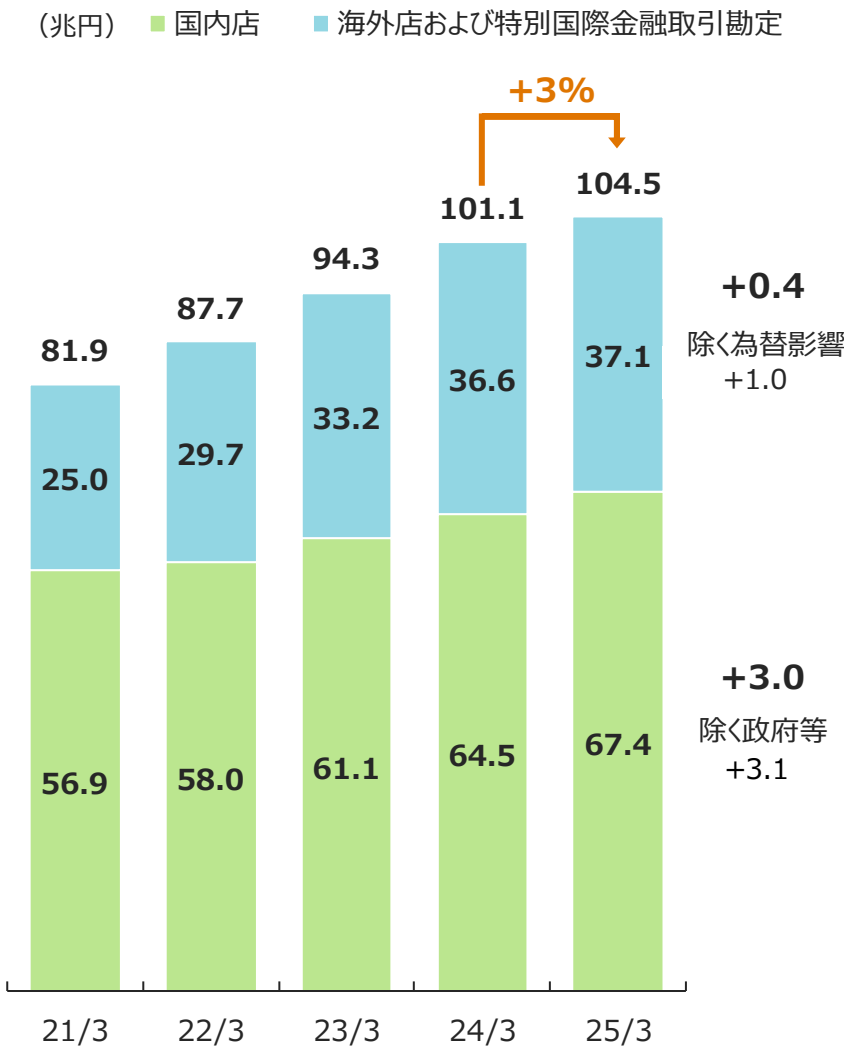


*1 一過性の子会社配当（1,450億円）を含む

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

貸出金*1

貸出金残高



国内預貸金利回差

(%)	24年度	前年比	上期	下期
貸出金利回	1.02	+0.18	0.94	1.09
預金等利回	0.06	▲0.06	0.03	0.09
預貸金利回差	0.96	+0.12	0.91	1.00
（参考）政府等向け貸出金控除後				
貸出金利回	1.04	+0.18	0.97	1.12
預貸金利回差	0.98	+0.12	0.94	1.03

期中平均貸出金残高・スプレッド*2

	平均残高（兆円）		スプレッド（%）	
	24年度	前年比*4	24年度	前年比
国内貸出	62.2	+2.0	0.70	+0.01
除く政府等・SMFG向け	59.7	+2.2	0.73	+0.01
うち大企業	22.3	+1.5	0.59	+0.01
中堅・中小企業	22.3	+0.9	0.65	+0.01
個人	12.2	+0.2	1.21	▲0.03
GB運用資産（億ドル）*3	3,497	+71	1.34*5	+0.11*5

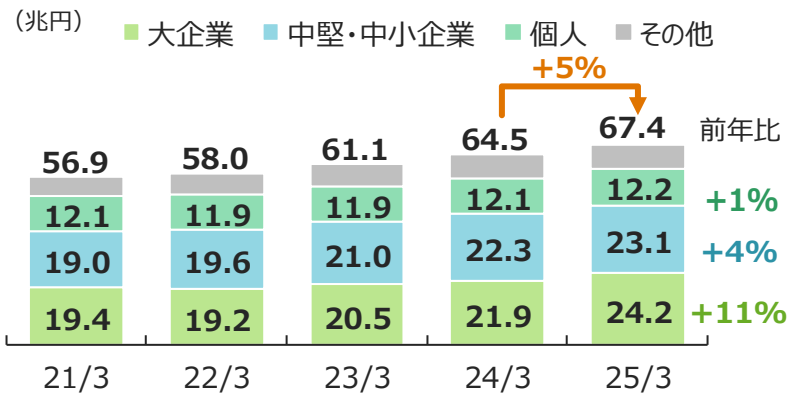
*1 BC単体　*2 内部管理ベース
*3 SMBC、主要現地法人、SMBC信託等の合算。貸出金・貿易手形・有価証券の合計。資金コスト対比のスプレッドを記載
*4 為替影響等調整後ベース　*5 24年度より集計方法を変更・、前年比も遡及反映を実施

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

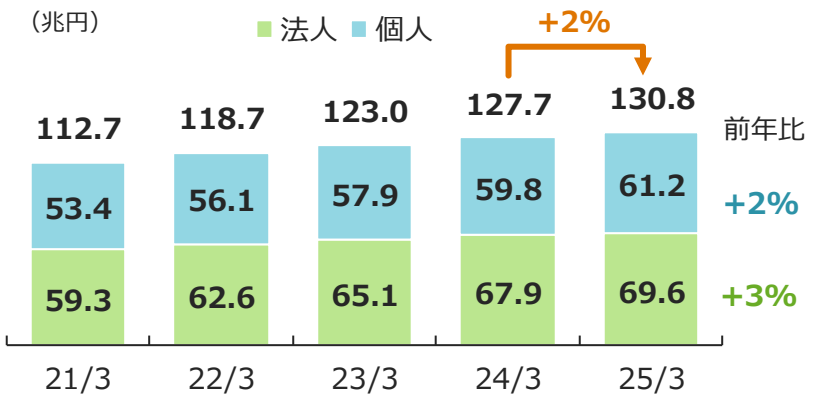
国内預貸金*1

活発な資金需要を捉え貸出金残高は堅調に推移、特に、大企業は大口案件の捕捉もあり大幅に増加
スプレッドは、大企業は大口案件の影響で低下するも、採算性重視の運営で中堅・中小企業は上昇トレンド

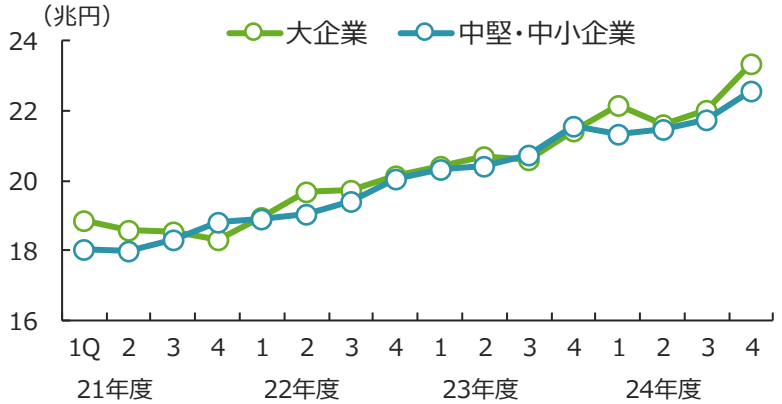
貸出金残高*2



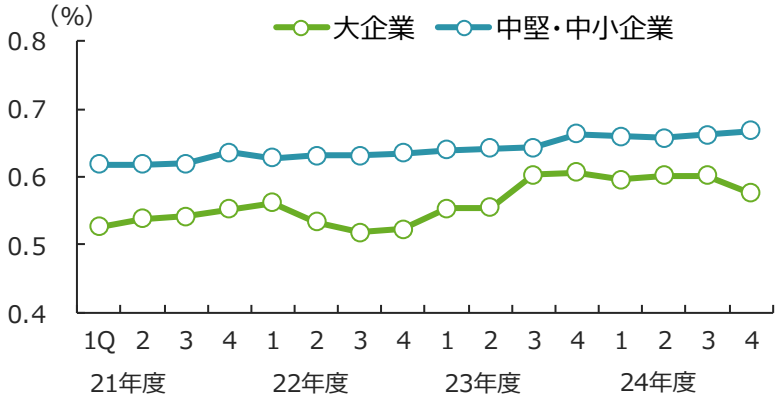
預金残高



法人向け平均貸出金残高*2,3



法人向け貸出金スプレッド*2,4



*1 BC単体　*2 内部管理ベース　*3 四半期平残、政府向け等を除く。中堅・中小企業はエリア企業向けを除く
*4 ストックベース、政府向け等を除く

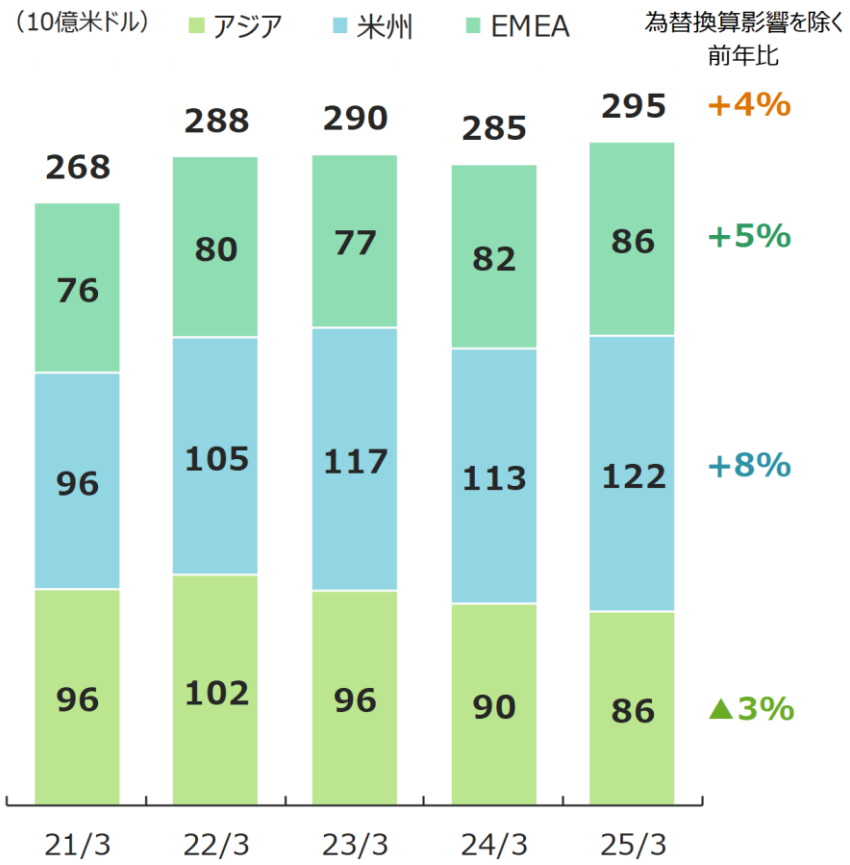
Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

海外預貸金*1

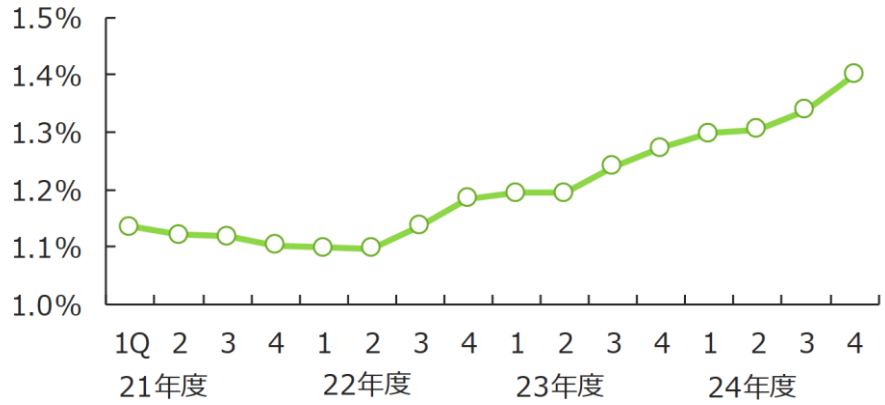
Plan for Fulfilled Growth

利下げの影響により欧米を中心に貸出金残高は増加
低採算アセットの削減と高採算案件への新規取組を通じてスプレッドも上昇

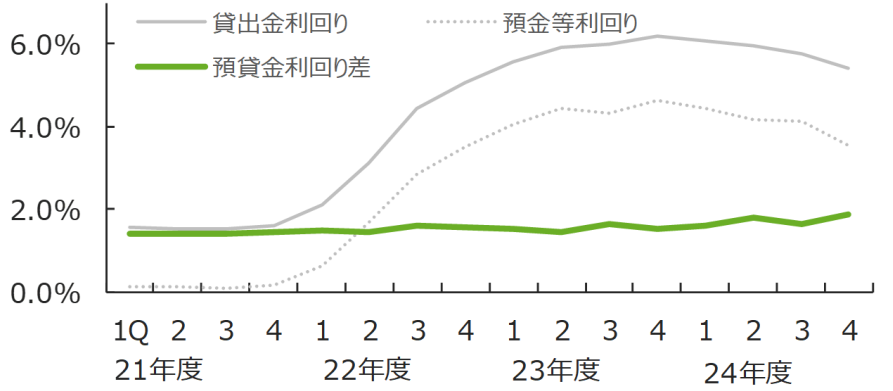
貸出金残高



貸出金スプレッド*2,3



預貸金利回り差

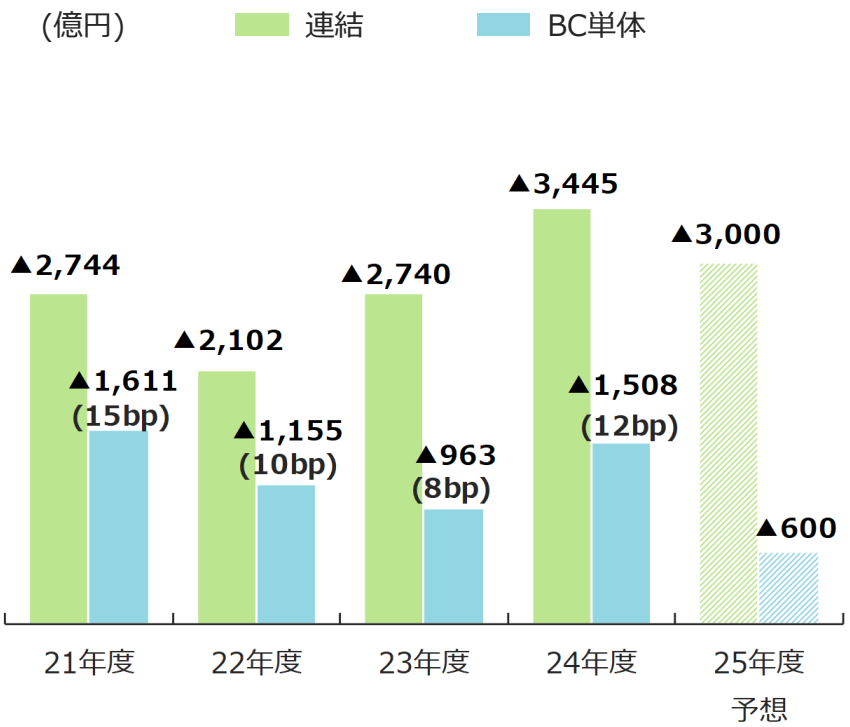


*1 内部管理ベース。SMBCと主要現地法人の合算　*2 ストックベース
*3 24年度より集計方法の変更、遡及反映を実施

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

アセットクオリティ

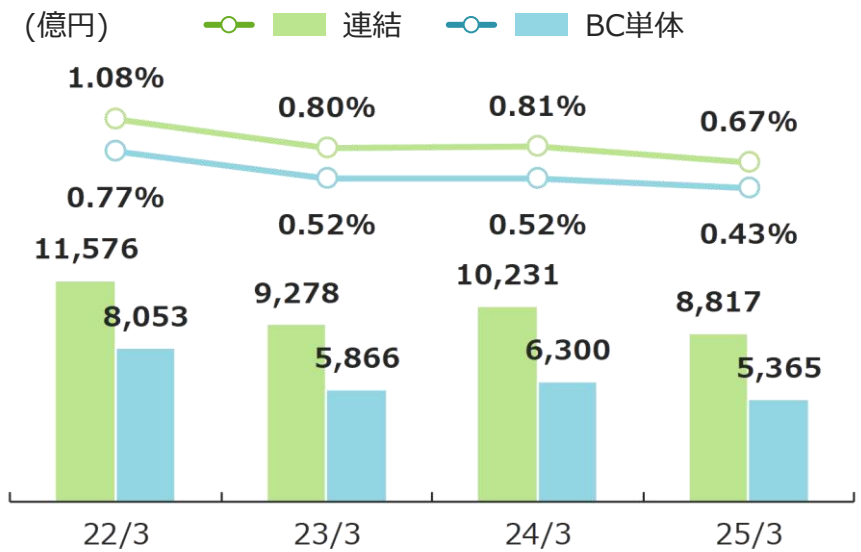
与信関係費用



連単差の主な内訳（概数）

(億円)	24年度	前年比
SMCC	▲ 1,160	▲ 60
うちSMBCCF	▲ 590	▲ 10
海外銀行現法	▲ 800	▲ 230
SMICC	▲ 310	▲ 70

不良債権比率*1・残高



不良債権内訳（連結）*2

(億円)

国内	5,587	6,511	4,554
アジア	2,197	2,099	1,749
米州	677	845	1,175
EMEA	816	776	1,339

その他要注意先（除く要管理債権）

(兆円)

BC単体	1.8	1.8	1.7

総与信末残

(兆円)

連結	116	126	131
BC単体	113	120	123

*1 不良債権比率＝銀行法および再生法に基づく債権残高（除く正常債権）／総与信
*2 内部管理ベース

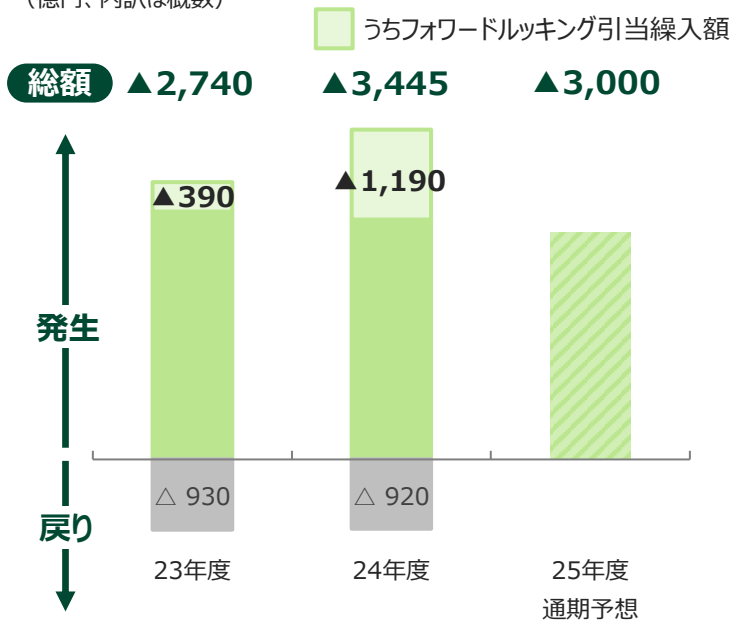
Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

与信関係費用

景気後退リスクの影響を受けやすい業種に対しては、24年度に予防的な引当を実施
国内外でのリテールビジネス業容拡大も踏まえ、25年度の与信関係費用は3,000億円の見込み

与信関係費用とフォワードルッキング引当

（億円、内訳は概数）



フォワードルッキング引当

- 米国の関税政策や、金利高止まりを端緒とする景気後退リスクに備えた引当▲900を4Qに計上
- その他、ロシア関連のエクスポージャーへも引当を計上し、通期の繰入は▲1,190

		エクスポージャー 25/3末残高*1	投資適格比率	デフォルト先比率
輸出入業種	国内輸出業種	16.7兆円	8割	1.3%
	海外輸出業種（米国除く）	7.3兆円	6割	0.7%
	米国輸入業種	5.4兆円	7割	0.3%
米国不動産		3.4兆円 うち、オフィス：0.3兆円	7割	0.1%
LBO		3.4兆円	2割	1.9% 平均スプレッドは3%と高採算

*1 本社所在国・内部管理ベース

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

有価証券

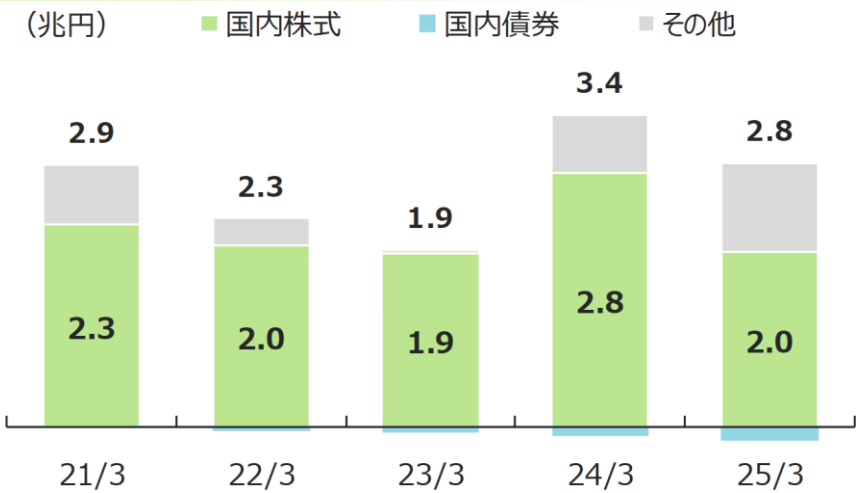
Plan for Fulfilled Growth

その他有価証券の内訳（連結）

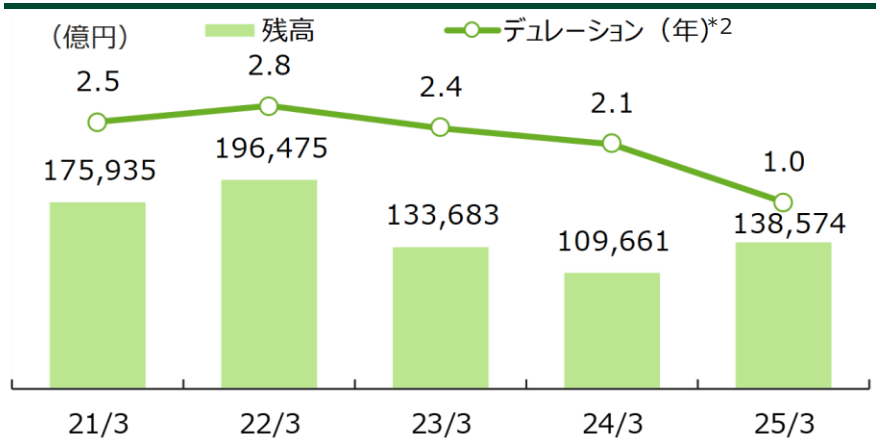
（億円）	残高 25/3末	残高 24/3末比	評価損益 25/3末	評価損益 24/3末比
満期保有目的	2,744	+403	▲ 62	▲48
その他有価証券	397,768	+36,440	28,060	▲5,871
国内株式	30,452	▲10,746	19,609	▲8,761
国内債券	138,935	+31,331	▲ 1,448	▲447
うち国債	111,805	+36,332	▲ 524	+24
その他	228,381	+15,855	9,899*1	+3,337
うち外債	174,247	+5,885	▲ 4,491	+2,415

ヘッジ取引も活用し、リスク量はコントロール

評価損益の推移

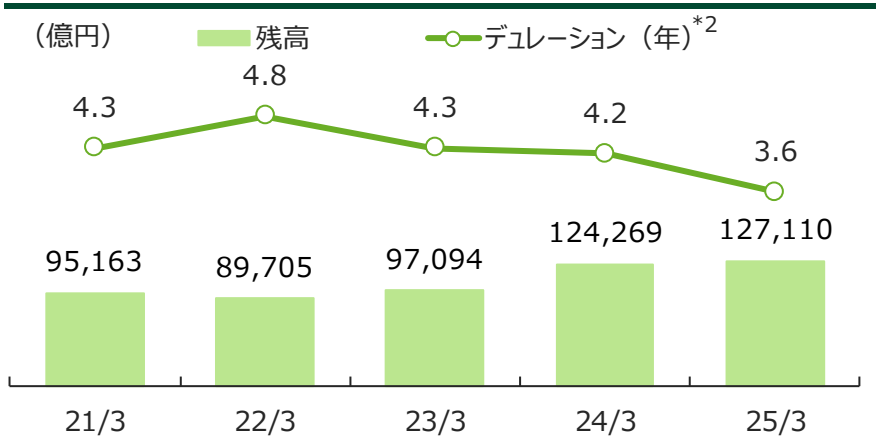


円債（BC単体）



	21/3	22/3	23/3	24/3	25/3
評価損益	▲ 497	▲ 628	▲ 987	▲ 987	▲ 1,421

外債（BC単体）



	21/3	22/3	23/3	24/3	25/3
評価損益	▲ 4,031	▲ 6,171	▲ 6,622	▲ 6,622	▲ 4,589

*1 外国債券との差額は外国株式等　*2 内部管理ベース。ヘッジ会計適用分・満期保有分を除く、私募債を含まず

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

バランスシート

Plan for Fulfilled Growth

連結B/S

（ ）内は24/3末比

貸出金

111.1兆円（+4.1兆円）

国内貸出金*1	67.4兆円

有価証券

40.8兆円（+3.6兆円）

国債	11.2兆円
外国債券	17.4兆円

その他

154.4兆円（+3.3兆円）

現預金	75.6兆円
日銀当座預金*1	55.9兆円

預金

188.7兆円（+9.2兆円）

預貸率 58.9%

国内預金*1	130.8兆円
譲渡性預金（NCD）	17.2兆円

その他

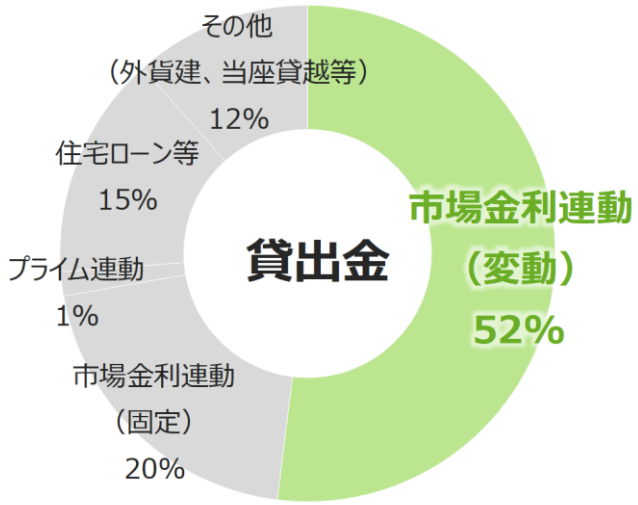
102.8兆円（+1.8兆円）

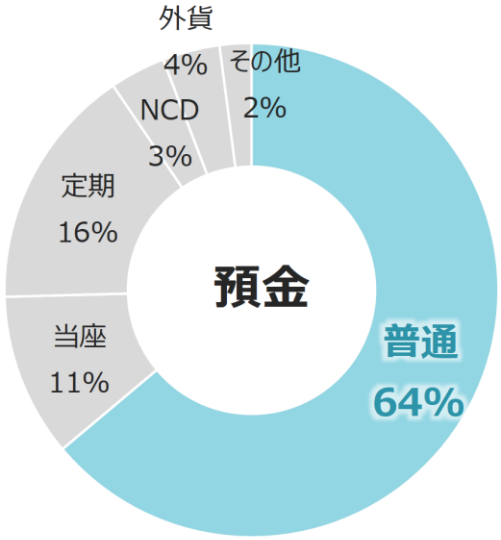
純資産

14.8兆円（+0.0兆円）

総資産 306.3兆円（+11.0兆円）

預貸金の構成比（BC単体）*2





*1 BC単体 *2 内部管理ベース

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

外貨流動性

Plan for Fulfilled Growth

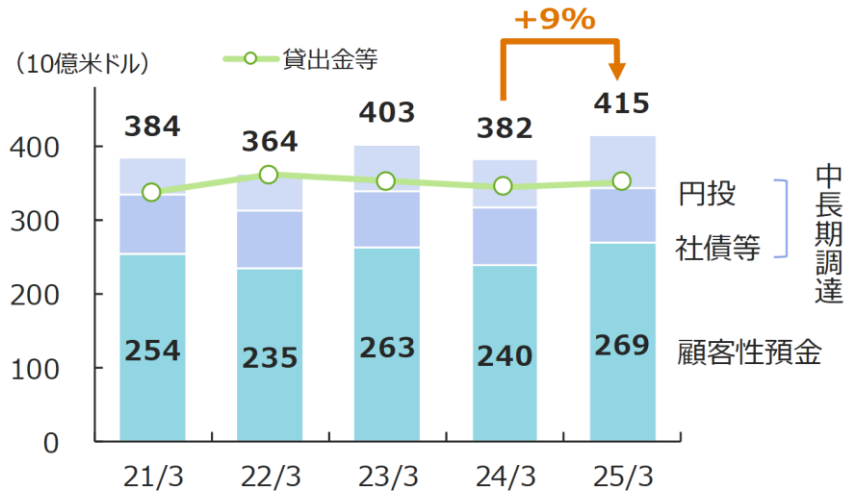
外貨B/S *1,2

（10億米ドル、（）内は24/3末比）

貸出金	顧客性預金（含む中銀預金）
352（+7）	269（+29）
その他	中長期調達（社債、円投等）
190（+52）	146（+4）
外債、NCD	CD／CP
91（+7）	98（+16）
	インターバンク（含むレポ）
	120（+17）

資産・負債　633（+66）

外貨ファンディング



（参考）外貨金利の変動影響

預貸金

- 貸出金・預金とも、大宗は基準金利連動
- 一部、金利感応度の低い流動性預金によって外貨金利±1.0%で資金利益±200億円

*1 内部管理ベース　*2 SMBCと主要現地法人の合算

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

事業部門別実績①

Plan for Fulfilled Growth

■ リテール

- 金利上昇に伴う預金収益増加と、好調な資産運用・決済ファイナンスビジネスにより業務粗利益・業務純益ともに増加
- 過払債務の抜本的処理を除いた当期純利益は増益で、ROCET1も改善

（億円）	24年度	前年比*1
業務粗利益	13,773	+1,189
預貸金収益*2	1,564	+417
資産運用ビジネス	3,259	+284
決済ビジネス	5,500	+310
コンシューマーファイナンス	3,026	+140
経費	▲ 11,103	▲ 675
経費率	*80.6%*	*△0.4%*
ベース経費	▲ 7,454	△ 65
業務純益	2,738	+526
与信関係費用	▲ 1,163	▲ 40
当期純利益	▲ 244	▲ 742
過払影響除く	1,032	+535
ROCET1*3	8.6%	+3.1%
リスクアセット（兆円）	13.6	+0.6

■ ホールセール

- 貸出金増加と預貸金利回り差改善により預貸金収益は大幅に増加、コーポレートアクションの活発化により証券ビジネスも好調
- 政策保有株式の売却益もあり、当期純利益は大幅増益ROCET1も大幅に向上

（億円）		24年度	前年比*1
業務粗利益		9,313	+1,054
SMBC	預貸金収益	4,211	+799
SMBC	外為・為替手数料	1,416	+59
SMBC	シンジケーション	600	+116
SMBC	ストラクチャードファイナンス	401	▲ 70
SMBC	不動産ファイナンス	189	+32
証券		851	+157
経費		▲ 3,281	▲ 215
経費率		*35.2%*	*▲0.3%*
ベース経費		▲ 2,990	▲ 94
業務純益		7,292	+950
与信関係費用		▲ 373	△ 77
株式等損益		4,364	+1,866
当期純利益		8,016	+2,036
ROCET1		21.2%	+5.3%
リスクアセット（兆円）		35.3	+0.4

*1 内部管理ベース（為替影響等調整後）　*2 コンシューマーファイナンスを除く
*3 過払債務の抜本的処理影響を除く

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

事業部門別実績②

Plan for Fulfilled Growth

■ グローバル

- 高採算アセットの積み上げにより預貸金収益は増加も、インフレや規制対応コストを主因に経費率は悪化
- 低採算アセットの売却損やOTO/SOF連結等による与信関係費用増加はあるも、当期純利益は貨車リース売却損剥落で増益

（億円）	24年度	前年比*1
業務粗利益	13,449	+444
預貸金収益	6,768	+279
ローン関連手数料	2,392	▲ 106
証券	745	▲ 79
経費	▲ 9,033	▲ 1,059
経費率	*67.2%*	*▲6.0%*
ベース経費	▲ 7,952	▲ 654
持分法投資損益	1,143	+254
業務純益	5,920	▲ 299
与信関係費用	▲ 1,521	▲ 734
当期純利益	3,337	+53

ROCET1*2	7.7%	+0.6%
リスクアセット（兆円）	50.3	+1.1

■ 市場

- ボラタイルな環境の中でも、機動的なポートフォリオ運営によりリスク量をコントロールして着実にバンキング収益を蓄積
- S＆Tビジネスも、顧客ニーズを捉えたソリューション提案でフローを捕捉し、業務粗利益・当期純利益ともに増加

（億円）	24年度	前年比*1
業務粗利益	6,366	+906
SMBC	4,046	+722
SMBC日興	1,454	▲51
経費	▲ 1,960	▲ 204
経費率	*30.8%*	*△1.4%*
ベース経費	▲ 1,135	▲ 57
業務純益	4,745	+720
当期純利益	3,306	+489

ROCET1*3	20.9%	+1.9%
リスクアセット（兆円）	6.5	▲ 0.9

*1 内部管理ベース（為替影響等調整後） *2 低採算アセットの売却損影響を除く
*3 バンキング勘定の金利リスク見合いを含む

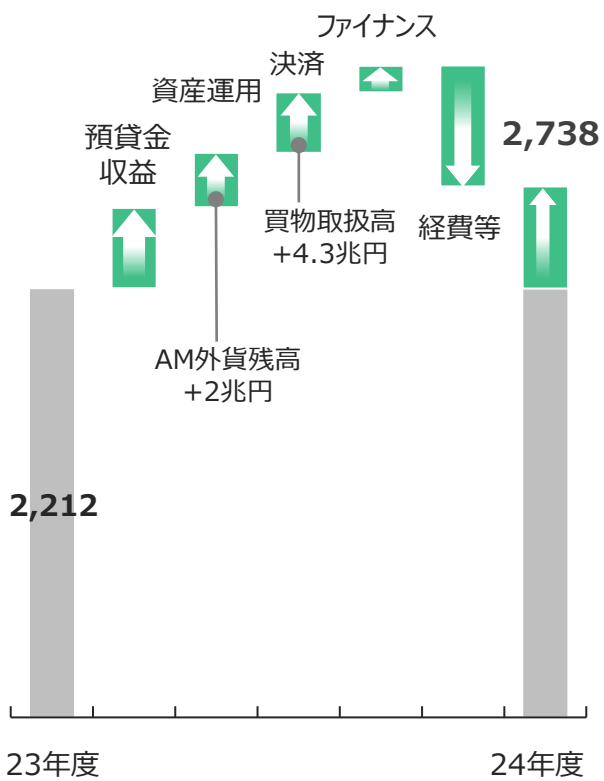
Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

事業部門別実績③*1

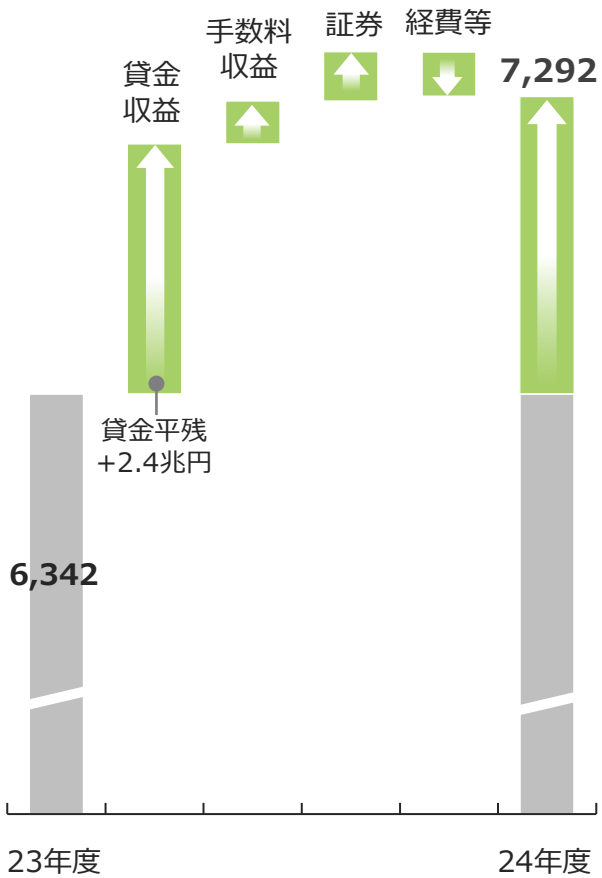
Plan for Fulfilled Growth

リテール

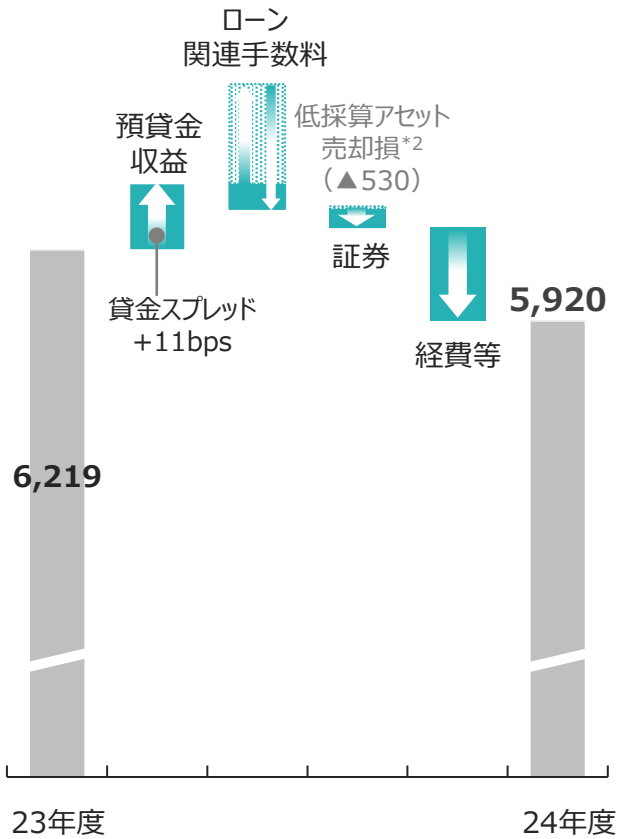
（億円）



ホールセール



グローバル



*1 内部管理ベース（為替影響等調整後）*2 財務会計上▲560億円から為替影響を除いた▲530億円をGB事業部門に賦課

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

事業部門別の中期経営計画進捗

Plan for Fulfilled Growth

	ROCET1*1,2			業務純益（億円）*2			リスクアセット（兆円）*2		
	24年度	前年比	25年度計画*3	24年度	前年比	25年度計画*3	24年度	23/3末比	23-25年度計画*3
リテール	8.6%*4	+3.1%	8%	2,738	+526	2,450	13.6	+1.5	+0.2
ホールセール	21.2%	+5.3%	10%	7,292	+950	5,700	35.3	+1.1	+1.5
グローバル	7.7%*5	+0.6%	8%	5,920	▲299	5,850	50.3	+1.2	+3.9
市場	20.9%	+1.9%	15%	4,745	+720	3,400	6.5	+1.0	+1.4

*1含むバンキング勘定の金利リスク見合い　*2 24年度基準の内部管理ベース（為替影響等調整後）
*3 23年度基準の内部管理ベース　*4 過払債務の抜本的処理影響を除く　*5低採算アセットの売却損影響を除く

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

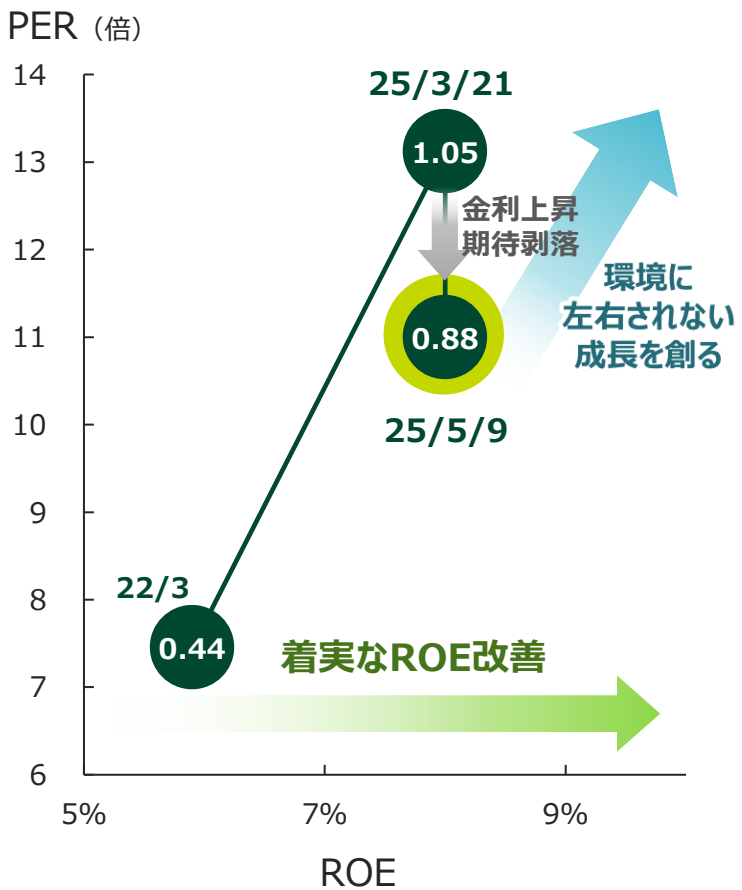
企業価値向上に向けた成長戦略

企業価値向上に向けて

Plan for Fulfilled Growth

着実なROE改善を実現してきた一方で、PERは国内金利上昇期待の剥落により4月以降大幅に下落
環境に左右されないSMBCグループ自身の成長期待を創出することで、企業価値の向上を目指す

PBR推移



PBR向上

資本効率の向上 → **成長期待の創出**

$\frac{\text{ボトムライン利益}}{\text{資本}}$ ROE × PER $\frac{\text{株価}}{\text{ボトムライン利益}}$

主要ビジネス

- 大胆な事業ポートフォリオの入替
- 政策保有株式の削減
- 資本の最適配分・株主還元の強化
- コストコントロール
- 将来の成長に向けたデジタル投資
- 人的資本経営の推進
- 社会的価値の創造

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

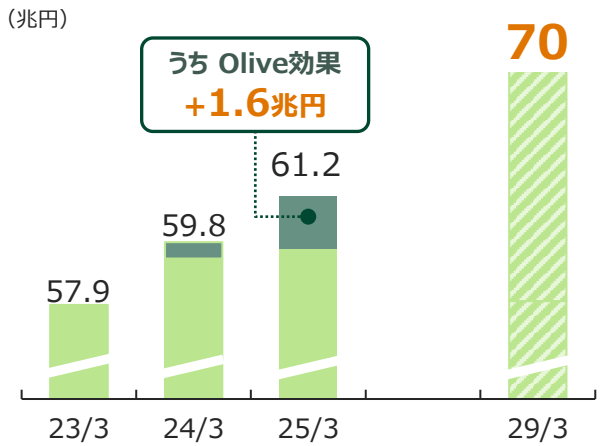
Oliveを軸にしたリテールビジネスのデジタル化

Oliveアカウントの開設数は500万件を突破し、各プロダクト別でも着実な成果を実現
特に、個人預金残高は、Oliveの利便性により競合他社比でも高い増加率を誇る

Olive アカウント開設数 23/3-25/3 500万件

銀行 SMBC

個人預金残高

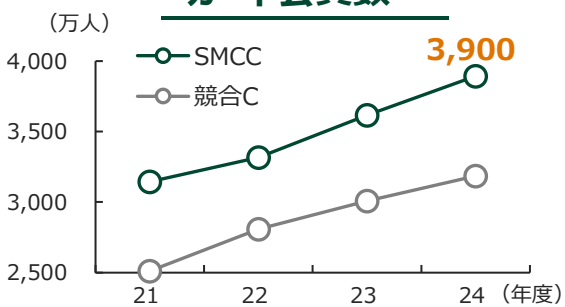


個人預金増加率（23/3末⇒25/3末）*1

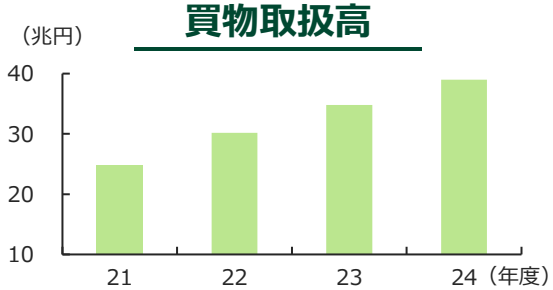
SMBC	競合A	競合B
+5.8%	+3.0%	+2.0%

カード SMCC

カード会員数*1

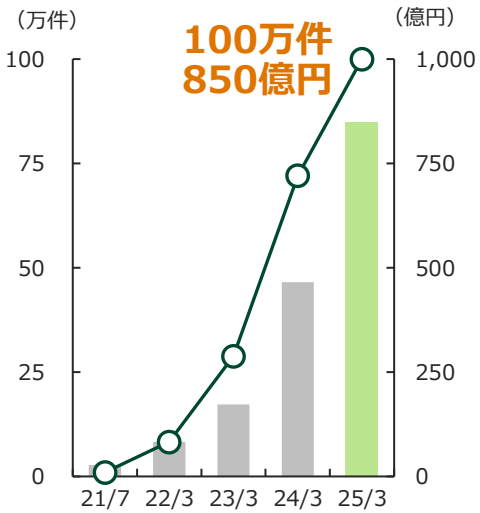


買物取扱高



資産運用 SMCC SBI証券

クレジットカード積立



*1 各社開示資料を基に作成

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

Oliveを軸にしたリテールビジネスのデジタル化

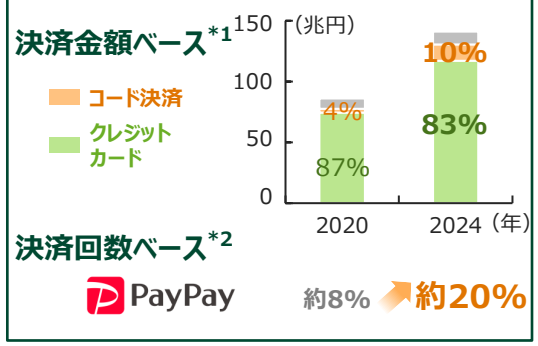
外部パートナーとの連携でOliveの機能性をさらに強化
5年でアカウント開設数1,200万件に加え、次期中計では800億円の収益貢献を目指す

コード決済

NEW PayPay

コード決済最大手と提携し決済手段を拡大

国内キャッシュレス決済市場



ヘルスケア

NEW SoftBank

ヘルスケアポータルの提供

24/365健康医療相談チャット
夜間・休日対応、オンライン診療
パーソナライズドされた健康管理

ポイント

NEW PayPay

POINT

ポイントの相互交換が可能に

デジタル富裕層へのサービス提供も検討

アカウント開設数

23/3-25/3 500万件 ▶ 目標 5年 1,200万件

収益イメージ（業務純益）

24年度	黒字化達成
25年度	200億円

次期中計（28年度） **800億円**

預金収益

預金残高＋13兆円
利ざや40bps
円金利上昇時にはさらなるアップサイド
▼
預金収益 ＋500億円

決済収益

買物取扱高＋5兆円
クレジットカード
利用率 ↑
利用単価 ↑
▼
決済収益 ＋100億円超

＋
資産運用ビジネス等、その他の関連収益も期待

*1 （出典）経済産業省「キャッシュレス決済額・比率の内訳の推移（2010～2024年）」
*2 PayPay社による試算

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

（参考）ソフトバンクとのデジタル分野における業務提携

三井住友カードとソフトバンクが、デジタル分野等で包括的なパートナーシップを締結
最先端のスマホ・ITデジタル・金融サービスの融合により、革新的なデジタルサービスを創出

デジタル金融のサービス連携

SMBC 三井住友カード

最先端のAI・デジタル・金融サービス

SoftBank PayPay

SMBCグループの戦略の加速

革新的な顧客体験の提供

先進デジタルサービス

非金融ビジネス

SMBC 三井住友カード
- 日常決済
- キャッシュレスデータ
- Vポイント

ヘルスケアポータル

SoftBank
- 24/365健康医療相談チャット
- 夜間・休日対応、オンライン診療
- パーソナライズドされた健康管理

データ活用

SMBC 三井住友カード 決済データ ＋ SoftBank 人流統計データ

新たなマーケティング支援ツール

最先端のAI活用

電話での問い合わせに自動応対するAIエージェント

決済の大連立の実現

三井住友カードとPayPayの提携

カード決済No.1 SMBC 三井住友カード

コード決済No.1 PayPay

- PayPayで三井住友カードを優遇
- OliveでPayPayを優遇
- ポイント相互交換が可能に

三井住友カードとPayPayを持っていれば
キャッシュレスは万全

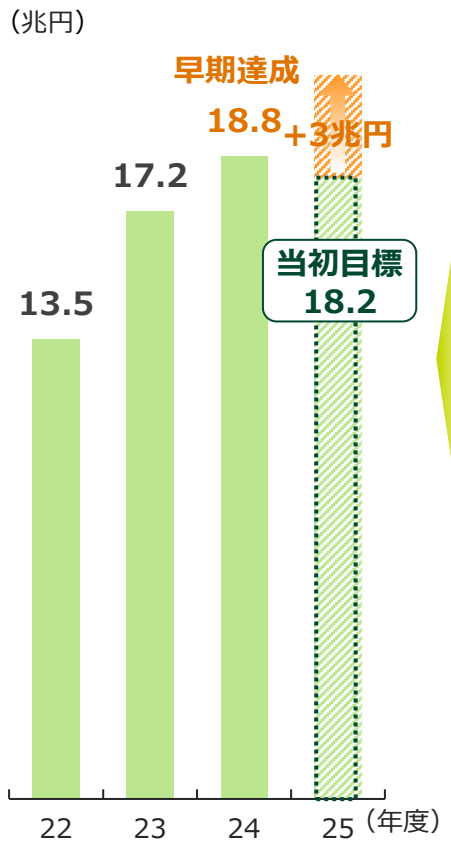
Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

資産運用ソリューションプロバイダーへ向けて

Plan for Fulfilled Growth

預かり資産残高は当初目標を1年前倒しで達成し、さらに高い目標を設定
グループ一体運営の深化を通じて、貯蓄から資産形成へのさらなる貢献を目指す

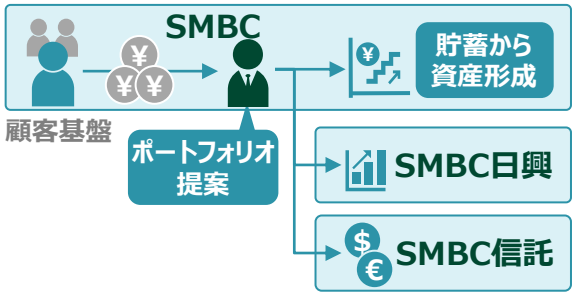
預かり資産残高*1



コンサルティング

グループ一体運営の深化

- 重複機能の一本化
- 各社商品を、SMBCがワンストップで提案



エントリーバリア解消

Olive CX向上 | 金融経済教育

運用商品の製造・開発

運用力の強化

日本株 アクティブETF設立 | グローバル株 テーマアプローチ導入

運用領域の拡大

SMBCグループ版EMP *2 | オルタナ運用 PDファンド設立

グローバル展開

海外投資家より日本株運用受託増 | 新商品開発・提携先との連携

SMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング（SGIC）

プロフェッショナル人材の招聘 | ファンドモニタリング等の機能集約

クオリティ向上 | Chief Investment Office移管 | 運用評価・分析

*1 SMBC、SMBC信託、SMBC日興における投信や、外貨預金残高の合計
*2 Emerging Manager Program

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

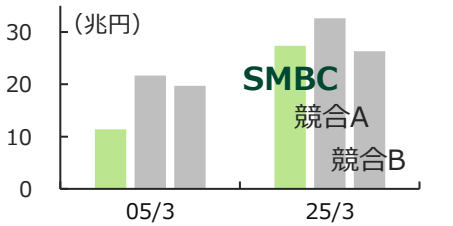
国内ホールセールビジネスの取組状況

SMBCグループの強みである中堅企業セグメントに加え、
大企業への対応力強化と中小企業ビジネスの徹底的なデジタル化で、ホールセールビジネスの収益拡大を図る

大企業

SMBCグループ
発足直後は
他行と業容に差あるも、
この20年で差は縮小

大企業向け貸出残高*1



コーポレートアクションの活発化もあり、さらなる成長余地

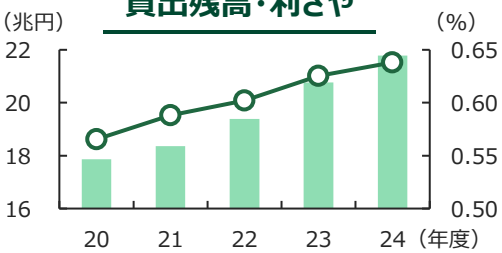
- 設備投資
- 海外進出
- M&A
- 非公開化
- 事業承継
- 不動産

中堅企業

SMBCグループの強み

- 能力の高い人材
- お客さまへの高い貢献意欲
- 努力に報いる評価制度

貸出残高・利ざや



グループ会社連携

IPO主幹事件数*2
3年連続1位

中小企業

従来、採算性は低位

- 長く続いた低金利環境
- オーバーバンキング
- 人員不足

効率的な営業体制のもと、採算が取れるマーケットに

- デジタル化
- 金利のある世界

*1 各社開示資料を基に作成　*2 LESGの情報よりSMBC日興作成

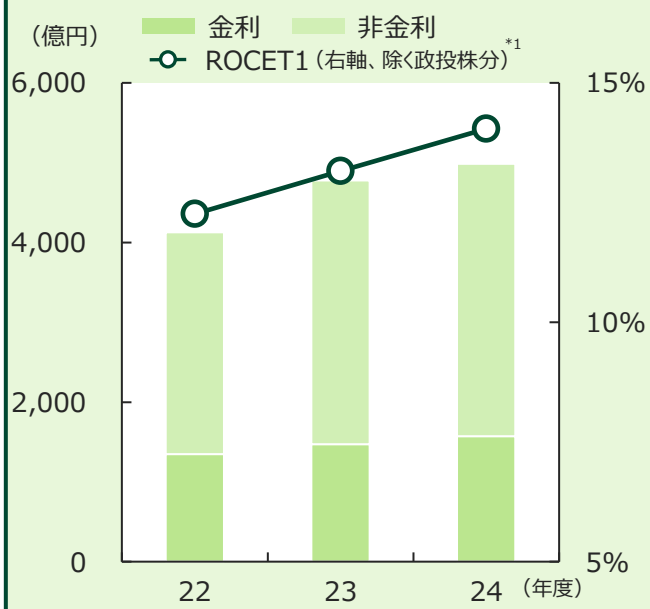
Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

国内大企業ビジネスの競争力強化

銀行ビジネスはトップライン収益・資本効率ともに成長トレンドながら、証券ビジネスには一層の伸びしろあり
銀証一体運営の強化やJefferiesとの連携の深化により、さらなる競争力強化を目指す

SMBC

大企業ビジネス 粗利益／ROCET1

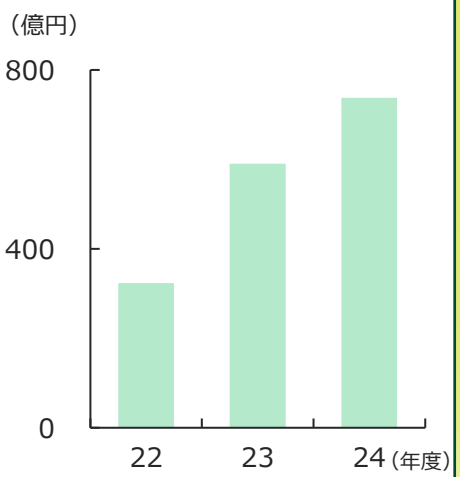


粗利益RORA

22年度 2.1%　→　**24年度 2.8%**

SMBC日興

国内粗利益*2



24年度リーグテーブル*3

株式	2位
事業債	3位
M&A	5位

＋

- **Jefferiesとの連携強化**
- **海外日系取引の強化**
- **産業調査機能の強化**

*1 内部管理ベース　*2 WSに帰属する国内粗利益
*3 （出所）LSEGの情報を基にSMBC日興作成
（株式：引受主幹事金額、事業債：主幹事金額（除く自社債）、M&A：100億円以上日本企業関連件数）

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

中小企業ビジネスの効率的な顧客基盤拡大

SMBCグループの多彩な機能をデジタルプラットフォーム上に集約

人手をかけない効率的な顧客基盤の拡大を通じて、金利のある世界で中小企業ビジネスの収益力を強化

Good For Your Company's Days.

Trunk（トランク）

口座・カードを軸としたデジタル総合金融サービス

目標：3年で30万口座 / 預金3兆円

メガバンク初

- 最短翌日開設
- 業界最低水準の手数料

法人口座

先進的な新機能

スマホで請求書の写真を撮るだけで振込予約

経理DX

金融・決済サービスがシームレスに融合

ファイナンス

最適な手段をAIがレコメンド

フレキシブルファイナンス

- 支払繰延
- ファクタリング
- stera finance
- スキップ払い

ビジネスカード

- 高い利用限度額
- 強固な不正利用対策

粘着性の高い預金を獲得し、金利のある世界で収益力を強化

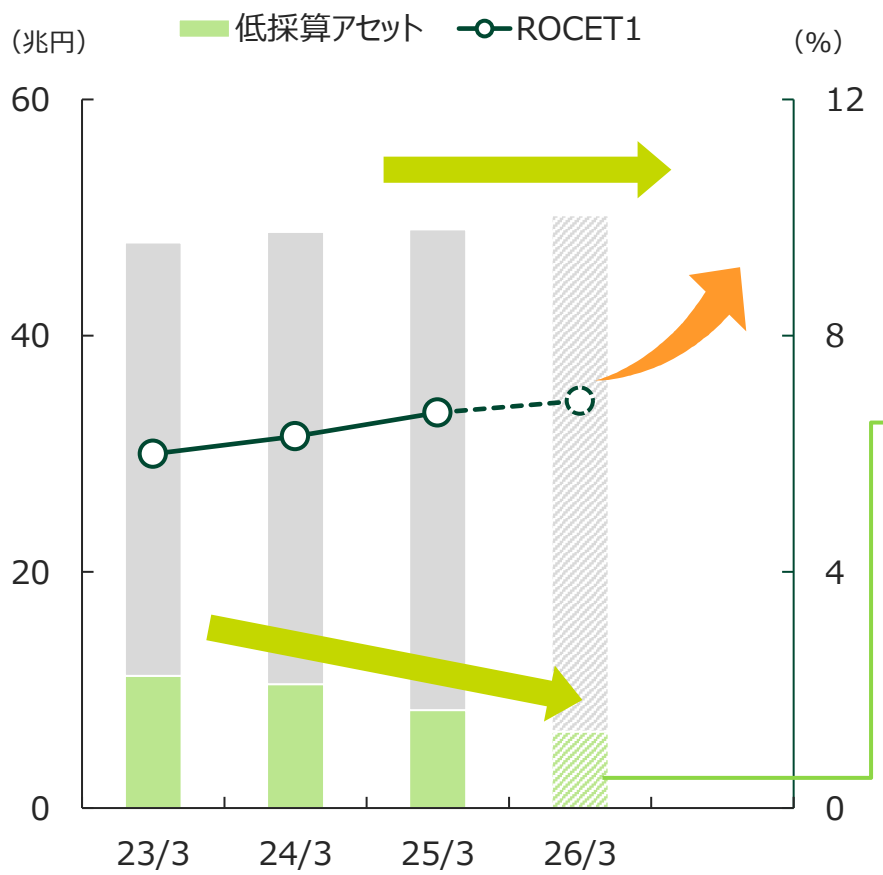
Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

グローバルビジネスの抜本的な採算性改善

Plan for Fulfilled Growth

グローバルビジネスでは、資本効率の改善が最優先課題
低採算アセットの削減と重点領域・成長領域への戦略的投入を通じてRWA残高をコントロール

グローバル事業部門RWA*1



マルチフランチャイズ戦略 P.37　グローバルCIB P.40

投入

RWA残高コントロール

削減

24年度

	24/3末		25/3末
低採算アセット	10.5兆円	△2.2兆円	8.3兆円

プロジェクトファイナンス	△0.6兆円
非日系コーポレート	△0.6兆円

25年度計画

アセット売却の検討も含め、
一段と踏み込んだ低採算アセット削減を目指す

- 個社別対応方針の策定
- 採算性の検証高度化

*1 24年度基準、為替は各期140円で固定

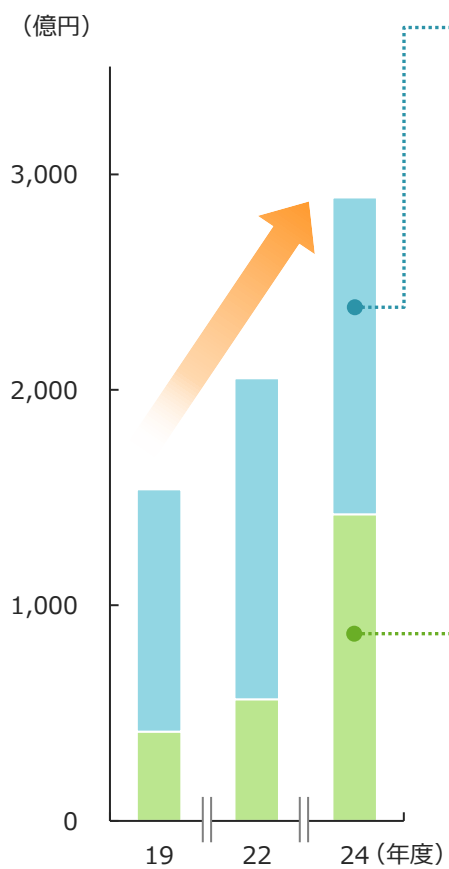
Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

アジアでのさらなる成長の実現

Plan for Fulfilled Growth

アジアビジネスは高成長を実現するも、マルチフランチャイズ戦略は出資当初の収益成長計画比で出遅れ
各社の成長戦略をしっかりとサポートし、早期のキャッチアップを図る

アジア業務純益*1



現地法人・支店ビジネス

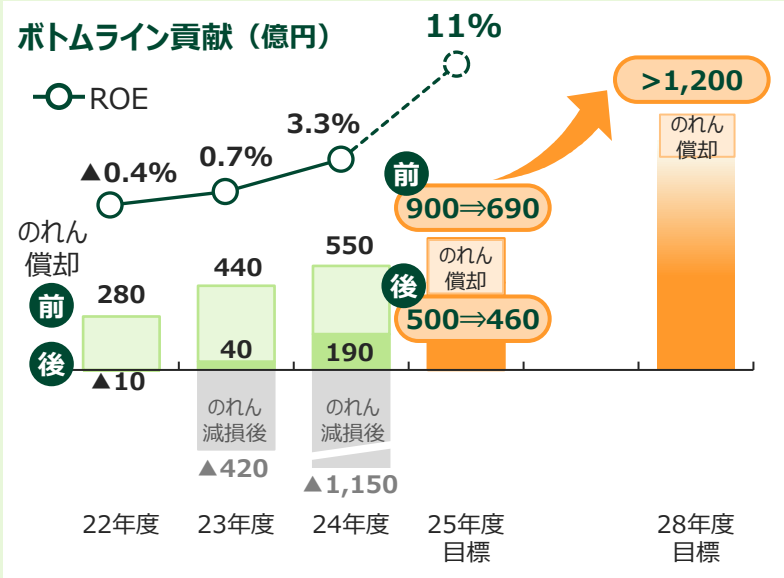
- 日系、地場大手、多国籍企業に金融サービスを提供
- 高いビジネス成長を実現しつつ、アセットクオリティも堅持

貸出残高 5年CAGR	業務純益 5年CAGR	不良債権比率 25/3末
約5%	約6%	0.8%*1

＋

マルチフランチャイズ戦略

- 米国の関税措置を端緒とするマイナス影響も勘案し、25年度目標は引き下げ



インド

成長戦略の加速のため、インド本部を設置

ベトナム

のれん減損を実施

FE Credit	▲600億円
VPBank	▲750億円

- 経営陣刷新
- 与信基準の厳格化
- 資金調達支援

*1 内部管理ベース、のれん償却・減損を除く

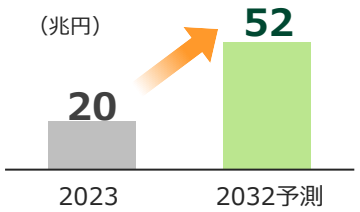
Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

インド商業銀行YES BANKへの出資

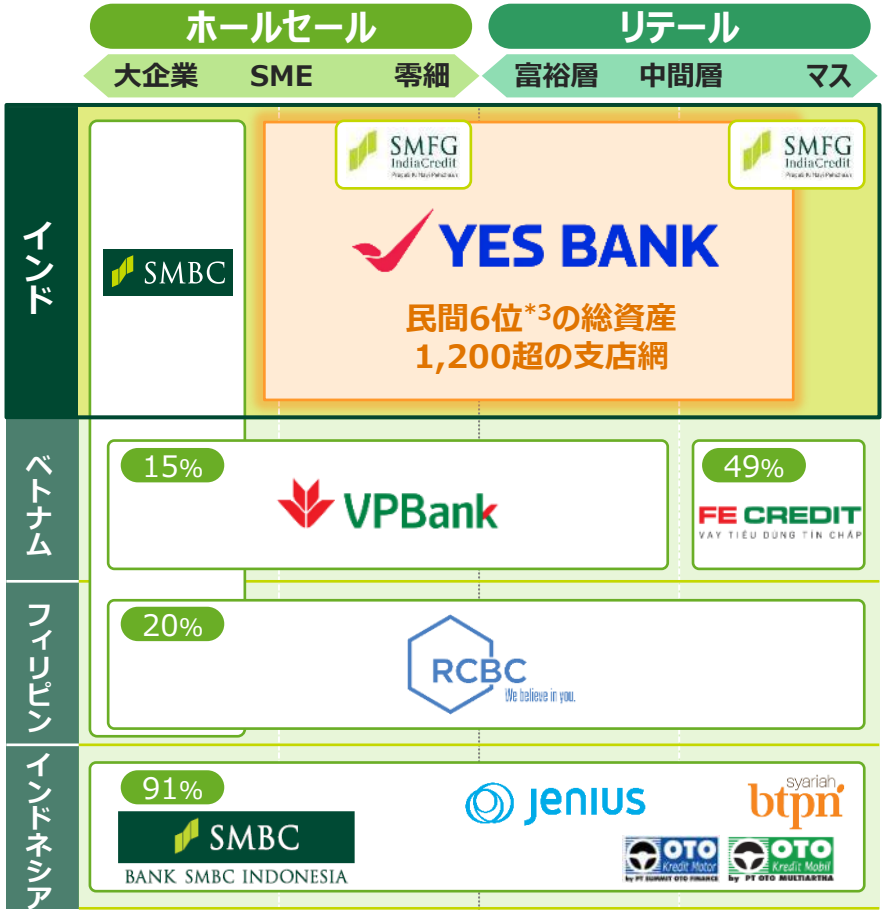
マルチフランチャイズ戦略最後のミッシングピースであるインドの商業銀行への出資を決定*1

今後は出資先の収益化に全力を尽くし、対象国拡大や新規ビジネスへの出資は予定せず

出資の意義

1	インド商業銀行ビジネスの成長ポテンシャル	● 商業銀行のフィープールは10年間で**2.5倍の成長**を見込む*2 
2	ミッシングピースを埋める稀有な投資機会	● マルチフランチャイズ戦略の**最後のミッシングピース**であったインドにおける商業銀行ビジネスに参入 ● 外資系金融機関による商業銀行への一定規模の出資は、**稀有なケース**
3	ディシプリンの利いた価格交渉	● 持分20%を約2,400億円相当と適正価格で合意（**PBR1.4倍**、のれん700億円を計上予定） ● 5年目に**投資ROEで10%超**を想定 ● CET1比率影響は▲24bps程度

マルチフランチャイズ戦略の全体像



*1株式の取得には関係当局からの許認可等が前提。SMFGおよびSMBCの持分法適用会社化見込み
*2コンサルティングファーム試算　*3 2025/3末時点。為替レートはINR/JPY=1.80を適用

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

（参考）YES BANK：力強いターンアラウンドから成長フェーズへ

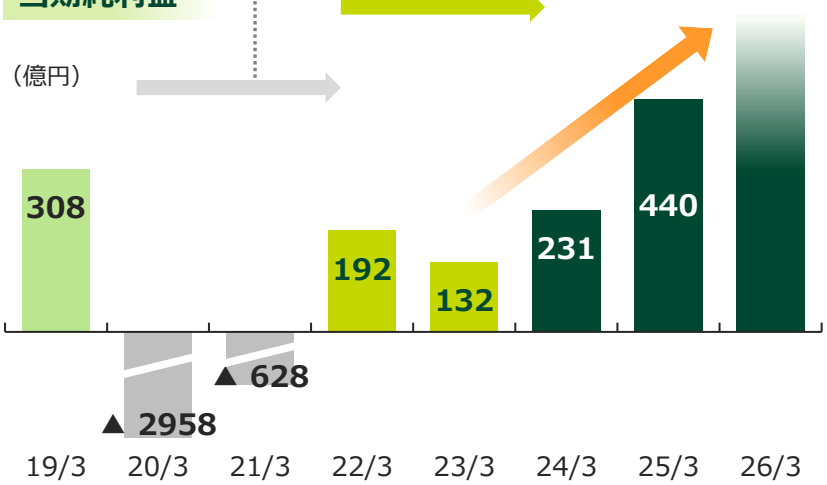
Plan for Fulfilled Growth

成長フェーズ
事業ポートフォリオ改革やデジタル分野への投資

ターンアラウンド
インド中銀、SBI*1主導での経営再建
- 取締役・執行サイドの入替
- 大企業偏重のポートフォリオ変革
- コンプライアンスカルチャーの徹底
- デジタル分野への投資

経営状況悪化
創業者一族のガバナンス不全

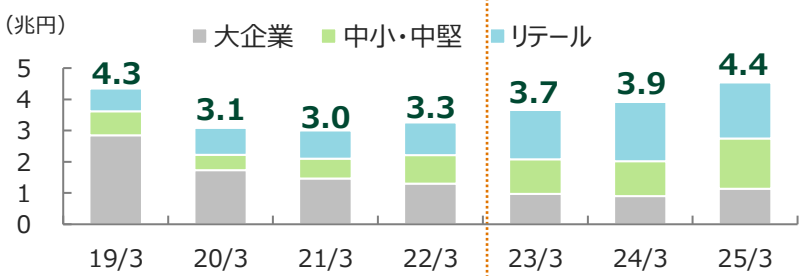
当期純利益



バランスの取れた事業ポートフォリオ

- 大企業偏重のビジネスモデルから、中堅中小・リテールビジネス強化を通じ、バランスの取れた事業ポートフォリオに変革

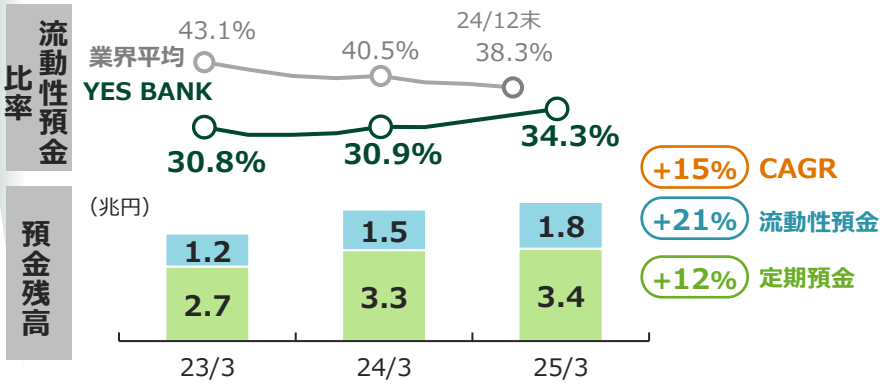
貸出金残高



NPL比率	3.2%	16.8%	15.4%	13.9%	2.2%	1.7%	1.7%

力強い預金成長

- デジタル領域に強みを持ち、リアル店舗とのハイブリッド戦略で高い預金成長率と流動性預金比率改善を同時に実現



*1 State Bank of India

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

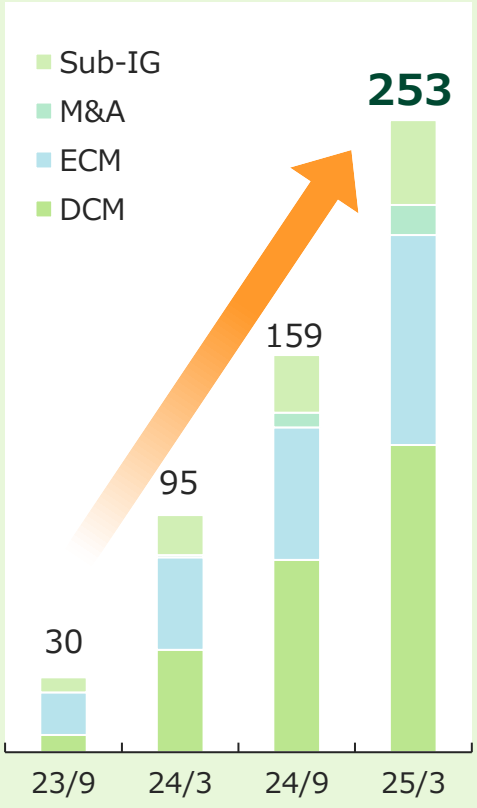
Jefferiesとの連携によるグローバルCIBの強化

Plan for Fulfilled Growth

Jefferiesとの提携は着実に深化し、協働案件の積み上がりも順調
グローバルに協働を加速し、CIBビジネスのさらなる強化を図る

協働案件は順調に積み上がり

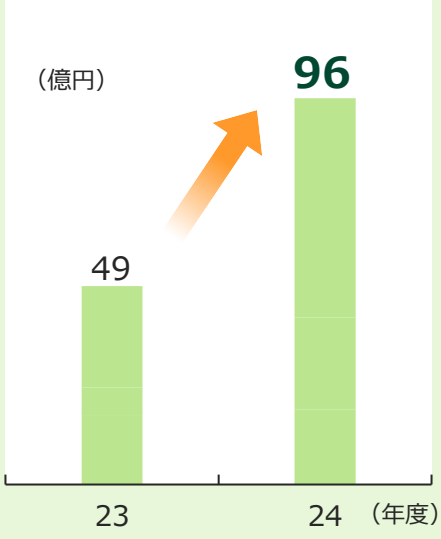
Jefferies協働件数（累計）



米IG債リーグテーブル*1

コーポレート　（22年度）14位 》 （24年度）10位

プライマリー協働収益*2



協働案件具体例

January 2025
Flowco
SMBC
Joint Bookrunner
Joint Lead Arranger
Jefferies
Joint Lead Bookrunner

- 効率的なエネルギー採掘技術を提供する米国Flowco社による、過去5年で業界最大のIPO案件
- SMBCが顧客とのリレーションを活かして、IPO前の資金調達を共同主幹事として支援
- その後、Jefferiesとの共同提案の結果、Jefferiesの業界知見やECMにおける強みも評価され、IPOにおいてJefferiesがJoint Lead Bookrunnerを獲得

共同カバレッジ地域・顧客数の拡大

Jefferiesとの共同カバレッジ顧客数

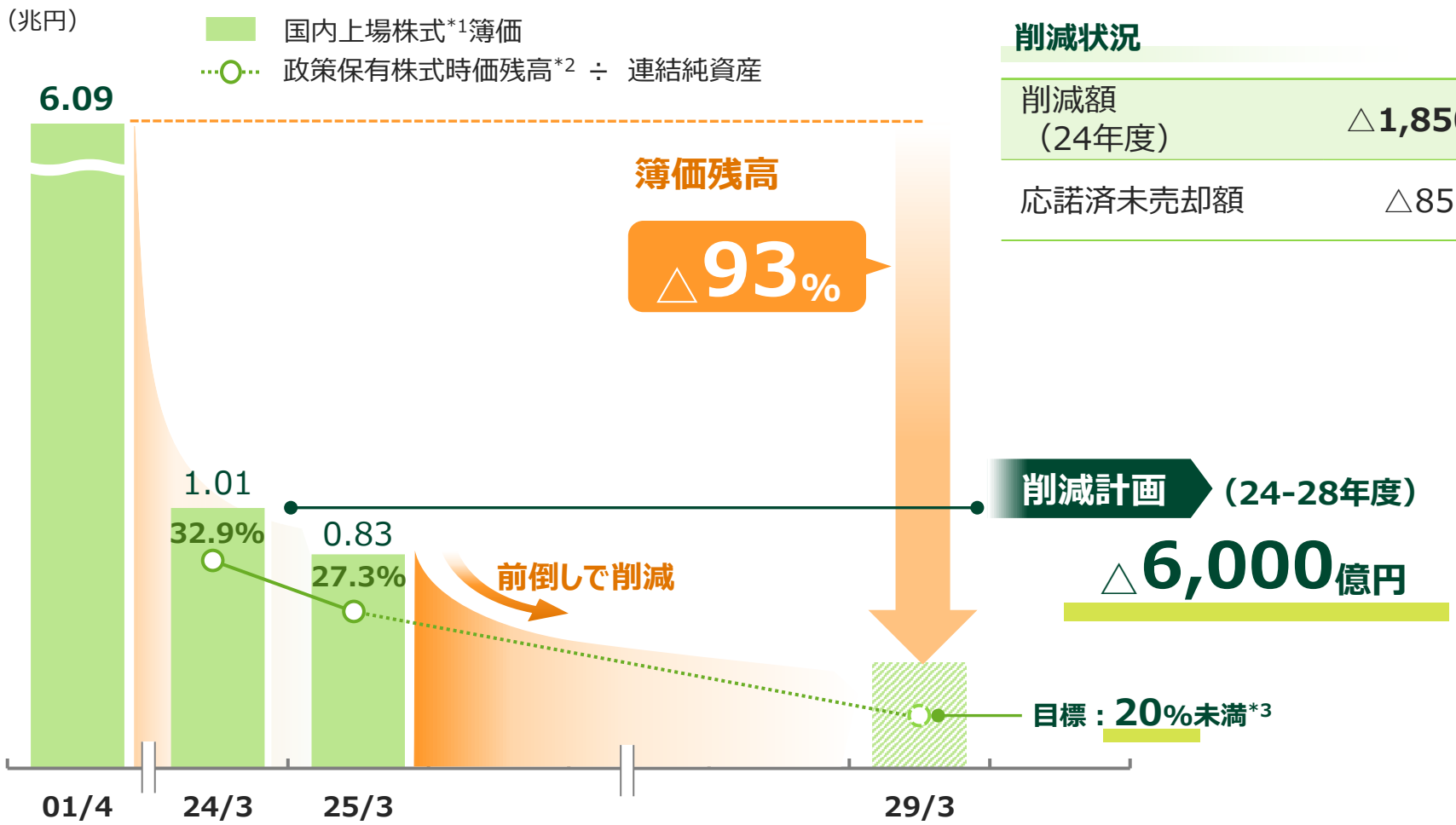
24年度　約100社
25年度　200社超

*1 （出所）Bloombergの情報を基にSMBC日興作成（投資適格企業が米国で発行する債券）
*2 Jefferiesとの協働案件からの収益のうち、SMBCグループ帰属分

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

政策保有株式

大口の売却案件もあり、24年度は△1,850億円の削減を実現
25年度も、標準進捗（年間△1,200億円）以上の削減を目指して顧客との交渉を継続



削減状況

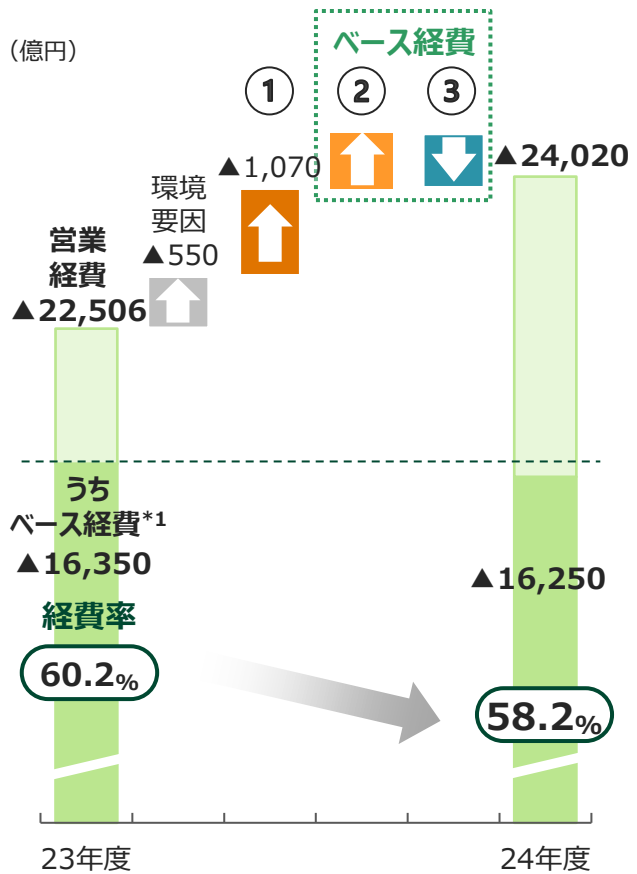
削減額（24年度）	**△1,850億円**
応諾済未売却額	△850億円

*1 20/3末以降の業務提携目的の出資を除く　*2 有価証券報告書に記載される「みなし保有株式」の残高を含む
*3 25/3末の日経平均株価@35,618円の前提では16%程度

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

コストコントロール

ベース経費のコントロールとトップライン成長で経費率は改善
今後も将来の成長に向けた戦略的な経費投入に向けて、コストコントロールには継続的に取り組む



① トップライン増加・将来の成長のための戦略的投入

- SMCC 買物手数料 +13%
- Olive 獲得件数 500万件
- 中小企業向け Trunkローンチ

② ベース経費 ↑

上段：ベース経費
下段：業務量

	24年度まで	中計目標
	▲1,140億円	▲1,600億円
	+5,140人分	+3,000人分
海外重点領域への人材投入	▲750億円	
戦略案件のIT投資前倒し	▲400億円	

③ ベース経費 ↓

	24年度まで	中計目標
	△950億円	△1,600億円
	△5,430人分	△7,000人分
国内ビジネスモデル改革 例 ● ストア化：250拠点（25/3まで：87拠点済） ● 法人ビジネスのデジタル化	△230億円	△600億円
グループの機能集約	△310億円	△450億円
海外業務効率化	△270億円	△250億円
既存施策の取組強化・追加施策	△140億円	△300億円

*1 営業経費から収益連動経費、先行投資にかかる経費、マーケット環境に伴う変動等を除いたもの

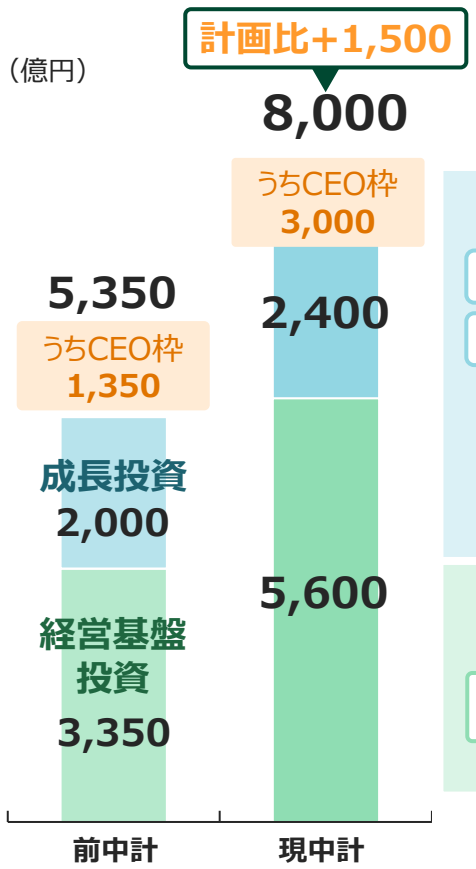
Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

将来の成長に向けたデジタル投資

Plan for Fulfilled Growth

中期経営計画期間のIT投資予算を8,000億円に増額
生成AIを活用したコア事業の抜本的な改革を進めることで、AI-leading Bankとしてのブランドを確立

IT投資額



成長投資

Olive　Trunk

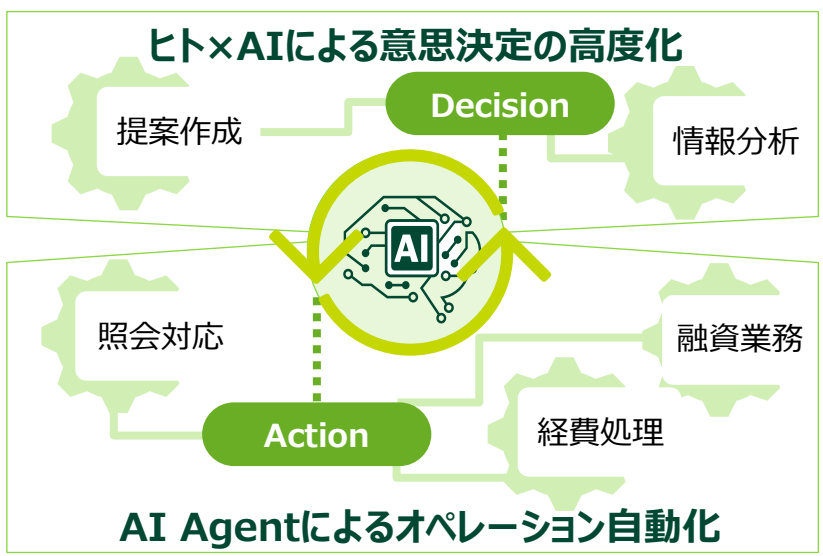
チャネル改革

経営基盤投資

国内勘定系システム更改

生成AI

投資枠 500億円*1



顧客向けAIソリューション事業の立ち上げ

AI-CEOの導入

海外トップ人材の招へい

*1 次期中計期間までの合計

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

人材力を最大化する人的資本経営

Plan for Fulfilled Growth

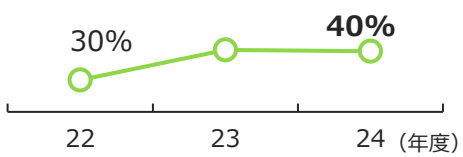
人財ポリシー ： 多様な従業員が挑戦し続け、働きがいを感じる職場とチームの実現

人的資本投資 前年比+8%

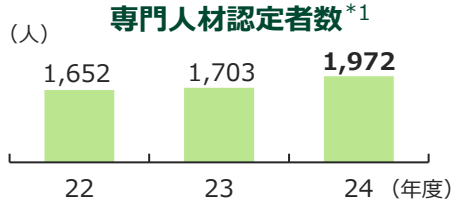
※ グラフは全て年度

戦略を支える人材ポートフォリオ構築

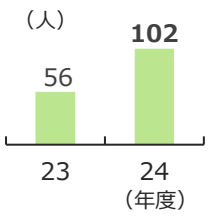
キャリア採用比率



専門人材認定者数*1



新卒コース別採用数

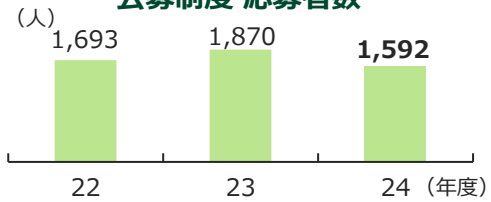


24年度は新たに3コースを追加

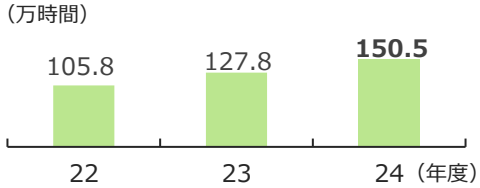
（例）
- データサイエンスコース
- リスクアナリストコース
- サイバーセキュリティコース

従業員の成長とウェルビーイング支援

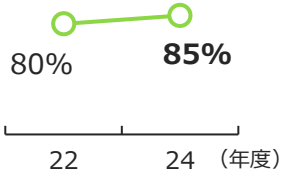
公募制度 応募者数



年間総研修 受講時間



年間有給休暇取得率



2025 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 大規模法人部門 ホワイト500

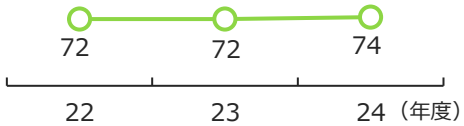
健康経営優良法人ホワイト500に認定

チームのパフォーマンス最大化

	実績	目標*4
女性取締役比率	27.3%	30%
女性管理職比率*2	22.1%	25%
外国籍役員数	23名*3	25名

エンゲージメントスコア

70以上維持



経営参画意識の向上

従業員持株会増加割合*5

23%

株式報酬制度対象者増加

25年度よりSMBC以外のグループに拡大*6

*1 投資銀行・デジタル・ガバナンス他 *2 女性活躍推進法に基づき目標設定・集計 *3 25/4末時点
*4 25年度（女性取締役比率は30年度） *5 昨年度比の増加割合 *6 SMBC日興証券、三井住友カード、日本総合研究所

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

人事制度改定の基本コンセプト

Plan for Fulfilled Growth

SMBCにおける合併以来初の抜本的な人事制度改定により、
勤勉で意欲的な従業員が思う存分にその能力を発揮できる環境と組織風土の構築を目指す

実力本位

一律の年次運用を撤廃し、役割と成果・貢献を重視する評価・処遇制度

年次や年齢に関係なく、役割と成果・貢献に応じ、実力本位で評価・処遇される枠組を構築

- 役割と成果・貢献に応じた処遇
- 階層の廃止、評価制度の刷新
- 20代でも50代でも役割次第で高処遇

プロフェッショナリティ

一人ひとりがプロとしての軸をつくることができる、キャリアパスの設計

従業員が自身の軸となる業務領域を自律的に選択し、専門性・スキル・経験をさらに高めていくキャリアパスを提供

- 全業務領域に専門性評価を導入
- プロを目指す業務領域を自律的に選択
- 選択した業務領域でのキャリア形成

DE&I

一人ひとりがキャリアと働き方を選択でき、公正に評価・処遇される枠組み

自身の志向やライフステージに応じたキャリアや働き方の選択肢を拡充し、多様な人材が活躍するDE&Iを実現

- 価値観・志向に応じたキャリアの選択
- ライフステージに応じた勤務地の選択
- 管理職と同水準のプレイヤー処遇設計

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

全員参加による社会的価値の創造

Plan for Fulfilled Growth

全員参加による当社の自発的な取組の拡大を進めるとともに、
取組の輪を広げ、社会全体での社会的価値創造をリード

- 社会的価値創造投資・経費枠の活用
- シャカカチDAY・AWARD 機会提供・表彰
- プロボノへの積極的な取組

全員参加に向けた取組支援

環境

トランジションファイナンスの推進

SMBCの森

サーキュラーエコノミーへの注力

貧困・格差

アトリエ・バンライ

- ✓ イベント開催
- ✓ こども食堂

アジアでの金融リテラシープログラム

日本の再成長

公共交通機関への stera transit 導入

産学連携の加速（京大・筑波大・東大）

DE&I・人権

人的資本経営の支援

- ✓ 人的資本経営推進分析融資
- ✓ HR Navi

ニューロダイバーシティマネジメント研究会の設立

少子高齢化

SMBC エルダープログラム

Olive・ストアの拡充

SMBCグループによる取組

社会全体への取組の拡がり

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

気候変動対応への方針

外部環境が不透明化・複雑化していく中でも、当社のネットゼロ目標とそれに向けたアプローチは不変
地域ごとの実情を踏まえつつ、実体経済の脱炭素化への貢献を目指す

米国	日本	EU
パリ協定離脱	実現可能な脱炭素の推進	GXと経済成長の両立を重視

ネットゼロ目標達成に向けた取組を継続

Scope1/2（自社排出量）	2030 ネットゼロ	不変
Scope3（ポートフォリオ排出量）	2050 ネットゼロ	

お客さまのニーズに応える脱炭素化支援

トランジションファイナンス推進

- 「Transition Finance Playbook」の積極的な活用
- 地域性を考慮したファイナンス支援

➡ **エンゲージメント**：130件
案件承認：46件

新エネルギー・新技術へのリスクテイク

水素　SAF[*1]　CCS[*2]

米SAFベンチャー向けファイナンス

積極的な政策提言

✖

SMBCグループのリスク管理

各セクターの状況に合わせた適切な対応

環境社会審査

ポートフォリオ排出量の管理

*1 Sustainable Aviation Fuel（持続可能な航空燃料）
*2 Carbon dioxide Capture and Storage（二酸化炭素回収・貯留）

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

成長を支える資本政策

資本政策の基本方針

Plan for Fulfilled Growth

今中計では引き続き、健全性確保、株主還元、成長投資をバランスよく追求
次期中計では、基本方針の発展的な見直しも検討

配当を基本に、機動的な自己株取得も実施

株主還元

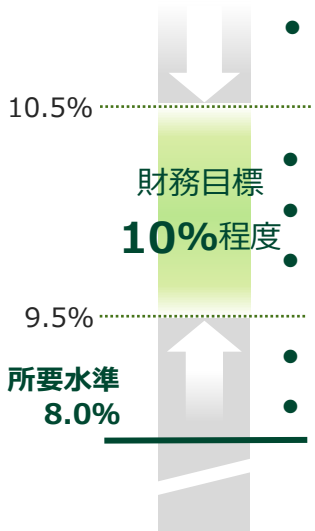
配当

- 累進的配当・配当性向40%
- ボトムライン成長を通じて増配を実現

自己株取得

- 機動的に実施
- 業績や株価、資本の状況、M&A機会等を踏まえて判断

資本運営目線



- 追加の株主還元・成長投資
- **累進的配当**
- **機動的な自己株取得**
- **成長投資**
- 資本蓄積
- RWAコントロール

ビジネスモデル改革と重点領域への資源投入

成長投資

オーガニック

- 低採算アセットを削減しつつ、成長分野に投入

インオーガニック

- 機会を捉えて資本を投入
- 過去投資案件のダイベストメント

健全性

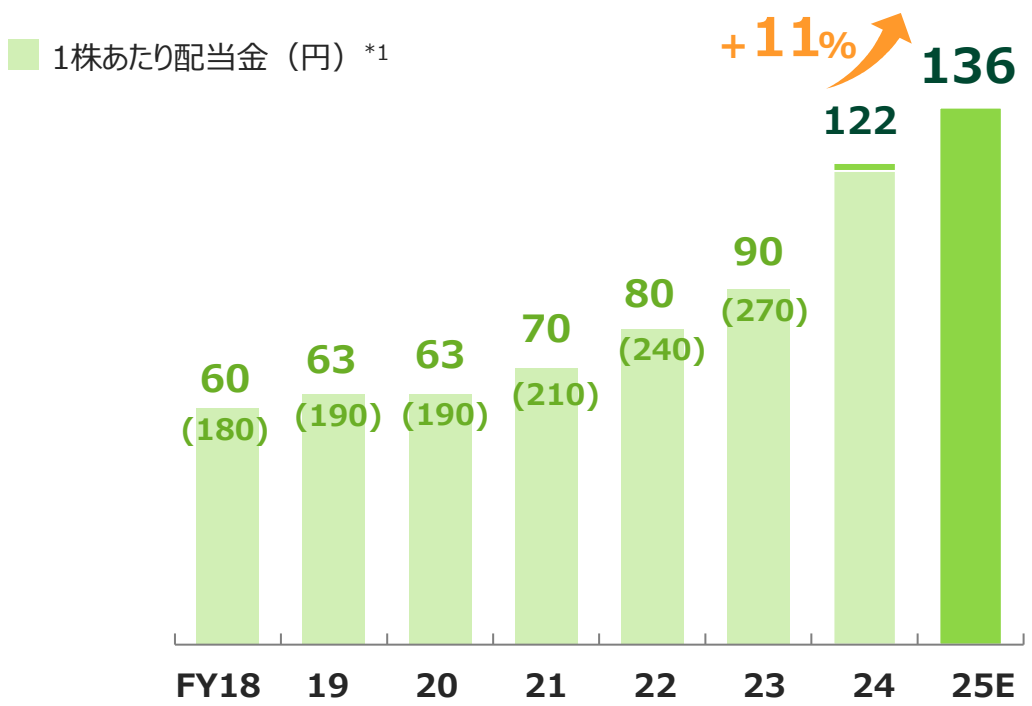
CET1比率目標：10%程度

- 規制や環境の変化により必要な場合は資本を蓄積

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

株主還元

1株あたり配当は、24年度分を122円に引き上げ、25年度予想は136円に設定（配当性向40%）
自己株取得は、不透明な環境や足許の資本水準を考慮し、5月はまず1,000億円の実施を発表



	FY18	19	20	21	22	23	24	25E
自己株取得（億円）	700	1,000	-	-	1,387	2,113	2,500	1,000 +α
【参考】総還元性向（%）	44	51	51	41	58	59	61	48+α

株主還元

配当

- **配当性向40%の方針に則り、以下のDPSとする**
  24年度：122円（予想比**+2円**）
  25年度：136円（前年比**+14円**、**+11%**）

自己株取得

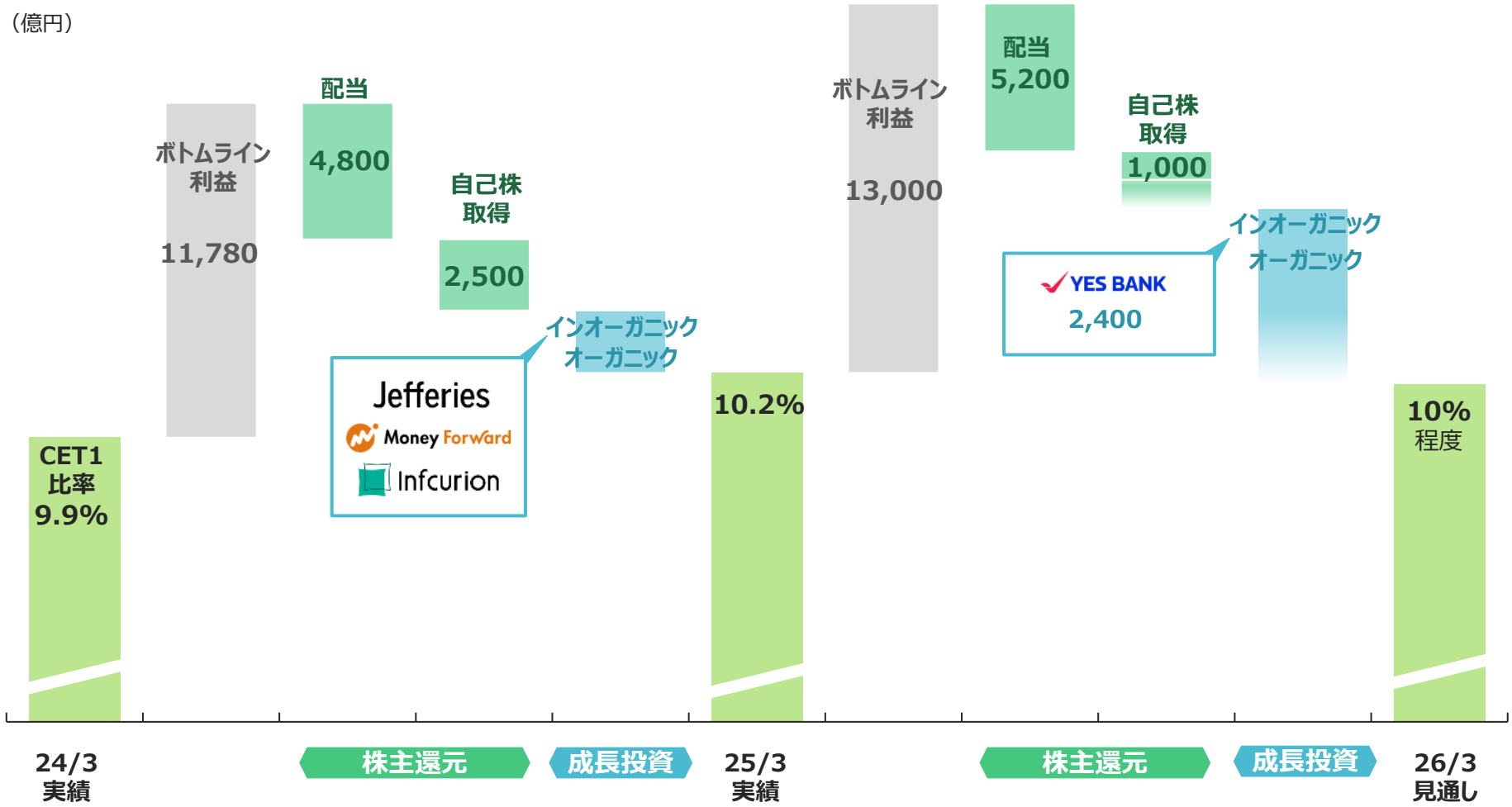
- 5月は**1,000億円**を実施
- 引き続き、不透明な環境であるものの、業績計画やRWA・資本の状況等を踏まえ、**期中の追加実施も検討**

*1 2024年10月1日付で実施した株式分割（3分割）を踏まえ、過去に遡り調整した金額（小数点以下は四捨五入）
カッコ内は分割前の1株当たり配当金

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

キャピタルアロケーション

25年度は、少なくともボトムライン利益の半分程度を株主還元に充当
マルチフランチャイズ戦略における新規ビジネスへの成長投資は、YES BANKへの出資以降は予定せず

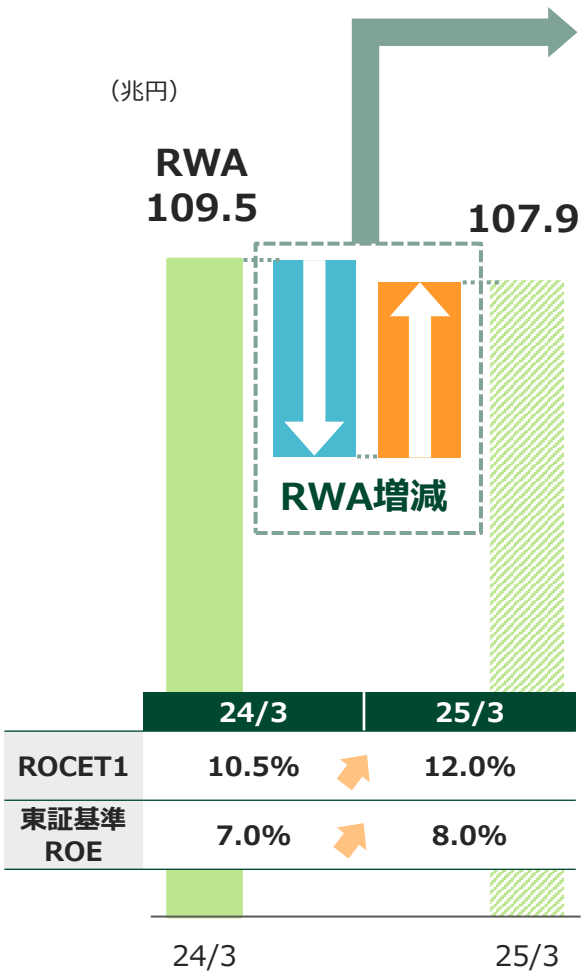


Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

（参考）大胆な事業ポートフォリオの入替

Plan for Fulfilled Growth

低採算アセットの売却も含め、徹底したRWAコントロールで資本効率は改善
今年度も低採算アセットの削減を継続し、重点領域・成長領域へのシフトを通じたさらなるROE向上に注力



	24/3	25/3
ROCET1	10.5%	12.0%
東証基準ROE	7.0%	8.0%

RWAコントロール

	中計目標	23年度	24年度
削減 ↓	△6兆円	△3.3兆円	△5.1兆円
投入 ↑	+11兆円	+6.2兆円	+4.8兆円

削減

海外 低採算アセットの削減

- 低成長・競争過多な地域
- 米国貨車リース
- トレードファイナンス
- プロジェクトファイナンス

24年度4Q

低採算のプロジェクトファイナンスを売却 — RWA △0.4兆円

国内 政策保有株式の売却加速

RWAシフト

投入

重点領域・成長領域

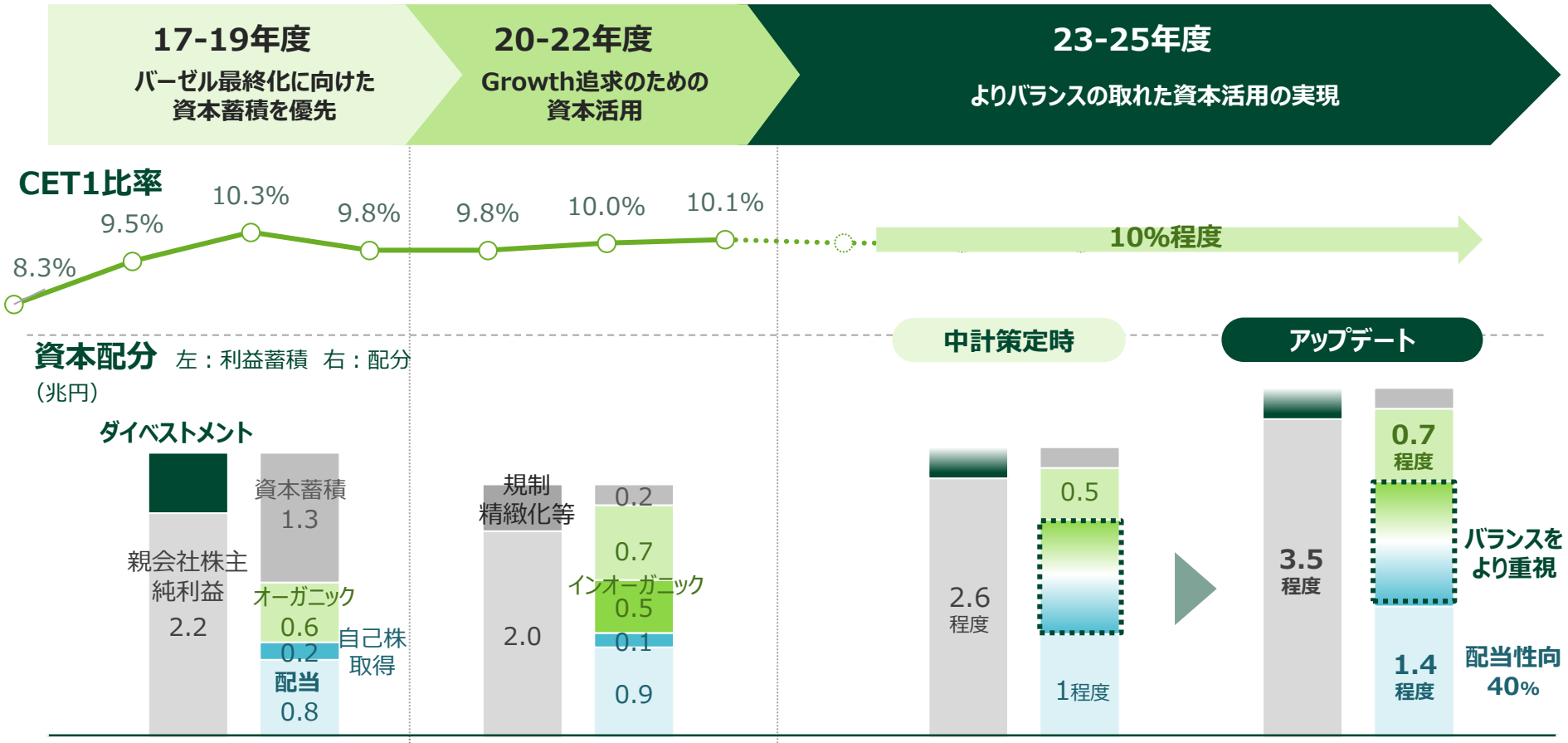
海外
- グローバルCIB
- 米国・アジア

国内
- 国内大企業
- PEファンド・不動産
- クレジットカード／CF

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

（再掲）資本政策の変遷

Plan for Fulfilled Growth



- 関西地銀・SMFLの非連結化によりRWAを削減
- CET1比率10%に目途がつき自己株取得を開始

- 規制影響の精緻化等で捻出した余剰資本をインオーガニックに活用
- 自己株取得は、コロナ対応・相場操縦事案により低位

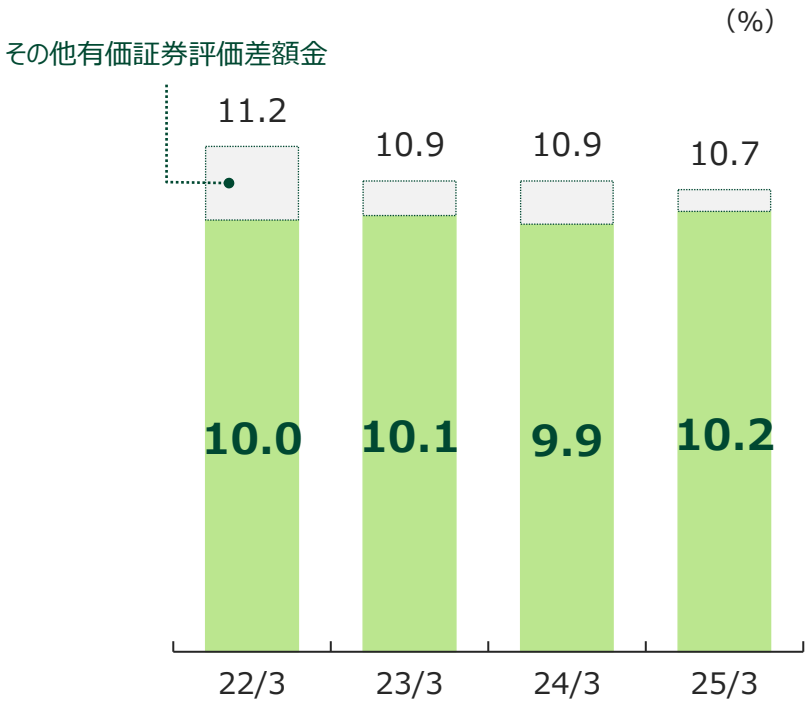
- ROE向上に向けて、バランスを重視した資本配分を検討
- アップデート後の追加余剰資本は、株主還元のほか、環境変化を踏まえてオーガニック成長にも活用（国内貸出等）
- 政策保有株式売却やダイベストメントによる追加資本創出も継続

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

（参考）CET1比率

Plan for Fulfilled Growth

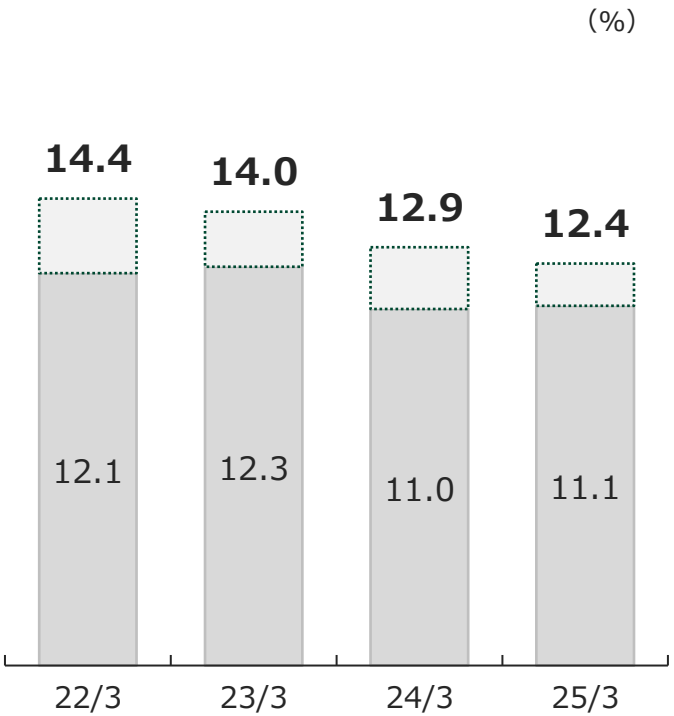
財務目標：バーゼルⅢ最終化・除くOCI



（兆円）

	22/3	23/3	24/3	25/3
CET1資本	8.8	9.6	10.2	10.4
リスクアセット	88.2	94.4	102.3	101.6

規制基準



（兆円）

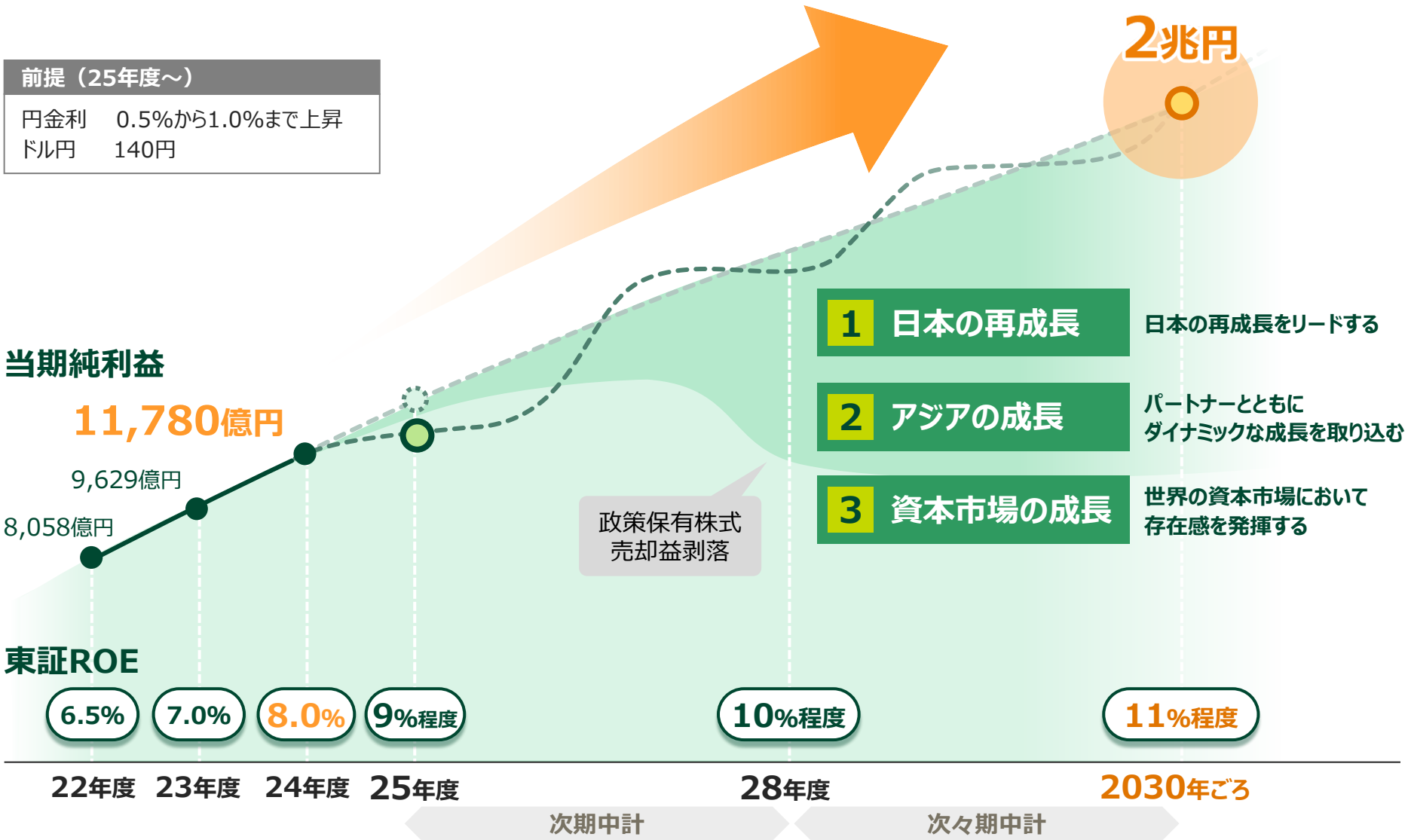
	22/3	23/3	24/3	25/3
CET1資本	10.5	10.8	12.0	11.6
リスクアセット	72.4	77.3	92.8	93.1

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

中期的に目指す財務的成果

Plan for Fulfilled Growth

前提（25年度～）	
円金利	0.5%から1.0%まで上昇
ドル円	140円



1 日本の再成長 — 日本の再成長をリードする

2 アジアの成長 — パートナーとともにダイナミックな成長を取り込む

3 資本市場の成長 — 世界の資本市場において存在感を発揮する

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

Appendix

グループ概要　①組織図

Plan for Fulfilled Growth

三井住友フィナンシャルグループ

連結総資産					306兆円
格付	Moody's	S&P	Fitch	R&I	JCR
	A1/P-1	A-/ -	A-/F1	AA-/ -	AA/ -

連結子会社　持分法適用関連会社

銀行

三井住友銀行

Moody's	S&P	Fitch
A1	A	A

SMBC信託銀行

【91%】
PT Bank SMBC Indonesia Tbk

【15%】
VPBank

【20%】
Rizal Commercial Banking Corporation

コンシューマーファイナンス

三井住友カード

SMBC コンシューマーファイナンス

SMFG India Credit Company

【49%】
FE Credit

証券

SMBC日興証券

リース

【50%】
三井住友 ファイナンス&リース

【SMBC 32%、SMFL 68%】
SMBC Aviation Capital

その他事業

日本総合研究所

【50.1%】
三井住友DS アセットマネジメント

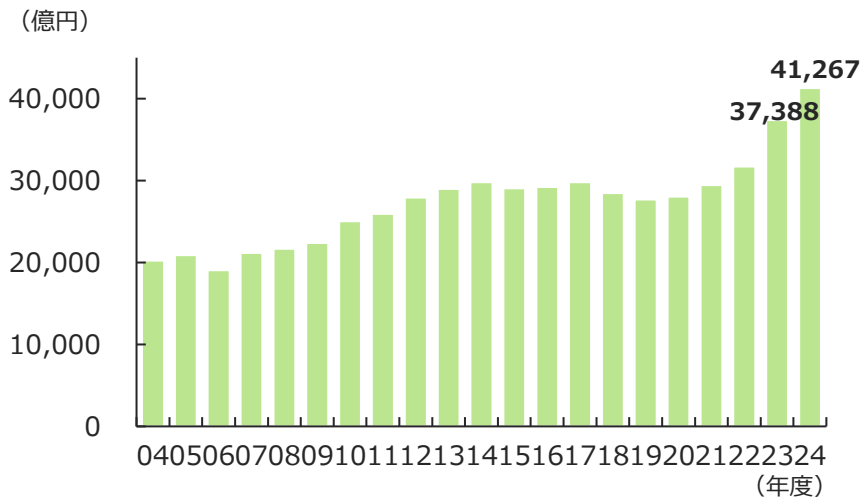
* 25/4末現在

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

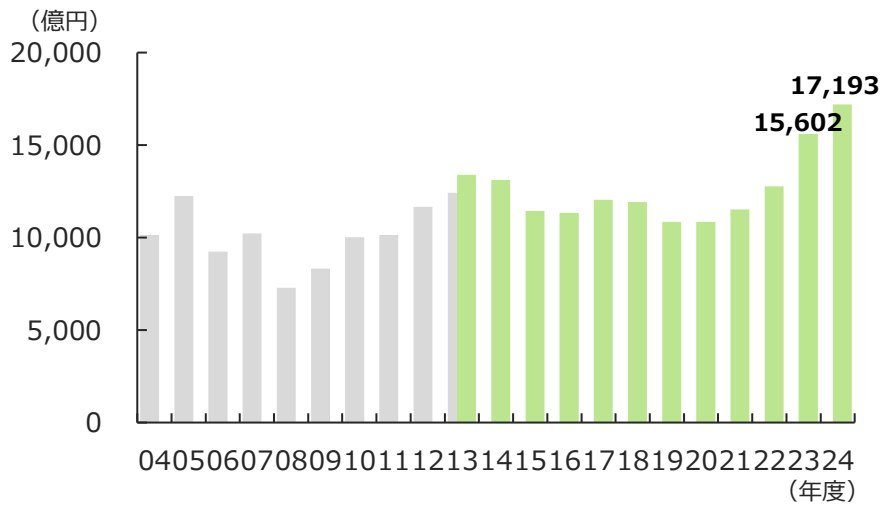
グループ概要　②業績推移

Plan for Fulfilled Growth

連結粗利益



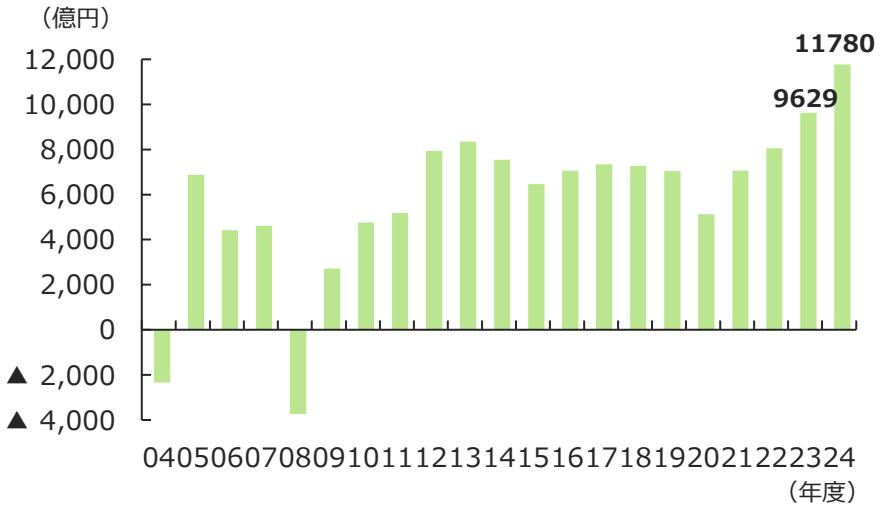
連結業務純益*1



連結粗利益の内訳

	02年度	24年度
国内貸出金・預金関連（BC単体）	35%	14%
海外ビジネス（銀行業）	5%	36%
SMBC以外のグループ会社	18%	27%

親会社株主純利益



*1 14年度より連結業務純益の定義を変更、13年度について遡及処理を実施

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

主なグループ会社　①SMBC日興*1

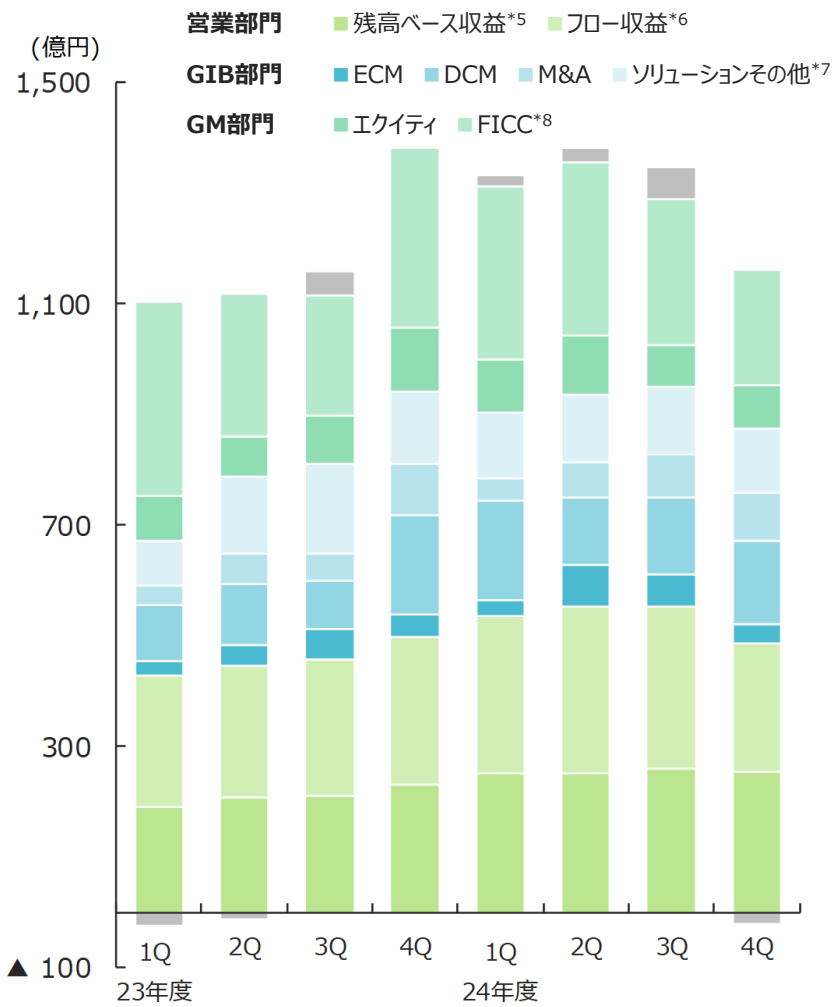
Plan for Fulfilled Growth

業績

（億円）	23年度	24年度	前年比
純営業収益	4,735	5,205	+470
販売費・一般管理費	▲4,019	▲4,353	▲334
営業利益	716	852	+136
うち営業部門	101	301	+200
GIB部門*2	218	275	+57
GM部門*3	455	269	▲186
経常利益	802	905	+103
当期純利益	576	727	+151

預り資産残高*4 (兆円)	82.7	81.0

純営業収益



*1 SMBC日興アメリカおよびSMBC Capital Marketsなどの利益を含む内部管理ベース
*2 グローバル・インベストメント・バンキング部門　*3 グローバル・マーケッツ部門　*4 SMBC日興単体
*5 投資信託・保険の代行手数料、FW報酬等　*6 株式委託手数料等
*7 バランスシートやデリバティブを活用したソリューションビジネス等　*8 Fixed Income, Currency and Commodities

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

主なグループ会社　②SMCC（SMBCCFを含む）

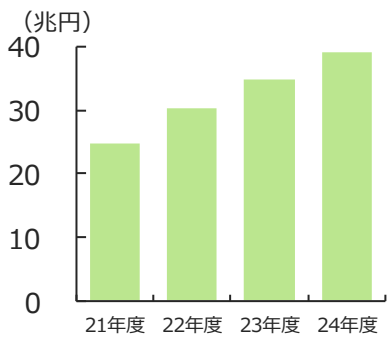
Plan for Fulfilled Growth

業績

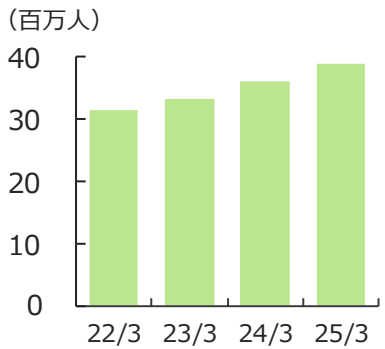
（億円）	23年度	24年度	前年比
営業収益	9,017	9,681	+664
うち買物手数料	2,284	2,578	+294
ファイナンス	3,064	3,260	+195
うちSMBCCF	1,470	1,566	+97
信販・収納代行	811	817	+7
信用保証収益	774	832	+58
営業費用	▲7,858	▲9,824	▲1,966
うち貸倒費用	▲1,098	▲1,218	▲121
うちSMBCCF	▲540	▲638	▲98
利息返還費用	▲230	▲1,415	▲1,185
債務保証費用	▲160	▲81	△79
経常利益	576	▲786	▲1,361
うち営業外収益	12	61	+49
営業外費用	▲595	▲704	▲109
親会社株主純利益	212	▲643	▲854
特殊要因影響除く*1	672	759	+87

不良債権比率*2	10.04%	10.11%
利息返還損失引当年数*2	4.0年	10.4年

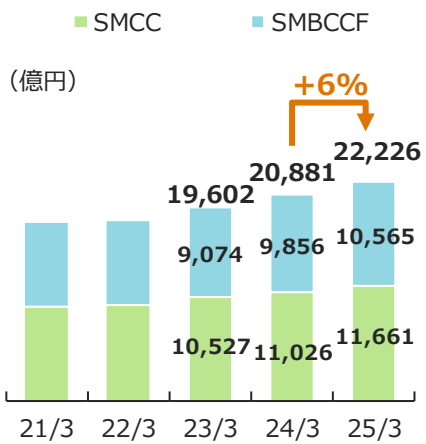
買物取扱高



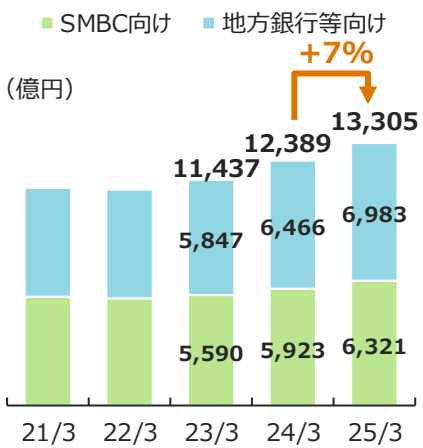
会員数



ファイナンス残高*3



保証残高*2



*1過払債務の抜本的引当て、FE Creditのれん減損、SMBCFSとの合併に係る抱合せ株式消滅差益を除いた数字
*2 SMBCCFのみ　*3 SMBCモビット再編影響を遡及反映

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

主なグループ会社　③SMBCAC

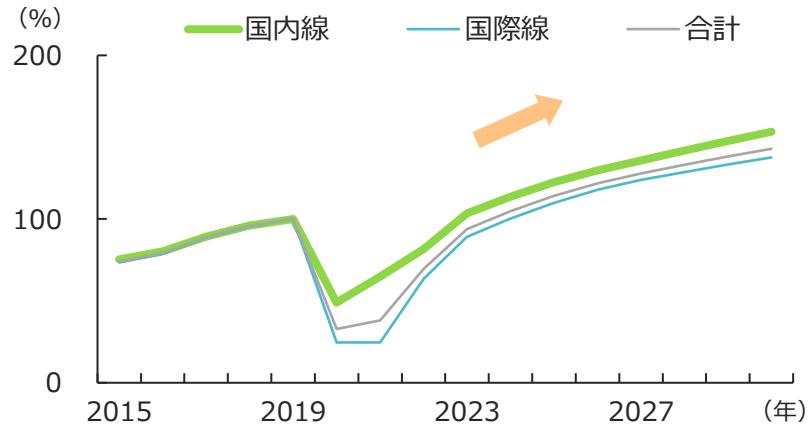
Plan for Fulfilled Growth

業績

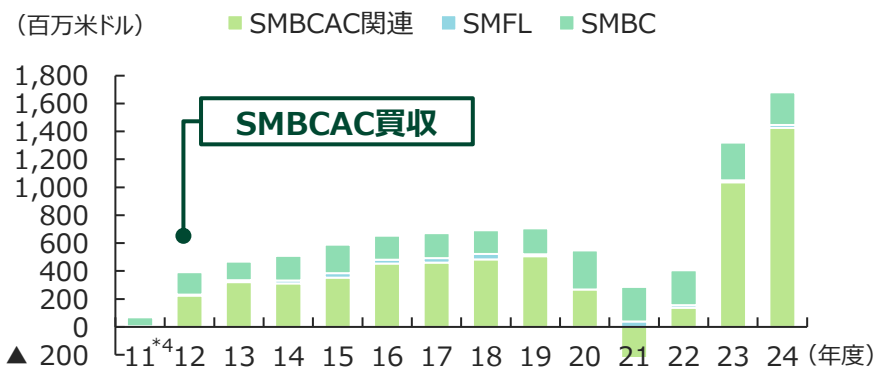
（百万米ドル）	23年度	24年度	前年同期比
総収入*1	2,717	2,577	▲140
うちリース収入	1,877	1,965	+88
減損・引当*2	▲389	▲10	△379
当期純利益	774	888	+114
航空機資産*3	22,484	23,373	+889
純資産	5,379	6,140	+761
ROE	14.4%	14.5%	+0.1%

世界旅客需要予測*5

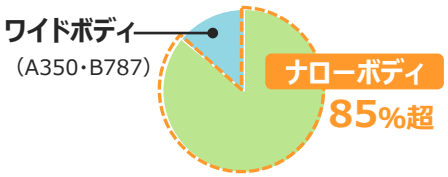
- 2024年2月に国内線及び国際線の両方でコロナ前水準を回復
- 今後20年間の航空旅客数は年率約3.8%で増加する見通し



SMBCグループの航空機ビジネス収入



SMBCACの強み

機体ポートフォリオ*6		平均機齢 5.6年 低燃費機材*7 7割超
流動性	S&P格付 A－ 同業トップ	未引出借入枠 129億米ドル

*1 ロシア向け機材の保険金受領を含む（23年度:756百万ドル、24年度:495百万ドル）
*2 保証金等ネット前のグロス表記 *3 PDP（航空機製造前払金）を含む *4 SMBCAC関連収入は買収以降の6月から計上
*5 IATA/Tourism Economics 19年実績を100とした時の各年の増減率 *6 24/12末時点 *7 Neo/MAX/A350/B787

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

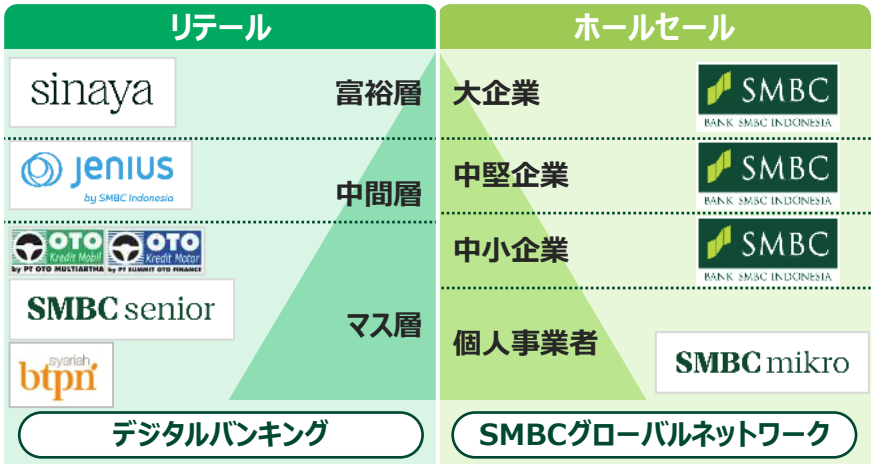
主なグループ会社　④SMBC Indonesia

Plan for Fulfilled Growth

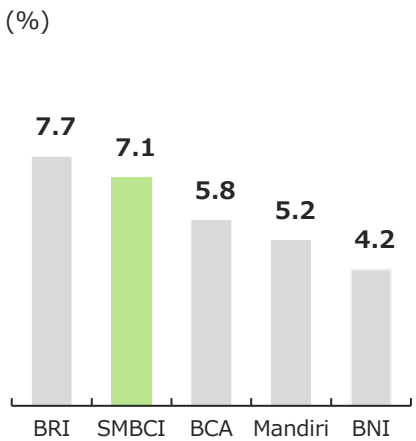
業績*1

（億円）	2022年	2023年	2024年	2025年 1-3月
業務粗利益	1,161	1,278	1,765	417
経費	▲609	▲678	▲946	▲221
与信関係費用	▲156	▲278	▲416	▲123
純利益	263	222	276	46
ROE	9.6%	6.3%	6.8%	4.6%
貸出金	12,420	14,247	17,582	16,928
総資産	17,779	18,338	23,627	21,611

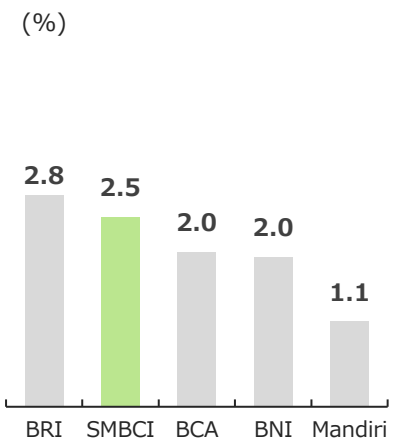
カバレッジ



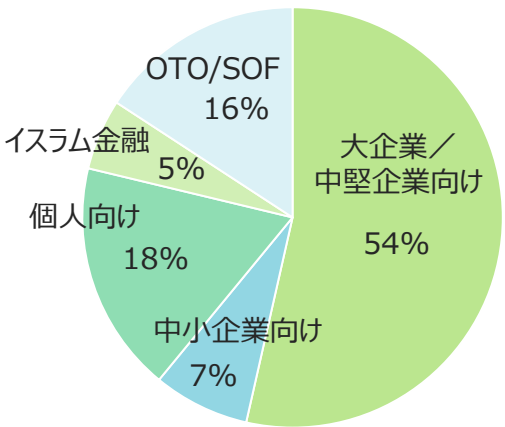
預貸金利鞘*2



不良債権比率*2



貸出金構成（25/3）



*1 各期末レートで換算 22/12末：0.0085円/IDR、23/12末： 0.0092円/IDR、24/12末：0.0098円/IDR 、25/3末：0.0090円/IDR
*2 各社公表データ（24/12または25/3実績）に基づく

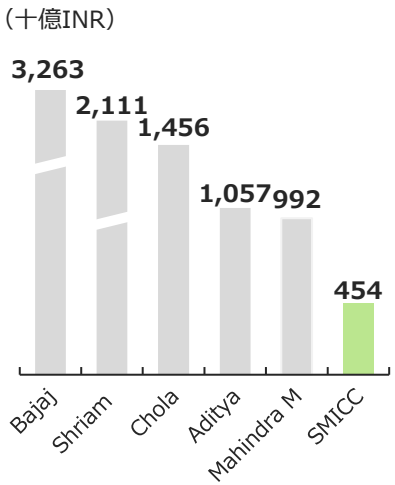
Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

主なグループ会社 ⑤SMICC

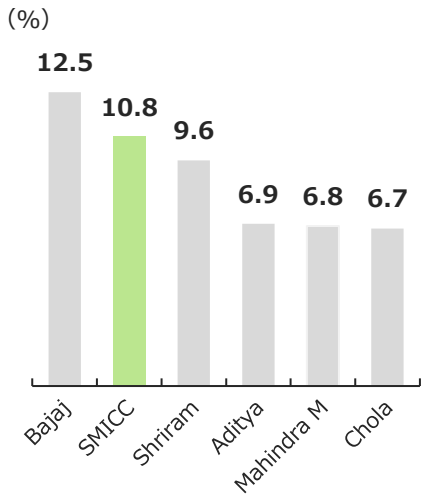
業績*1

（億円）	21年度	22年度	23年度	24年度
業務粗利益	408	588	913	1,138
経費	▲235	▲339	▲517	▲714
与信関係費用	▲155	▲95	▲232	▲317
純利益	12	116	121	78
ROE	1.9%	14.7%	12.2%	5.4%
貸出金	4,114	5,968	8,225	9,973
総資産	4,414	6,667	8,776	10,889

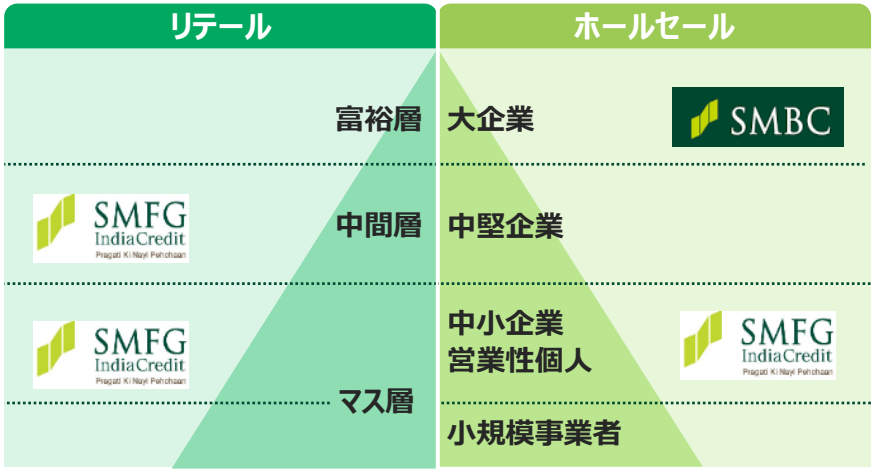
貸出金*2



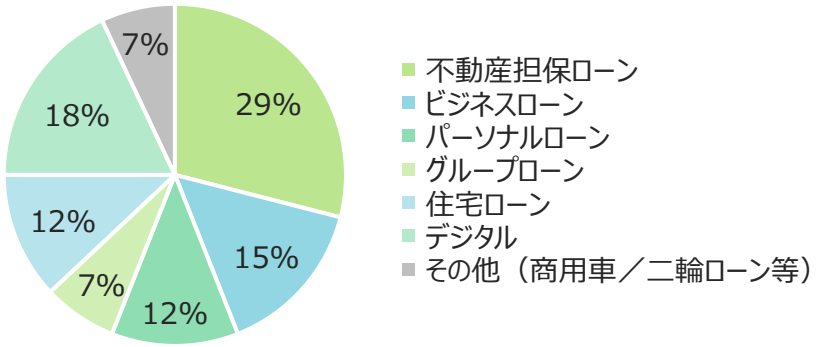
貸出利鞘*2



カバレッジ



貸出金構成（24/12）



*1 各期末レートで換算　22/3末：1.62円/INR、23/3末：1.63円/INR、24/3末：1.81円/INR、25/3末：1.75円/INR
*2 各社公表データ（24/3実績）に基づく

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

主なグループ会社　⑥VPBank・FE Credit

Plan for Fulfilled Growth

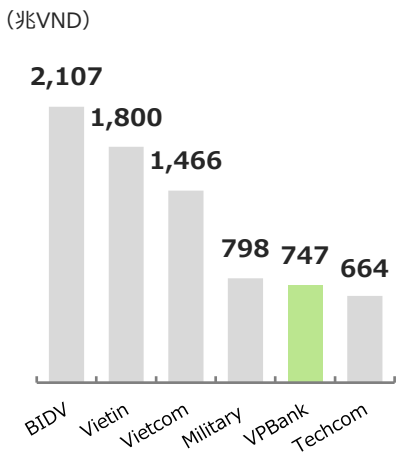
VPBank 業績*1

（億円）	2022年	2023年	2024年	2025年 1-3月
業務粗利益	3,237	3,034	3,860	903
経費	▲ 790	▲ 850	▲889	▲225
与信関係費用	▲1,258	▲1,525	▲1,730	▲387
純利益	947	518	991	228
ROE	20.3%	9.3%	11.5%	10.8%
貸出金	26,866	36,567	44,019	43,331
総資産	35,337	49,872	57,279	57,654

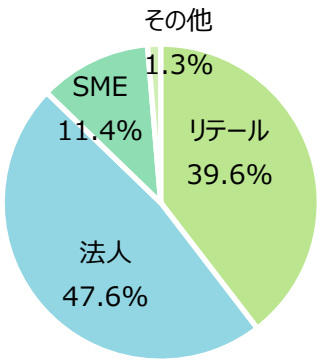
FE Credit 業績*1

（億円）	2022年	2023年	2024年	2025年 1-3月
業務粗利益	849	810	982	235
経費	▲343	▲280	▲243	▲50
与信関係費用	▲753	▲756	▲708	▲180
純利益	▲133	▲180	25	5
ROE	▲16.5%	▲25.2%	3.9%	0.7%
貸出金	3,854	3,435	3,850	3,581
総資産	4,282	3,847	4,194	3,964

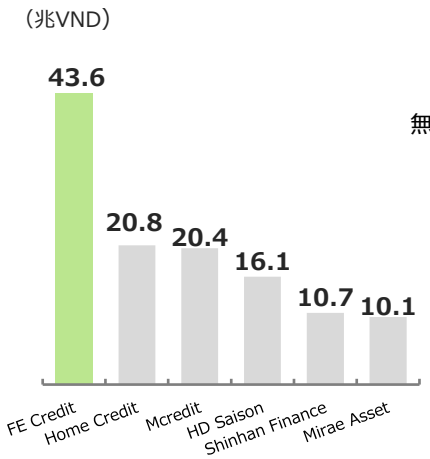
貸出金*2



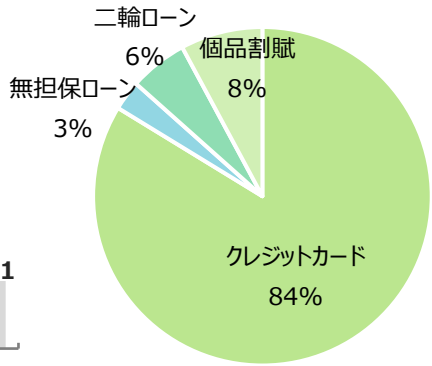
貸出金構成（単体）



貸出金*2



貸出金構成



*1 各期末レートで換算 22/12末：0.0056円/VND、23/12末：0.0061円/VND、24/12末：0.0062円/VND、25/3末：0.0058円/VND
*2 VP Bank：Bloombergデータに基づき作成（25/3実績）、FE Credit：FiinGroupデータに基づき作成（24/12実績）

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

主なグループ会社　⑦RCBC

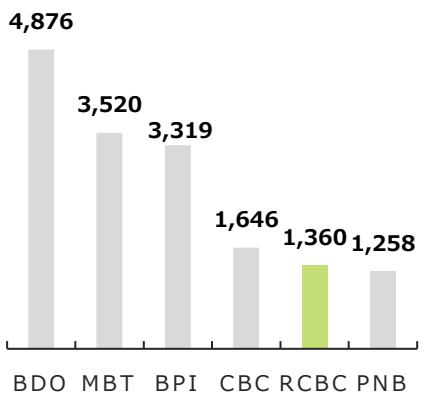
Plan for Fulfilled Growth

業績*1

（億円）	2021年	2022年	2023年	2024年
業務粗利益	819	1,058	1,279	1,458
経費	▲507	▲597	▲758	▲868
与信関係費用	▲136	▲136	▲177	▲235
純利益	159	288	313	260
ROE	6.7%	11.2%	9.5%	6.0%
貸出金	12,112	13,301	16,638	19,048
顧客預金	15,130	20,402	24,492	27,039
総資産	21,580	27,468	31,701	35,080

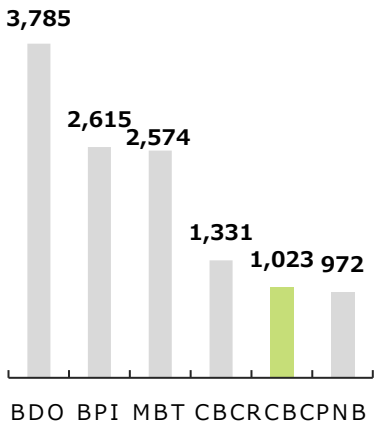
総資産*2

（10億フィリピンペソ）

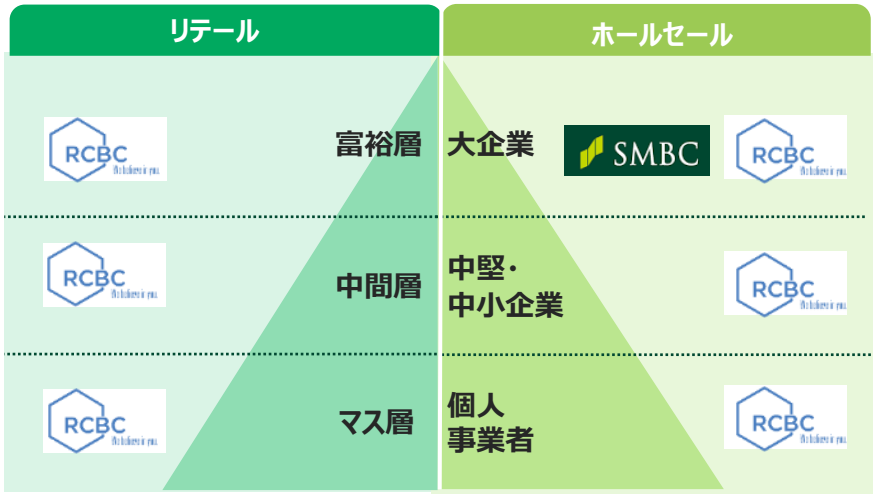


現預金*2

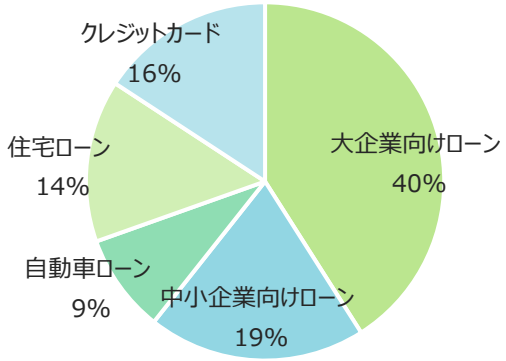
（10億フィリピンペソ）



カバレッジ



貸出金構成（24/12）



*1　各期末レートで換算　21/12末：2.25円/PHP、22/12末：2.38円/PHP、23/12末：2.56円/PHP、24/12末：2.73円/PHP
*2　2024年12月末時点

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

サステナビリティ経営体制の強化①

Plan for Fulfilled Growth

サステナビリティ経営体制

監督

取締役会

指名委員会	報酬委員会
監査委員会	リスク委員会

21/7 **サステナビリティ委員会**

執行

- 18/10 **サステナビリティ推進委員会**
- 21/4 **グループCSuO**
- 24/4 **社会的価値創造本部**

役員報酬制度

基本報酬	固定報酬
賞与 ● **現金** ● **株式報酬Ⅱ**	**年度業績連動型（0-150%）** 業績：連結業務純益、親会社株主純利益 サステナビリティ評価：KPI達成率、主要外部評価機関評価 個人の職務遂行状況等
株式報酬Ⅰ	**中期業績連動型（0-150%）** 財務：ROCET1、ベース経費、連結粗利益、親会社株主純利益 株式：TSR（株主総利回り） 非財務：社会的価値の創造 調整項目：新たなビジネス領域、コンプライアンス・お客さま本位・リスク管理 **定量** **環境**：サステナブルファイナンス、ポートフォリオGHG排出量 **従業員**：エンゲージメントスコア、DE&I（中核人材の多様性） **定性** **マテリアリティ解決に向けた取組評価**
株式報酬Ⅲ	役位昇進時

株式報酬比率 25% ~ 45%

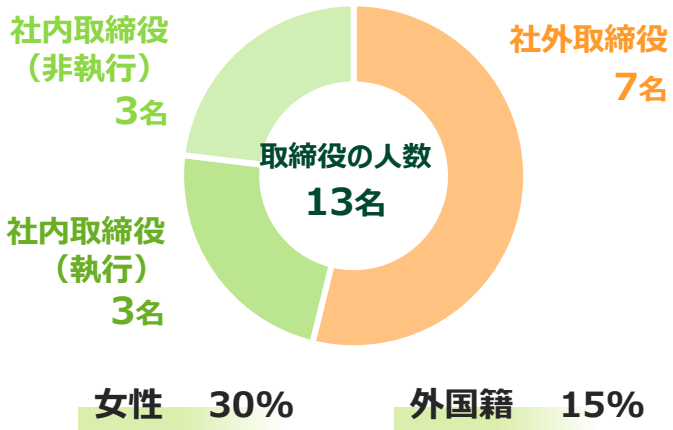
業績連動報酬比率 40% ~ 60%

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

サステナビリティ経営体制の強化②

Plan for Fulfilled Growth

取締役会の多様性



専門性のさらなる向上

取締役・執行役

- マネジメント向けサステナビリティ勉強会
- グローバル・アドバイザリー・ミーティング

従業員

- 全員参加の意識醸成
- 社内研修プログラム

取締役会の構成・スキルマトリックス*1

社内取締役(非執行)
社内取締役(執行)
社外取締役

	当社が特に期待する知見・経験						
	企業経営	金融	グローバル	法務・リスク管理	財務会計	IT/DX	サステナビリティ
髙島 誠	●	●	●	●	●	●	●
中島 達	●	●	●	●	●	●	●
工藤 禎子		●	●	●			●
安地 和之		●	●	●	●	●	●
一色 俊宏		●		●			
松ヶ崎穂波		●	●	●			
門永 宗之助	●		●	●			
澤田 純	●		●			●	●
後藤 順子	●	●	●	●	●		●
手代木 功	●		●	●			
高嶋 智光				●			
チャールズ D. レイクⅡ	●	●	●	●			
ジェニファー ロジャーズ	●	●	●	●		●	●

*1　25/6月の定時株主総会での決議を前提

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

インデックスへの組入・イニシアティブ

ESGインデックスへの組入

FTSE Blossom Japan

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

S&P/JPX Carbon Efficient Index

2024 CONSTITUENT MSCI NIHONKABU ESG SELECT LEADERS INDEX

2024 CONSTITUENT MSCI JAPAN EMPOWERING WOMEN INDEX (WIN)

GPIF 選定インデックス

FTSE4Good

2024 CONSTITUENT MSCI JAPAN ESG SELECT LEADERS INDEX

国内外イニシアティブへの賛同

WE SUPPORT UN GLOBAL COMPACT

UNEP FINANCE INITIATIVE

21世紀金融行動原則

Signatory of: PRI Principles for Responsible Investment

CDP DISCLOSURE INSIGHT ACTION

POSEIDON PRINCIPLES

PCAF

30% Club GROWTH THROUGH DIVERSITY

G20 EMPOWER Empowerment and Progression of Women's Economic Representation

We Support WOMEN'S EMPOWERMENT PRINCIPLES EQUALITY MEANS BUSINESS UN WOMEN UNITED NATIONS GLOBAL COMPACT www.weprinciples.org

The Valuable 500

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

（再掲）中期経営計画の基本方針

Plan for Fulfilled Growth

VISION

最高の信頼を通じて、お客さま・社会とともに発展する
グローバルソリューションプロバイダー

質の伴った成長

社会的価値の創造

「幸せな成長」への貢献

経済的価値の追求

Transformation & Growth

経営基盤の格段の強化

Quality builds Trust

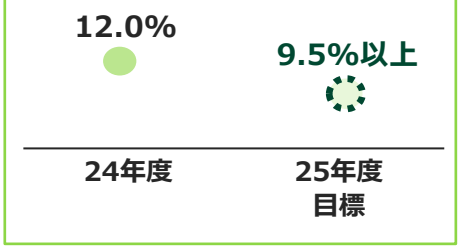
Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

中期経営計画のKPI進捗

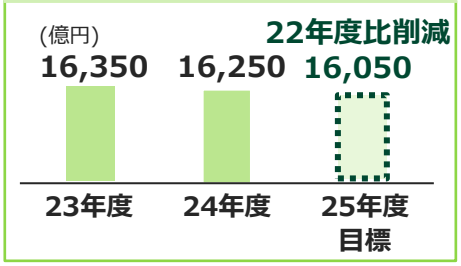
Plan for Fulfilled Growth

財務目標

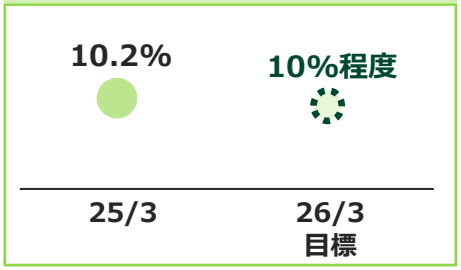
ROCET1



ベース経費*1

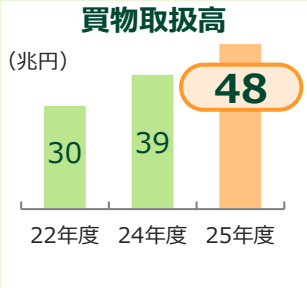


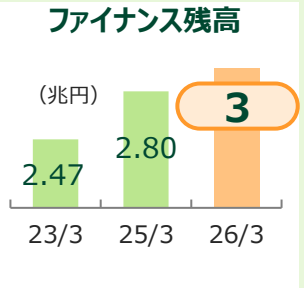
CET1比率*2



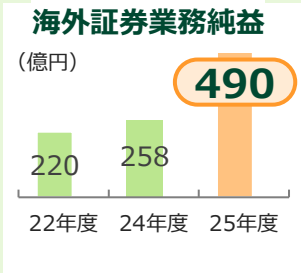
経済的価値

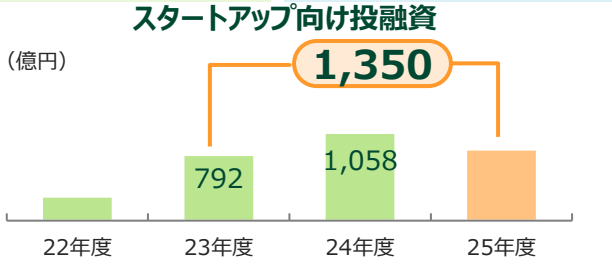
金利上昇も見据えた国内ビジネス改革



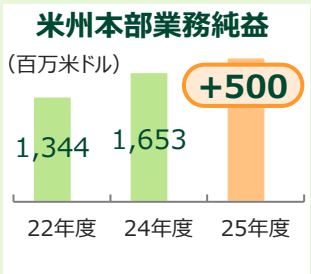


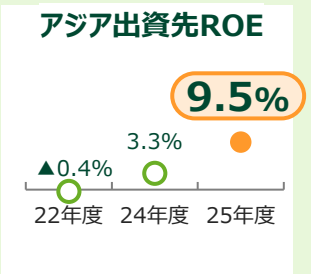
アセット依存ビジネスからの脱却





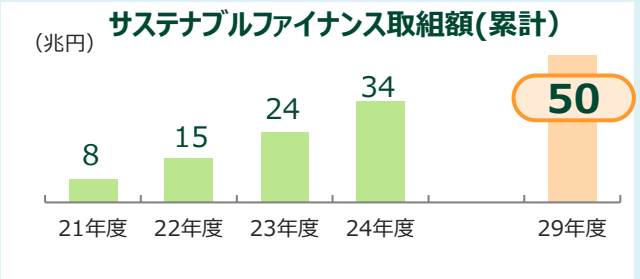
成長性を踏まえたグローバルポートフォリオの構築





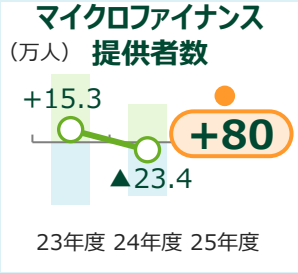
社会的価値

環境

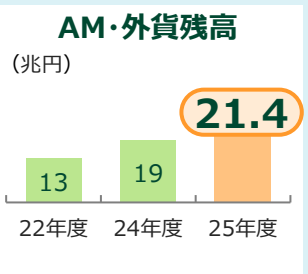


日本の再成長

貧困・格差



少子高齢化



DE&I・人権

*1 営業経費から収益連動経費、先行投資にかかる経費、マーケット環境に伴う変動等を除いたもの
*2 バーゼルⅢ最終化・その他有価証券評価差額金を除く

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

（再掲）大胆な経営資源のシフト

Plan for Fulfilled Growth

国内ビジネスモデル改革	低採算アセットの削減	保有意義の見直し
● **リテールビジネス：** 徹底的なデジタル化により、 **マンパワーからITに資源をシフト** ● **ホールセールビジネス：** デジタル化と効率化を推進し、 **成長領域に人員をシフト**	● **プロジェクトファイナンス：** RWA負担大 ● **トレードファイナンス：** 短期で低利鞘 ● **低成長・競争過多な地域**	● 成長余地が限定的な **金融機関出資**の保有方針見直し ● **政策保有株式**の削減ペース加速 ● 脱炭素社会の実現に向けて **グリーンアセットにシフト**

RWA	△6兆円 ●…… 前中計比1.5倍削減	**国内業務量**	△6,500人分 ●…… 国内人員の10%強

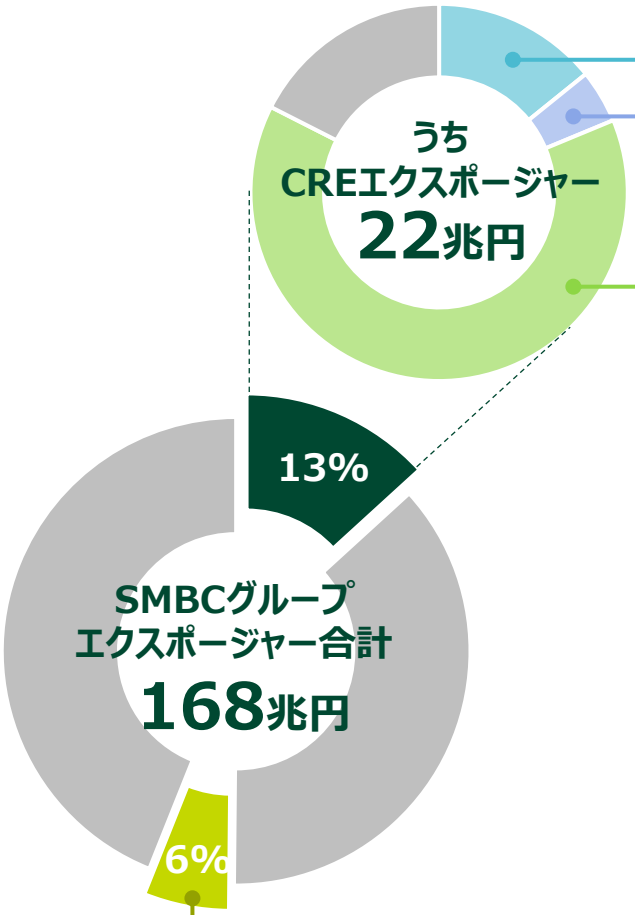
経営資源のシフト

経済的価値の追求			経営基盤の格段の強化		
RWA	+11兆円	**業務量**	+3,000人分	**IT投資**	+8,000億円

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

CRE/ファンドエクスポージャー*1（25/3末）

Plan for Fulfilled Growth



米国　3.4兆円

投資適格水準　7割

- NRL7割、REIT他3割
- NRL向けのLTVは約60%

うちオフィス向け

- エクスポージャー0.3兆円
- **不良債権比率は0.4%と低位**
- NRL向けは約50%で、**LTVは50%以下と良好な水準**

中国・香港　1.0兆円

投資適格水準　7割

- コーポレート7割、NRL2割、REIT1割
- コーポレートは高格付の財閥系中心
- 不良債権比率は大口個社要因で約7%も、その他は不悪

国内　14.0兆円

投資適格水準　7割

- コーポレート5割、NRL3割、REIT2割
- NRL向けのLTVは60%以下
- 不良債権比率は0.2%と低位

ファンド向け　9.9兆円

- 投資適格比率は9割超
- デフォルト先無し

*1 BC連結、本社所在国・内部管理ベース

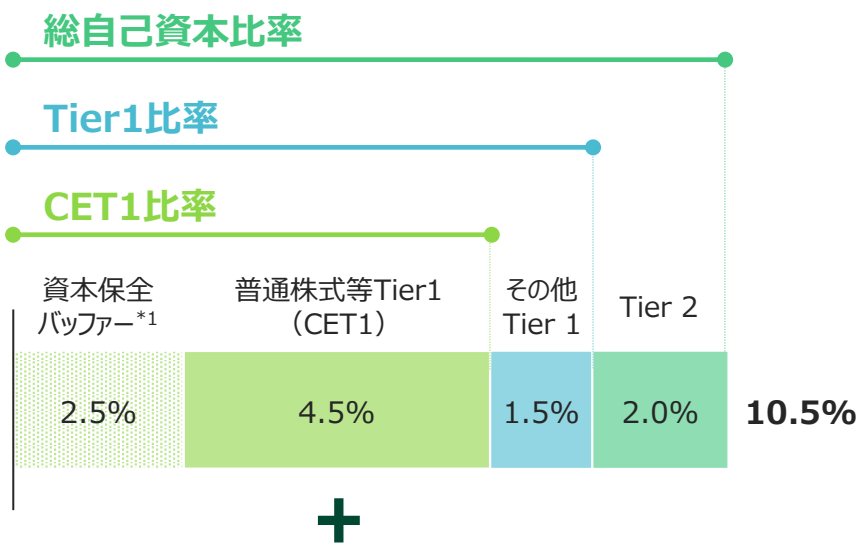
Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

バーゼルⅢ最終化スケジュール（自己資本比率）

Plan for Fulfilled Growth

		24/3末	25/3末	26/3末	27/3末	28/3末	29/3末
リスクアセット（RWA）	信用リスクに係る標準的手法および内部格付手法の見直し	適用開始					
	CVAリスク・市場リスクの枠組みの見直し						
	オペレーショナルリスクの計測手法の見直し						
	アウトプット・フロアの導入	50%	55%	60%	65%	70%	72.5%

所要自己資本



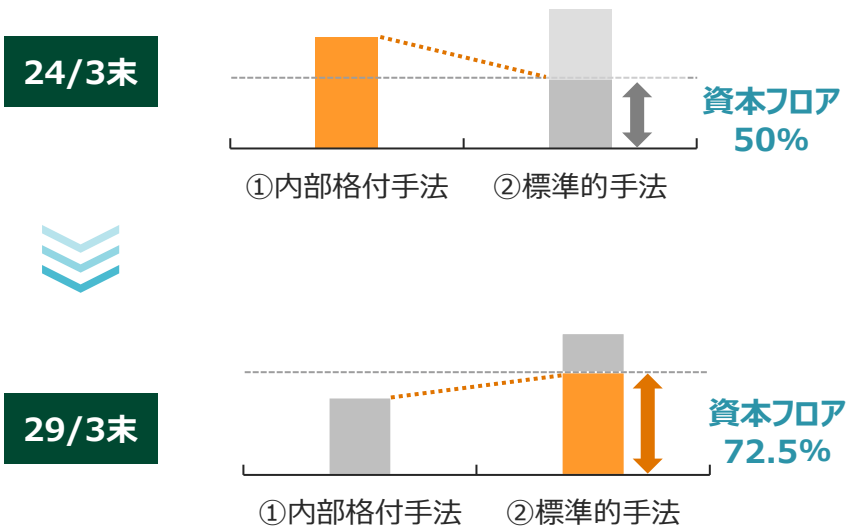
G-SIBsに要求される追加的な損失吸収力（CET1資本）

バケット1	バケット2	バケット3	バケット4	バケット5
1.0%	1.5%	2.0%	2.5%	3.5%

アウトプット・フロアの導入後のRWA計測

① 内部格付手法RWA
② 標準的手法RWA×資本フロア

大きい方を採用

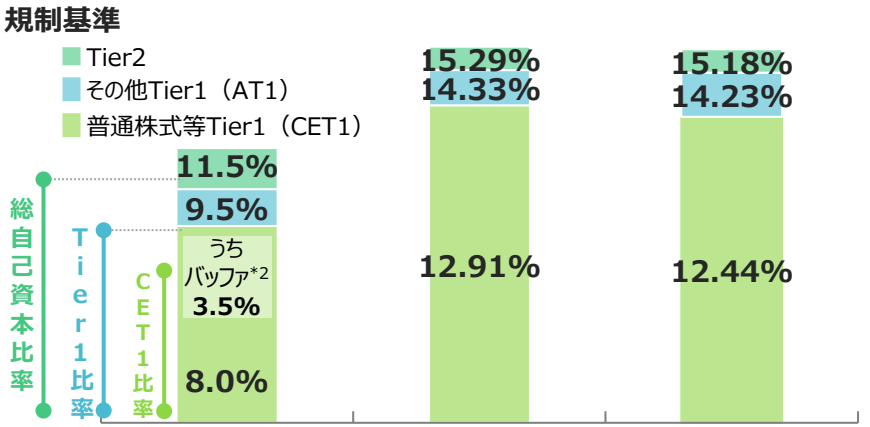


*1 カウンターシクリカルバッファー（CCyB）は省略

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

資本・リスクアセット

自己資本比率(規制基準)*1



所要水準（億円）	24/3末	25/3末
総自己資本	**141,979**	**141,441**
Tier1資本	133,116	132,588
うちCET1資本	119,926	115,851
Tier2資本	8,863	8,853
リスクアセット	**928,486**	**931,171**
バーゼルⅢ最終化基準		
CET1比率	10.9%	10.7%
除くOCI	**9.9%**	**10.2%**
CET1資本*3（兆円）	10.2	10.4
リスクアセット*3（兆円）	102.3	101.6

その他の規制比率

	25/3末	所要水準
外部TLAC比率		
リスクアセットベース	**23.61%**	18.0%
レバレッジエクスポージャーベース	**9.60%**	7.10%
レバレッジ比率	**5.01%**	3.7%
LCR（24年度4Q平均）	**137.8%**	100%

調達方針

Tier 2	0.9兆円 (0.9%) (25/3末)	● AT1資本とのバケット合計である3.5%を目線に積上げを継続
AT1	1.7兆円 (1.6%) (25/3末)	● 既にバケット1.5%を超過も、各種指標への寄与を鑑み、水準を維持
CET1	● CET1比率目標*3: 10%程度	

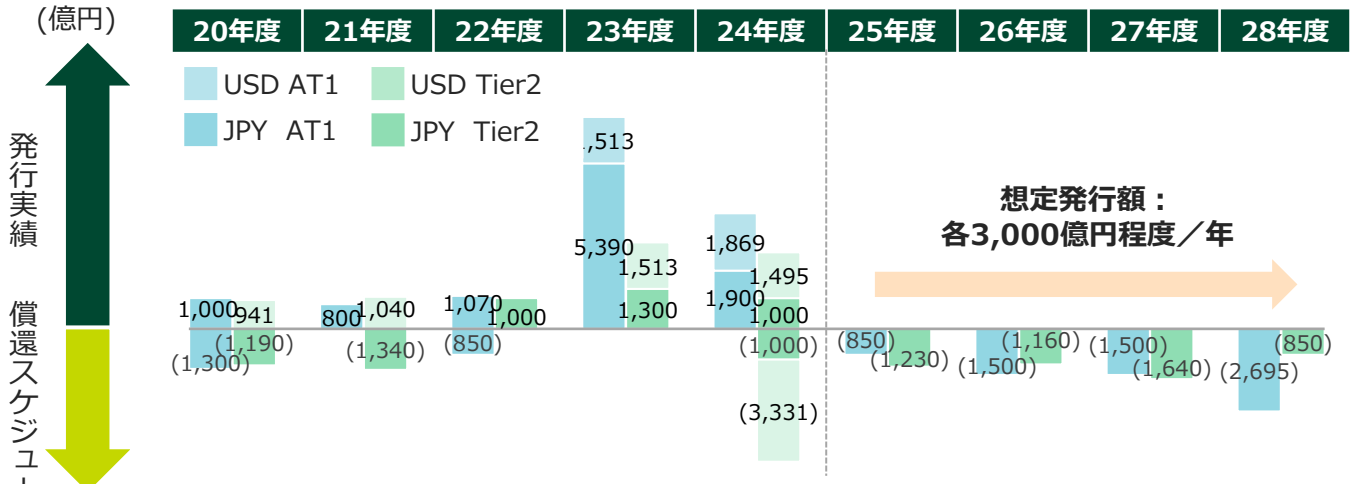
✓ 各比率はバーゼルⅢ最終化基準のRWA（101.6兆円）にて算出

*1 バーゼルIII最終化は24/3末より段階適用開始。29/3末に完全実施される予定
*2 資本保全バッファー2.5%+G-SIBsバッファー1.0%。カウンターシクリカルバッファー（CCyB）は勘案せず
*3 バーゼルⅢ最終化・その他有価証券評価差額金を除く。RWAからも株式の含み益に係る評価差額金を除く

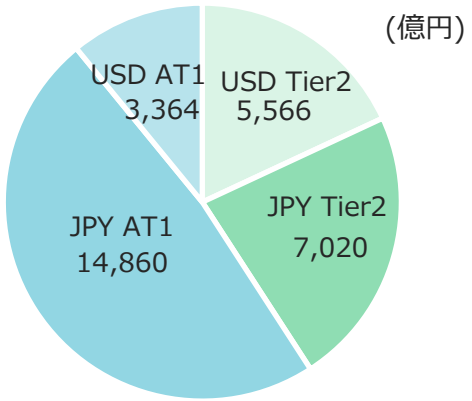
Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

資本性証券の調達実績および調達計画

調達実績および償還スケジュール*1

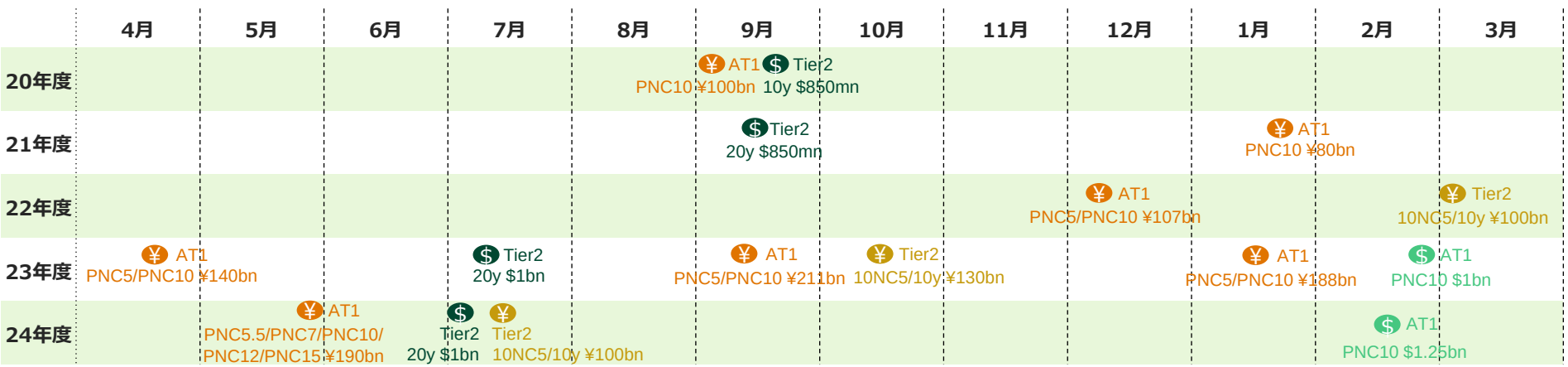


通貨内訳 (25/3末)
発行残高



- **SMFGのコーラブル資本性証券は過去すべて初回コール可能日に償還**

直近5年の発行カレンダー

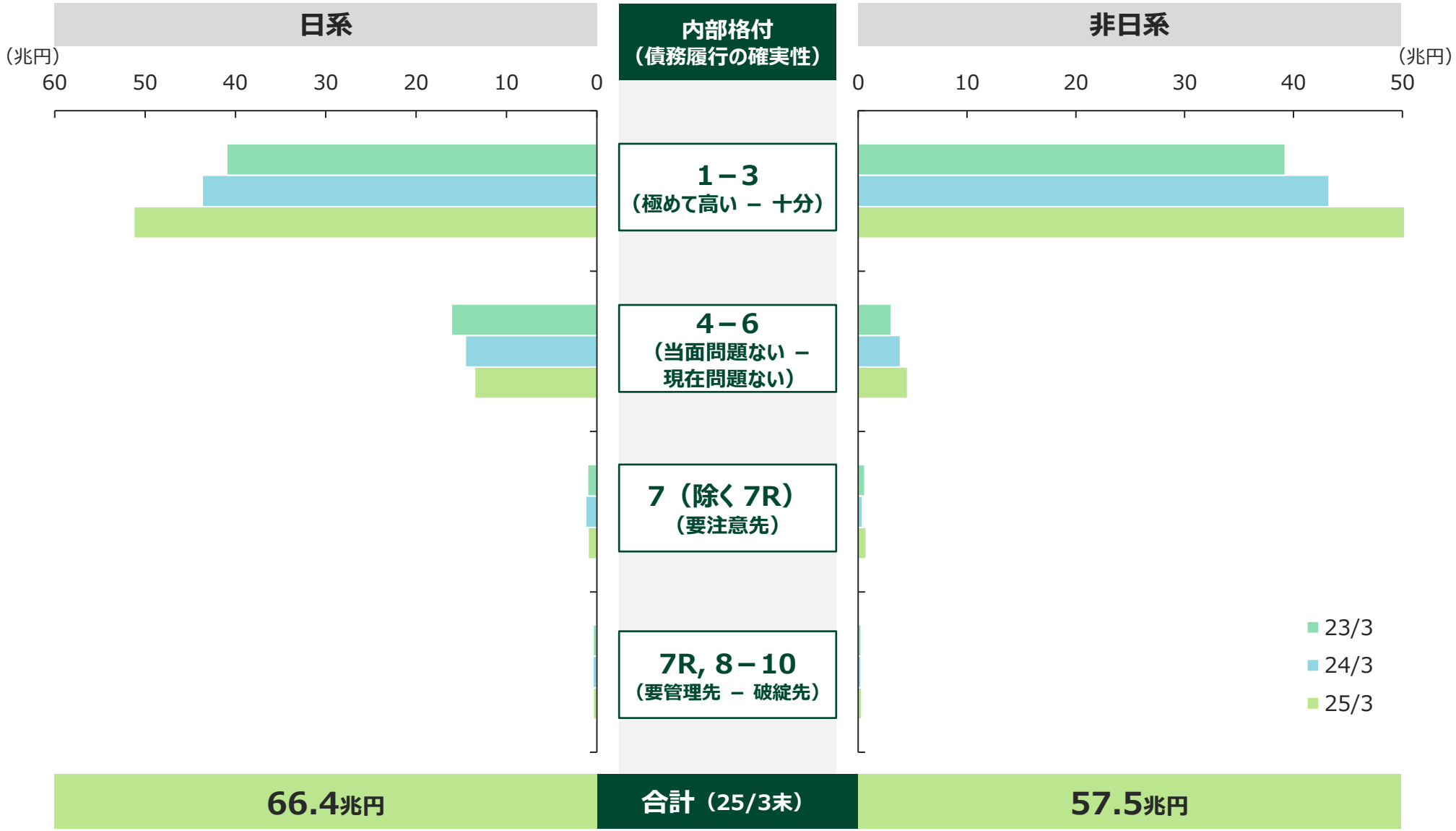


*1 コーラブル証券は、初回コール可能日を満期と見なして集計

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

内部格付別ポートフォリオ*1

Plan for Fulfilled Growth



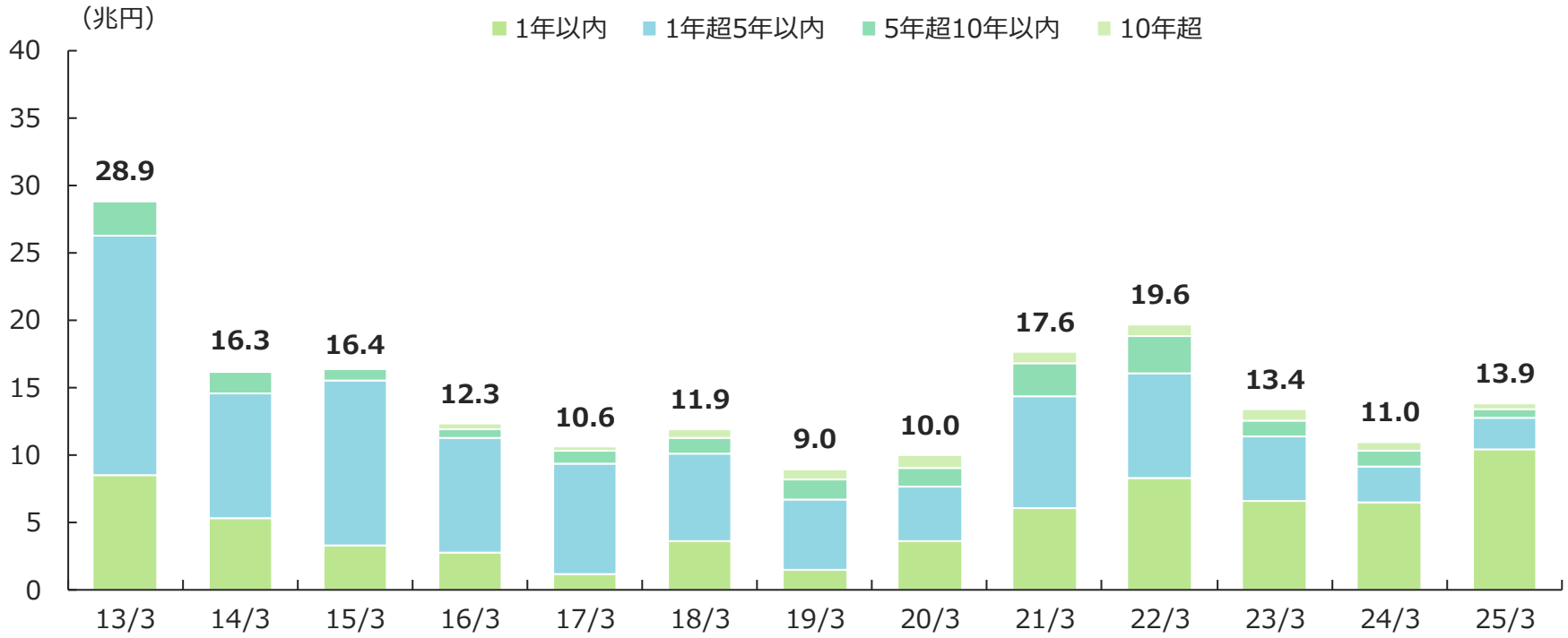
*1 内部管理ベース。グループ会社宛、日系先の個人・国・地方公共団体向けおよび案件格付管理先のエクスポージャーを除く。
エクスポージャー＝貸出金＋支払承諾＋外為＋私募債＋仮払金＋コミット未引出額＋デリバティブ等

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

円債ポートフォリオ

Plan for Fulfilled Growth

BC単体（その他有価証券のうち満期があるものおよび満期保有目的の債券：国債・地方債・社債の合計）



うちJGB（兆円）				9.8	8.0	9.3	6.3	7.1	14.3	15.8	9.6	7.5	11.2
平均デュレーション（年）*1	1.8	1.1	1.8	2.8	2.9	2.3	3.2	2.9	2.5	2.8	2.4	2.1	1.0
評価損益（億円）*2	953	600	459	1,038	575	442	605	214	79	▲497	▲628	▲987	▲1,421

*1 ヘッジ会計適用分・満期保有分を除く、私募債を含まず。
*2 20/9末までは15年変動利付国債は合理的な見積り価額を用いて評価

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

G-SIBsの格付　①コア銀行*1

Plan for Fulfilled Growth

（As of May. 1, 2025）

Moody's	Moody's		S&P		Fitch		S&P Fitch
Aaa							AAA
Aa1	• Bank of America	• Bank of New York Mellon					AA+
Aa2	• JPMorgan Chase Bank • State Street Bank & Trust	• UBS • Wells Fargo Bank			• Bank of America • Bank of New York Mellon	• JPMorgan Chase Bank • State Street Bank & Trust	AA
Aa3	• Citibank • ING Bank	• Morgan Stanley Bank	• Bank of New York Mellon • JPMorgan Chase Bank	• Royal Bank of Canada • State Street Bank & Trust	• HSBC Bank • ING Bank • Morgan Stanley Bank • Royal Bank of Canada	• Toronto Dominion • Wells Fargo Bank	AA-
A1	SMBC • Agricultural Bank of China • Bank of China • Barclays Bank • BNP Paribas • BPCE • China Construction Bank • Crédit Agricole	• Deutsche Bank • Goldman Sachs Bank • HSBC Bank • ICBC • ***Mizuho Bank*** • ***MUFG Bank*** • Royal Bank of Canada • Société Générale • Standard Chartered	• Banco Santander • Bank of America • Barclays Bank • BNP Paribas • BPCE • Citibank • Crédit Agricole • Goldman Sachs Bank • HSBC Bank	• ING Bank • Morgan Stanley Bank • Standard Chartered • Toronto Dominion • UBS • Wells Fargo Bank	• Barclays Bank • BNP Paribas • Citibank • Crédit Agricole	• Goldman Sachs Bank • Standard Chartered • UBS	A+
A2	• Banco Santander • BoCom	• Toronto Dominion	SMBC • Agricultural Bank of China • Bank of China • China Construction Bank	• Deutsche Bank • ICBC • ***Mizuho Bank*** • ***MUFG Bank*** • Société Générale	SMBC • Agricultural Bank of China • Banco Santander • Bank of China • BoCom	• BPCE • China Construction Bank • ICBC • ***Mizuho Bank*** • ***MUFG Bank***	A
A3			• BoCom		• Deutsche Bank	• Société Générale	A-
Baa1							BBB+
Baa2							BBB
Baa3							BBB-

*1 長期発行体格付（存在しない場合は、長期預金格付）（Moody's）、長期自国通貨建発行体格付（S&P）、長期発行体デフォルト格付（Fitch）

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

G-SIBsの格付　②銀行持株*1

Plan for Fulfilled Growth

（As of May. 1, 2025）

Moody's	Moody's		S&P		Fitch		S&P Fitch
Aaa							AAA
Aa1							AA+
Aa2							AA
Aa3	• Bank of New York Mellon	• State Street			• Bank of America • Bank of New York Mellon	• JPMorgan • State Street	AA-
A1	SMFG • Bank of America • JPMorgan	• ***Mizuho*** • Morgan Stanley • ***MUFG*** • Wells Fargo			• HSBC • ING	• Morgan Stanley • Wells Fargo	A+
A2	• Goldman Sachs		• Bank of New York Mellon • JPMorgan	• State Street	• Barclays • Citigroup • Goldman Sachs • Groupe BPCE	• Standard Chartered • UBS	A
A3	• Citigroup • HSBC	• Standard Chartered • UBS	SMFG • Bank of America • HSBC • ING	• ***Mizuho*** • Morgan Stanley • ***MUFG*** • UBS	SMFG • ***Mizuho*** • ***MUFG***		A-
Baa1	• Barclays • ING		• Barclays • Citigroup • Goldman Sachs	• Standard Chartered • Wells Fargo			BBB+
Baa2							BBB
Baa3							BBB-

*1 長期発行体格付（存在しない場合は、長期預金格付）（Moody's）、長期自国通貨建発行体格付（S&P）、長期発行体デフォルト格付（Fitch）

Copyright © 2025 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.